令和6年度

幌延町各会計決算説明資料

-主要な施策の成果-

一般会計 国民健康保険診療所特別会計 国民健康保険診療所特別会計 後期高齢者医療特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計 所場、強事業会計

目 次

1 各会計決算の総括	1
• 歳入歳出決算総括表	1
• 決算総額対前年度比較表	2
• 繰越事業費決算額内訳	3
• 繰越事業費繰越額内訳	3
• 地方債現在高	4
• 基金現在高 ····································	4
• 北海道市町村備荒資金組合納付金現在高	5
• 債務負担行為の負担状況	6
2 主要な施策の成果	7
3 一般会計について	18
(1) 歳入歳出決算額の推移	18
(2) 歳入の状況	19
ア 款別決算の状況	19
イ 町税収入の状況	20
ウ 地方交付税の状況	21
エ ふるさと納税の状況	22
オ 財源の構成	23
(3) 歳出の状況	24
ア 款別(目的別)決算の状況	24
イ 性質別経費の決算の状況	25
ウ 町債現在高の状況	27
エ 投資的経費の推移等	28
オ 債務負担行為の負担状況内訳	29
カ 人件費の状況	30
キ 予備費の状況	32
ク地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられた社会保障4経費その他	
社会保障施策に要する経費の状況	33
4 公営事業会計等について ····································	34
(1) 国民健康保険特別会計の状況	34
(2) 国民健康保険診療所特別会計の状況	36
(3)後期高齢者医療特別会計の状況	37
(4) 介護保険特別会計の状況	38
(5) 簡易水道事業会計の状況	40
(6) 下水道事業会計の状況	42
5 普通会計でみる決算の状況	44
(1) 普通会計決算の状況	44
(2) 性質別決算の状況	44
(3) 財政指標について ····································	46
主要な事業の概要	47

令和6年度決算の概要

令和6年度幌延町各会計歳入歳出の概要及び主要な施策の成果について、次のとおり報告する。

1 各会計決算の総括

令和6年度各会計歳入歳出決算の状況は、第1表のとおりであり、各会計歳入歳出決算の 総額を前年度と比較すると、第2表のとおりである。また、決算額のうち前年度からの繰越 事業費分は第3表、翌年度への繰越事業の内訳は第4表のとおりである。

令和6年度末における各会計の地方債現在高は第5表、積立基金現在高は第6表、備荒資金組合の納付金現在高は第7表、債務負担行為の負担状況は第8表のとおりである。

(第1表) 歳入歳出(収入支出)決算総括表

	分		歳入(収入)	決算額	歳出(支出)	決算額	翌年度	羊引碌克
X	<i>7</i> 3	予算規模	金額	収入率	金額	執行率	繰越財源額	差引残高
- +	般 会 訃	6,101,334	5,983,504	98.1	5,767,666	94.5	50,208	165,630
	品健康保険 別 会 i	1 347 DA1	315,468	92.2	311,689	91.1	0	3,779
	。健康保障 所特別会記	I MALIUS?	642,497	97.2	642,097	97.1	0	400
	高齢者医療 別 会 言	n 2 / U2	52,292	97.2	52,292	97.2	0	Ο
	護保 隙別 会計		250,705	97.2	231,709	89.9	0	18,996
1. –	易 水 道業 会 計		148,616	84.9	159,552	91.2	0	△ 10,936
下事	水 道 業 会 ii		350,568	75.2	339,587	72.9	36,751	△ 25,770
合	計	8,056,905	7,743,650	96.1	7,504,592	93.1	86,959	152,099

(第2表)決算総額対前年度比較表

会	計	年 度	予 算 規	模	毒 λ (邶 λ) 油 質頞	歳出(支出)決算額	翌年度繰越財源額	差引残額	収入率	執行率
_	- 01	# R6	<u>, </u>		5,983,504	5,767,666	50,208	165,630	98.1	94.5
船	ሲ	R5	5,679,3		5,611,090	5,419,382	8,712	182,996	98.8	95.4
		当 道 減	421,9		372,414	348,284	41,496	△ 17,366	90.0	90.4
								Δ 17,500		
計 特	† 国	増減率		7.4	6.6	6.4	476.3	0.770	-	-
	民	R6	342,0		315,468	311,689	0	3,779	92.2	91.1
別	健康	R5	355,13		332,875	331,865	0	1,010	93.7	93.4
会	保	増減	△ 13,0		△ 17,407	△ 20,176	0	2,769	_	_
計	険	増減率	Δ 3		△ 5.2	△ 6.1	_	_	_	_
診療	国民	R6	660,98		642,497	642,097	0	400	97.2	97.1
所 特	健	R5	407,6	37	386,872	386,771	0	101	94.9	94.9
別会	康保	増減	253,3	45	255,625	255,326	0	299	_	_
計	険	増減率	62	2.1	66.1	66.0	_	_	_	_
特	後期	R6	53,79	98	52,292	52,292	0	0	97.2	97.2
別	高齡	R5	52,60	09	52,076	51,839	0	237	99.0	98.5
会	者	増 減	1,13	89	216	453	0	△ 237	_	_
計	医療	増減率		2.3	0.4	0.9	_	皆減	_	_
特	介	R6	257,8	26	250,705	231,709	0	18,996	97.2	89.9
別	護	R5	229,0	37	232,574	218,087	0	14,487	101.5	95.2
会	保	増 減	28,78	89	18,131	13,622	0	4,509	_	_
計	険	増減率	12	2.6	7.8	6.2	_	_	_	_
事	簡	R6	174,9	51	148,616	159,552	0	△ 10,936	84.9	91.2
業	易	R5	128,89		110,281	124,270	0	△ 13,989	85.6	96.4
会	水	増減	46,0	53	38,335	35,282	0	3,053	_	_
計	道	増減率	35	5.7	34.8	28.4	_	_	_	_
事	下	R6	465,9		350,568	339,587	36,751	△ 25,770	75.2	72.9
業		R5	361,4		331,533		0	△ 22,655	91.7	98.0
会	水	増減	104,5		19,035	△ 14,601	36,751	△ 3,115		_
	道	増減率		 3.9	5.7	<u> </u>		_	_	_
	_	R6	8,056,9		7,743,650	7,504,592	86,959	152,099	96.1	93.1
	ĵ	R5	7,214,1		7,057,301	6,886,402	8,712	162,187	97.8	
		増減	842,7		686,349	618,190	78,247	Δ 10,088	-	-
Ē-	†	増減率		1.7	9.7	9.0	898.2	7 10,000		
		坦鸠华		1.7	9.1	9.0	090,2			

(第3表) 繰越事業費決算額内訳(令和5年度から令和6年度へ繰越分)

(単位:千円)

	科											左	の	Ę	財	源	Ē	内	訳
会計			事	業	名	繰	越	額	決	算	額	特	定		財		源		价小 B→ 次四
"	款	項										国道支出金	地	方	債	そ	の	他	一般財源
	2	3	社会保障 システ <i>L</i>				9,9	17		8,1	56						8,1	56	0
-	თ	2	児童福祉 整備事業		房設備		8,7	12		7,9	75						7,9	75	0
般	6	1	問寒別比 盤整備事		語産基		8,7	00		8,6	18			2,2	00		6,4	18	0
会																			
計																			
			一般会計		2	27,3	29	2	24,7	49	0		2,2	00	2	22,5	49	0	
			全会計	合計		2	27,3	29	2	24,7	49	0		2,2	00	2	22,5	49	0

(第4表) 繰越事業費繰越額内訳(令和6年度から令和7年度へ繰越分)

	科	Ħ								占	Ē	の		財		源		内		訳
会計			事	業	名	繰	越	額	既	収	入	未	収	入	特	定	財	源		一般財源
	款	項							特	定財	源	国道支	出金	地	方	債	そ	の	他	
	3	2	児童福祉 整備事業		房設備	_	ŀ1,O	66			Ο		0	(37,4	00			Ο	3,666
-	4	1	出産・子	育て応	援事業		1,2	16			Ο	1,	215			Ο			Ο	1
般	8	1	土木総務	管理費		3	30,4	92			Ο		0			Ο			Ο	30,492
	8	3	下水道事	業会計	補助金	1	8,1	00			Ο		0		18,1	00			Ο	0
会	10	4	幌延町民	プール補	杉事業	1	6,0	49			Ο		0			Ο			Ο	16,049
計																				
			一般会計	合計		10	6,9	23			Ο	1,	215	į	55,5	00			Ο	50,208
下水	1	1	3条仲通紡	管路改	修工事	10	7,0	96			Ο	52,	245		18,1	00			Ο	36,751
道事業会																				
会計		下水道事業会計 合計					7,0	96			0	52,	245	-	18,1	00			Ο	36,751
			全会計	合計		21	4,0	19			0	53,	460	-	73,6	00			0	86,959

(第5表) 地方債現在高

(単位:千円)

		-	†	令和]5年	度末	令 和] 6 :	年度	令	和6年度	償還	額	令乖	06年	度末	左のうち
Ź	<u> </u>	ō	j I	現	在	高	発	行	額	元	金	利	子	現	在	高	交付税算入額
_	般	会	計	3,	402,	379	(913,	600	72	29,751	ω	3,122	3	3,586	,228	2,861,998
簡事	易業	水会	道 計		69,	510		38,	700		7,906		168		100	,304	17,58
下事	? 業	k 会	道 計	;	325,277			32,	800	2	19,714	(1)	3,655		308	,363	159,008
É	Ì	į	†	3,	3,797,166		9	985,	100	78	37,371	11	,945	а 3	3,994	,895	b 3,038,59
	0,101,100												率	b / a	a %	76.1%	

[※]令和6年度末現在高の交付税算入額のほかに、繰上償還済の臨時財政対策債に対して、次年度以降に 896,863千円が交付税算入される。

(第6表)基金現在高

(一般会計) (単位:千円)

区分	令和5年度末	令和6年	度増減額	令和6年度末
分	現在高	積 立 額	取崩額等	現在高
財 政 調 整 基 金	1,067,989	988	0	1,068,977
減 債 基 金	1,429,131	1,322	11,070	1,419,383
ふるさと創生基金	1,200,711	69,893	42,000	1,228,604
ふるさと応援基金	15,219	6,112	12,000	9,331
エネルギー施策等振興基金	488,808	13,293	0	502,101
公共施設等整備基金	1,768,665	21,665	249,900	1,540,430
地域公共交通活性化基金	222,283	206	13,900	208,589
地 域 福 祉 基 金	101,440	0	0	101,440
中山間農業地域環境保全基金	17,329	217	710	16,836
森林環境譲与税基金	25,103	17,025	19,600	22,528
奨 学 資 金 基 金	26,389	507	550	26,346
心象記念文化振興基金	10,559	758	3,700	7,617
計	6,373,626	131,986	353,430	6,152,182

(国民健康保険特別会計)

	X			△		令和	5年	度末		令	和6年	度増減	額		令和	6年	度末
				万		現	在	自	積	立	額	取	崩	額	現	在	间
財	政	調	整	基	金		1	3,616			1			Ο		1	3,617
		Ē	+				1	3,616			1			0		1	3,617

(介護保険特別会計) (単位:千円)

×	\Box	令和	15年度末		令	和6年	度増減	額		令和	6年	度末
	IJ	現	在高	積	立	額	取	崩	額	現	在	高
介護給付費	事準備基金		44,000			1			0		4	4,001
Ē	+		44,000			1			0		4	4,001

(簡易水道事業会計) (単位:千円)

	X			分		令和	5年	度末		令	和6年	手度	増減	額			令和	6年	度末
				J		現	在	回	積	立	額		取	崩	額		現	在	高
財	政	調	整	基	金		5	3,567			2	2				0		5	3,569
建	設	改	良	基	金		5	8,960			2	2				0		5	8,962
減	1	責	基	-	金			3,084			_					0		,	3,085
	減 債 基 計					11	5,611			5	5				0		11	5,616	

(全会計) (単位:千円)

	\leftrightarrow	令和5年度末	令和6年	度増減額	令和6年度末
	IJ	現在高	積 立 額	取崩額	現在高
合	計	6,546,853	131,993	353,430	6,325,416

(第7表) 北海道市町村備荒資金組合納付金現在高

(単位:千円)

	X		分		令和	15年	度末		令	和6年	度増減	額		令和]6年	度末
			IJ		現	在	回	積	立	額	取	崩	額	現	在	回
普	通	納	付	金		30	0,000			0			0		30	0,000
超	過	納	付	金		1,48	7,899		6	5,495		48	3,000		1,44	6,394
		計				1,78	7,899		6	5,495		48	3,000		1,74	6,394

(第8表)債務負担行為の負担状況

(一般会計) (単位:千円)

		Δ	件数	債務負	負担行為	3	令和 (5年度	末までの)支出額	令和		F度	令和	7年度	以降支品	出予定額
	X	分	什銰	限	度額	į	期	間	金	額	支	出	額	期	間	金	額
物	件の	購入	0		()				0			0				0
	土	地	0		()				Ο			Ο				0
	建	物	0		()				0			0				0
	物	8	0		()				0			0				0
そ	の他	ļ.	19	10	0,372	2			20	6,118		7	758			6	9,474
	利日	子補給	15	2	2,960)	H19	~	13	3,398		7	7 46	\sim	31		5,834
	そ	の他	4	7	7,412	2	H30)~	12	2,720			12	^	~R8	6	3,640
	合	計	19	10	0,372	2			20	6,118		7	758			6	9,474

(介護保険特別会計) (単位:千円)

		\triangle	件数	債務	負担:	行為	令和	5年度	末までの)支出額	令和		F度	令和	7年度	以降支出	出予定額
	X	分	1十数	限	度	額	期	間	金	額	支	出	額	期	間	金	額
物	件の	購入	1		1,5	518				304		3	303				911
	土	地	0			0				0			0				Ο
	建	物	0			0				0			0				Ο
	物	8	1		1,5	518	R5^	J		304		3	303	(~R9		911
	<u></u> 合	計	1		1,5	518				304		3	303				911

2 主要な施策の成果

本項では、第6次幌延町総合計画に沿った事業実績について掲載するが、総合計画は、幌延町が目指していくまちの将来像を示した基本構想の実現を図るため、前期基本計画(令和2年度~令和6年度)と後期基本計画(令和7年度~令和11年度)を定めることとしており、令和2年度に第5次幌延町総合計画の実績とまちの将来像を踏まえ、第6次幌延町総合計画前期基本計画を策定している。

以下に示すものは、第6次幌延町総合計画前期基本計画の最終年度となる令和6年度に実施 した主要な施策の成果である。

基本目標1 持続可能なまちづくりを進める

基本施策1-1 協働のまちづくりの推進

〇コミュニティ活動と人づくり

町内会単位のコミュニティ活動を支援するとともに、問寒別地区における地域づくりビジョンの推進により、地域の活性化を図った。また、コミュニティ活動の拠点となる集会所や生活改善センターの維持補修を実施したほか、協働のまちづくりを進めるため、町内会活動、文化・スポーツ活動などに取り組む団体を支援した。

〇広聴・広報活動の充実

町民の声やニーズを把握する機会を確保するため、『町政懇談会』を開催するとともに、町が行っている事業や施策等を説明する『出前講座』を募集したほか、まちづくり提言箱等を活用し、広聴活動の充実に努めた。また、町政の情報を正確に提供するため、『議会だより』『町広報誌ほろのべの窓』『わがまちの家計』を発行し、的確な情報発信に努めた。

○情報公開と協働のまちづくりの推進

個人情報の適正な取扱いの確保と個人の権利利益の保護のため、個人情報の適切な保護管理に努めた。また、パブリックコメント制度の活用による町民参画の体制づくりを推進したほか、協働のまちづくりを実現するために、町民や町内団体等が実施したまちづくりに資する活動等に対して支援した。

〇持続可能なまちづくりと地域集落づくり

持続可能なまちづくりの実現に向け、住民生活の利便性向上に繋がる機能やサービスを 重視したうえで、温浴施設などの更新を要する公共施設等との複合的機能を備えた多世代 交流施設について検討を進め、『幌延町交流拠点基本構想』を策定した。

また、いつまでも地域や集落で暮らし続けられる仕組みづくりとして、集落支援対策 『地域コミュニティ形成事業』を着実に推進し、地域集落連携事業展開による課題等把 握、地域活動実験拠点の整備を進めるとともに、集落支援員を6名、地域おこし協力隊を 集落支援分野に2名配置した。

基本施策1-2 移住・定住の促進

〇移住・定住の促進

移住定住促進事業として、民間による賃貸住宅の確保と住環境の整備を目的に民営賃貸住宅建設促進助成事業、持家の新築や取得・改修等を奨励する定住促進持家住宅建設等奨励事業を実施したほか、空き家・空き地バンクを運用し、移住・定住の PR に努めた。

○関係人口の拡大

幌延町産ミズナラ樽により風味付けした酒類商品を開発し、地域特産品の開発に取り組んだほか、ふるさと納税の返礼品の PR に努めた。

基本施策1-3 人権尊重・男女共同参画の推進

〇人権教育・啓発の推進

差別や偏見のない一人ひとりの人権が尊重された社会をつくるため、地域人権啓発活動として、人権の花運動を実施したほか、人権相談活動を支援した。

〇男女共同参画社会の推進

男女平等意識の向上と相互理解を図るため、各種審議会や協議会などの政策・方針決定の場への女性の参画を推進した。

基本施策1-4 効率的・効果的な行財政運営

○効率的な行政運営の推進

町民ニーズへの適切な対応と業務量に見合った職員の適正配置を図るため、計画的な定員管理に努めた。また、職員の資質向上のため、外部講師による職員研修を実施した。

公共施設の効率的な管理と多様化する町民ニーズに対応するため、公共施設の指定管理者制度を導入しているほか、総合行政システムから標準化システムへの移行を進めるとともに、住民票や戸籍等のコンビニ交付システムによる行政事務の効率化に努めている。

〇健全な財政運営の推進

一定の住民サービスを確保しつつ、健全な財政運営を推進するため、町民に分かりやすい財政情報の公表や適正な公債管理に努め、臨時財政対策債等の繰上償還を実施するとともに、町税等の適正な賦課と収納対策を実施したほか、今後の公共施設等の改修及びまちづくり事業等に備える財源として各基金に積立を実施した。

〇広域行政の推進

広域化する行政ニーズや地域共通の課題に対し、稚内市を中心とした定住自立圏形成協定に基づく宗谷定住自立圏共生ビジョンの推進を図った。また、西天北五町衛生施設組合や北留萌消防組合などの共同処理業務を継続推進した。

基本目標2 活力と賑わいを創る

基本施策2-1 農林業の振興

〇生産基盤の強化

競争力のある農業の確立に向けて、生産基盤を整備するとともに、本管から各戸までの 給水管等を整備するため、問寒別地区及び上幌延開進地区において、農業用水道施設改修 事業を実施した。

酪農支援対策として、生乳生産量の拡大を図るため、乳牛市場で高騰を続けている初妊 牛購入費の一部助成や、生産施設の規模拡大と近代化施設の整備による労働負担の軽減に 向けた生産施設及び機械設備の整備に対する支援の PR に努めたほか、生産基盤の維持や 次世代農業者への円滑な経営継承を図るため、生産施設の補修及び機械装置の更新に対す る支援や農業経営継承奨励事業を実施するとともに、担い手の育成等による農業生産活動 の持続的発展に向けて、中山間地域等直接支払事業を実施したほか、労働の軽減や農業収 益の向上を図るため、町営牧場で預託牛を受け入れて、適切な飼育管理による受胎率の向 上と増体に努めた。

また、乳質の改善による経営の向上を図るため、乳牛検定組合事業や生乳成分検査事業の実施を支援したほか、冬期間における利便性の向上と農業生産物の輸送コストの低減を図るため、私道除雪に対する支援を実施した。

○担い手の確保

ゆとりある農業経営を促進するため、酪農ヘルパー事業への支援を実施し、経営支援システムの充実を図り、農業関係制度資金等の利子補給事業を行い、農家負債の軽減に努めたほか、牛サルモネラ症などの家畜伝染病発生農場の経済的損失を緩和するため、生産者

が相互に行う扶助に対する支援体制を継続した。

意欲と能力のある担い手の育成と確保のため、その取組みの中心となる幌延町酪農担い 手育成センター事業を支援したほか、町内で新たに酪農を営もうとする新規就農者に対して、経営の安定を促進するため、経営自立安定補助金を交付した。

○酪農を核とした高付加価値化

自然と共生した農業の振興を図るため、家畜ふん尿や農業用廃プラスチックの適正な処理について、関係機関と巡回指導を実施した。

○森林づくりの推進

水源かん養、災害の未然防止、地球温暖化防止など、森林が持つ多面的な機能の充実を 図るため、民有林造林促進事業、町有林整備事業及び森林整備促進事業を実施したほか、 森林や林業に関する知識の普及や森林資源への愛着、環境意識を高めるため、幌延町産の ミズナラ材を活用した木製加工品を新生児へ誕生記念品として贈呈した。

基本施策2-2 商工業の活性化

○魅力ある商店街づくり

物価高騰等により、売上が低迷している町内事業者への支援と外出自粛等で落ち込む消費行動の回復を図るため、地域内消費の促進を目的に緊急経済対策として、プレミアム商品券発行事業を継続して実施したほか、商工業の活性化を図るとともに、消費者の利便性向上や従業員確保を目的に、幌延町商工業等振興促進事業を実施した。

また、商工業者の経営力や競争力の向上を促進するため、機械設備等の購入に対する支援を実施したほか、中小企業振興資金の貸付金を継続し、金融機関から利用者が融資を受けられる枠を確保して、商工業者の経営基盤強化を図るとともに、幌延町商工会育成事業、商工業経営安定対策事業、商工業事業承継奨励事業を実施した。

○活力ある地場企業の育成と振興

まちづくり事業補助制度の PR に努めたほか、地場資源を活用した技術開発のため、研究機関への協力を行った。

○特産品の創出と販売促進

特産品について、町のホームページやパンフレットを活用して PR を実施したほか、幌延町産ミズナラ樽を活用した商品を開発した。

基本施策2-3 観光・交流人口の拡大

○観光資源の発掘と広域観光の推進

トナカイや青いケシなどの既存の観光資源の磨き上げや特産品の開発など、観光によるまちおこしを推進した。

また、民間手法を活用した観光推進のため、幌延町トナカイ観光牧場の管理を民間委託するとともに青いケシや花壇で開花している花の情報を整理し、リスト化に取り組んだ。 広域観光の枠組みで観光振興を図るため、宗谷管内の自治体等が連携し、稚内・利尻・礼文・サロベツ観光振興協議会による国立公園指定50周年記念事業へ参画した。

〇観光PRとイベントの充実

観光客誘致促進のため、豊富町と合同で観光パンフレットやノベルティグッズの制作及び町外催事出店への支援のほか、各種雑誌等へ広告掲載を行い、観光大使とともに観光 PR に努めた。

また、観光イベントの充実を図るため、名林公園まつりの開催を支援し、トナカイホワイトフェスタを実施した。

○観光振興の体制づくり

観光協会の活動を支援するとともに、地域おこし協力隊を観光分野に2名、商工分野に1名それぞれ配置し、観光振興の推進を図った。

○多様な交流活動

スノーカイト大会の開催については、小規模ではあるが、5年ぶりに開催し、観光閑散期における賑わい創出の機会とした。

基本施策2-4 新産業の創出と企業誘致の推進

〇深地層研究の推進と関連施設の誘致

幌延深地層研究センターの研究期間が令和 10 年度まで延長になり、町民や周辺自治体に深地層研究センターの研究内容を正しく理解してもらうために、おもしろ科学館や児童生徒や一般向けにエネルギー関連施設の見学会を開催した。

また、深地層研究への理解促進と原子力発電に係る知識の普及振興のため、広報事業を 継続実施したほか、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター『幌延地圏環境研究 所』が行う研究活動等に協力・支援した。

〇再生可能エネルギー産業の育成

幌延風力発電株式会社によりオトンルイ風力発電所が設置され、平成 15 年 2 月から本格稼動しており、町は風力発電事業の推進支援業務を受託しているほか、幌延小学校ほか3 箇所の公共施設に太陽光発電設備を設置し、町全体でクリーンエネルギーの推進に努めた。

また、使用済み紙おむつと木質ペレットの混合燃料の普及に向けて、西天北五町衛生施設組合が運営している西天北サーマルリサイクルファクトリーの PR に努めた。

〇企業誘致・起業の促進

新たな雇用の場を確保するため、各種研究開発事業の誘致活動に努めたほか、立地検討企業からの相談に対し、必要に応じて土地情報や町補助制度を紹介した。

また、町内への企業立地に伴う事業所等の新設を奨励するため、企業立地促進奨励金制度のPRに努めた。

基本施策2-5 雇用対策・消費者対策の推進

○勤労者福祉の推進

勤労者の生活の安定と福利厚生の充実を図るため、関係機関と連携して勤労者共済会への支援と制度の加入促進を図った。

また、勤労者の雇用環境の改善や季節労働者の通年雇用について、関係機関と連携して促進を図った。

〇消費者対策の充実

消費者トラブルの未然防止と確かな選択・判断ができる消費者育成のため、町広報誌やパンフレットによる消費者保護の普及啓発に努めた。また、消費者トラブルの解決を図るために設置した宗谷地域広域消費者センターの経費を負担し、迅速な相談体制の確保を図った。

基本目標3 健やかな暮らしを共に支える

基本施策3-1 健康づくりの推進と医療体制の確保

〇保健事業の推進

妊娠・出産から子育てまで母と子の健康を確保し、育児不安を軽減するため、妊婦健康 診査事業、乳幼児健診事業、子育て支援事業、子育て支援相談事業などを実施し、妊婦健 診等に係る交通費と出産時の宿泊費、不妊治療及び不育治療に対する助成を実施した。 また、生活習慣病有病者や予備群を減らすため、特定健康診査事業を実施したほか、疾病の早期発見のため、がん検診事業や各種検診事業を実施した。更には、感染症の発生とまん延に対する予防のため、予防接種事業と狂犬病予防対策事業を実施した。

〇健康づくりの推進

町民の健康管理意識向上のため、運動教室やウォーキングラリー事業を実施したほか、町民の自主的な健康づくりを推進するため、各種料理教室を開催した。

〇地域医療の充実

問寒別地区の住民の地域医療を確保するため、問寒別診療所における診療と患者輸送車両を運行した。

国民健康保険診療所の常勤医と心療内科・精神科医師の確保により、専門医に身近に受診できる環境を整備している。

また、将来、町職員として医療業務に従事しようとする者に対して、人材の確保に向けて、修学に必要な資金を貸付ける医療職員養成修学資金貸付事業の PR に努めた。

基本施策3-2 地域福祉と高齢化に対応したまちづくり

〇地域福祉意識の普及・啓発

福祉教育やノーマライゼーションの理念の普及・町民の地域福祉活動への参加促進のため、認定こども園や小中学校の社会福祉施設訪問・交流事業や長寿まつり事業を実施したほか、町広報誌やホームページを活用して、福祉制度や利用方法などを町民に広く周知した。

また、民生委員への活動支援や社会福祉協議会の体制強化を図るため、支援を行った。

〇地域福祉推進体制の充実

地域に密着した福祉活動を推進するため、民生委員・児童委員や社会福祉協議会、関係機関との連携を密にするとともに、民生委員・児童委員への活動支援と社会福祉協議会の機能強化に努めた。

〇高齢者福祉サービスの推進

一人暮らしの高齢者世帯等が地域で自立した生活ができるよう支援するため、高齢者生活支援事業を実施した。また、これら世帯等の安否確認や安全を 24 時間確保するため、緊急通報システム整備事業を実施した。

高齢者や一般町民の娯楽と交流の場であり、老人クラブの活動拠点である老人福祉センターについて、利用者のニーズにあった適切な管理運営を実施した。

〇高齢者の社会参加と生きがい対策

高齢者の健康づくりや生きがいづくりなどの自主的な活動を促進するため、老人クラブ活動運営費補助事業を実施したほか、高齢者の健康増進と外出支援、世代間交流による社会参加を促進するため、公衆浴場料金の割引や生きがい教室事業を実施するとともに、まちいちカフェを開催した。

○介護保険事業の推進

第8期介護保険事業計画に基づき、介護保険事業の円滑かつ適正な運営に努め、介護保険制度の理解を深めることを目的に啓発や相談支援を実施するとともに、介護予防サービスや地域支援事業の充実を図った。

また、介護保険サービスの確保と経営の安定を図るため、ホームヘルプサービス支援事業や幌延福祉会補助事業を実施したほか、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、一般介護予防事業や介護予防・日常生活支援総合事業などを実施した。

基本施策3-3 結婚・出産・子育て支援の充実

〇結婚・出産支援の充実

町内で新婚生活をスタートされる方々に対して経済的支援の充実を図るとともに、安心して子どもを産み育てることができるよう妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない包括的な支援に努めた。

〇保育サービスの確保

核家族化や女性の就労意欲の高まりなど多様化する保育ニーズに対応するため、保育所と幼稚園の一体的な機能を備えた認定こども園の充実に努めた。

問寒別へき地保育所は、認定こども園職員の派遣や、認定こども園との交流事業により、保育内容の向上を図るとともに、地域開放による子育て支援と児童生徒や高齢者との世代間交流事業を実施した。

また、放課後に子どもが安全に安心して活動できる場を提供するため、放課後児童クラブの運営を支援した。

〇子育て支援の充実

地域における子育で応援のため、おひさま子育で会・遊びの広場事業を支援するとともに、認定こども園内に併設した子育で支援センターを運営し、一時預かり事業等を実施したほか、ファミリー・サポート・センターの運営を継続した。

また、高校生までの医療費に対する全額給付事業を実施したほか、第2子以降の出産に対して出産祝金を支給し、満1歳になるまで養育手当を支給した。

〇ひとり親家庭の支援

ひとり親家庭の経済的な負担軽減を図るため、医療の給付事業を実施した。

基本施策3-4 障がい者福祉の充実

○障がい者自立支援への対応

障がい者が住み慣れた地域社会で安心して生活することができるよう支援するため、障がい者介護給付・訓練等給付事業、障がい者自立支援医療及び日常生活用具の給付事業を 実施したほか、一般相談支援事業を実施し、相談支援業務の充実と強化を図った。

また、心身障がい者等の通院交通費助成事業の実施により、障がい者等の経済的な負担 軽減を図った。更には、障がい者や障がい者の介助者が多様な活動に参加し、自立した生 活を営むことができるよう地域生活支援事業を実施した。

障がい児の療育指導等については、3町で共同運営している留萌北部地域子ども発達支援センターと連携し支援に努めた。

○障がい者福祉施設への支援

障がい福祉サービスの利便性の向上と効率化を図る観点から、障がい福祉サービスの指 定管理者制度を継続するとともに、町が所有している事務所1棟を相談支援事業所の事務 所として、無償貸付を継続して実施した。

基本施策3-5 社会保障の充実

〇低所得者の自立支援

民生委員・児童委員や社会福祉協議会などの関係機関と連携し、要保護世帯の把握に努めるとともに、生活困窮者の自立支援や生活保護世帯の生活の安定と自立更生に向けた相談・支援に努めた。

○国民年金制度の普及・啓発

国民年金制度の正しい知識と理解を深めるため、町広報誌やパンフレットにより普及・啓発を実施するとともに、各種申請・届出の受理・進達や年金相談などの業務を円滑に進めるよう努めた。

○医療保険事業の運営

国民健康保険については、医療費の適正化を図るため、レセプト点検や医療費通知を行うとともに、パンフレットや町広報誌、告知端末機による啓発を実施したほか、幌延町データヘルス計画に基づき、特定健康診査の受診勧奨や高血圧症・糖尿病疾患等の被保険者に対して指導を行い、重症化の予防や将来的な医療費削減を図るとともに、保険税の適正な負担と収納率の向上を図り、国民健康保険財政の健全化に努めた。

後期高齢者医療制度については、制度の理解を深めることを目的に、町広報誌などにより普及・啓発活動を実施した。

基本目標4 生きる力と文化を育む

基本施策4-1 学校教育の充実

〇教育内容の充実

子どもたちに必要な資質・能力を確実に身に付けさせるため、各種学力調査により客観的な視点から学力状況を把握するとともに、児童生徒学力向上支援事業により各種検定の受験料助成や学習支援活動に取り組む町内の任意団体に対する支援を実施したほか、授業や放課後の指導体制の充実を図るため、地域おこし協力隊を教育分野で1名配置した。

運動やスポーツの楽しさ、喜びを味わい、生涯にわたって豊かに実践していくことができるよう学校における体育・保健に関する指導や食育の一層の充実を図るとともに、学校、家庭、地域が連携して運動習慣の定着や生活習慣の改善に向けた取組みを推進した。

また、子どもたちの将来の生活や職業を見据え、情報活用能力を育成するため、ICT機器を活用した学習活動の充実を図るとともに、児童生徒が直接ネイティブ・スピーカーから生きた言語を学ぶ機会を提供するため、外国語指導助手派遣事業を実施した。

○教育環境の充実

学校と地域が目標やビジョンを共有し、協力して子どもの成長を支えるため、地域住民等が学校経営に参画する学校運営協議会制度を活用し、幌延地区と問寒別地区に学校運営協議会を設置している。

また、小中学校が系統的な教育を目指すため、小中一貫教育を見据えた教育活動を推進した。

児童生徒を犯罪被害などの危険から守るため、通学路安全推進会議による通学路の安全 点検を実施したほか、いじめの未然防止と早期の対応を行うため、アンケートの実施や、 スクールカウンセラー配置事業を活用した。

〇特別支援教育の推進

インクルーシブ教育システムのもと、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導や支援を行うため、特別支援教育支援員を配置した。

基本施策4-2 生涯学習の推進

〇生涯学習の環境づくり

町民の生涯学習を効果的に推進するため、社会教育だよりを発行し、生涯学習に関する情報を提供した。また、町民文化祭や町内書き初め展、書き初め会を開催し、町民の生涯学習への参加や学習成果を発表する機会の確保に努めた。

○学習機会・活動の充実

家庭教育の重要性を踏まえ、学校と連携し、学習機会や交流会の充実を図るとともに、 家庭教育学級の運営を支援し、参加促進に努めた。

子どもたちの体験活動の充実や健全育成を推進するため、放課後子ども教室、ふるさと自然体験チャレンジ教室及び朝活プロジェクトを開催した。

町民の多様な学習ニーズと男女共同参画社会の確立や女性の生活課題などに対応するため、幌延町 PTA 連合協議会などの運営を支援するとともに、町内女性学級開催事業など

を実施した。また、高齢者の生きがいを高めるため、生きがい教室を開催した。

○青少年健全育成の推進

青少年の健全育成を推進するため、学校、関係機関、健全育成団体等と連携し、地域ぐるみで犯罪や非行の起きない非行防止活動など、青少年を取り巻く有害環境の改善に努めた。

また、青少年の健全育成に係わる活動を実施している幌延町子ども会育成連絡協議会と ワラベンチャー問寒クラブの運営を支援したほか、文化・スポーツ等における全道大会等 の出場に係る遠征費に対して支援した。

基本施策4-3 スポーツの振興

〇生涯スポーツの推進

町民が体力や興味などに応じて気軽にスポーツを楽しむことができるよう体育施設の適切な管理運営に努めたほか、スポーツ・レクリエーションに関する情報提供を目的として体育館だよりを発行するとともに、町民の健康と体力づくりを推進するため、各種運動教室やスポーツ大会を開催した。

また、総合体育館のトレーニング室に設置しているトレーニング機器の更新に着手した。

〇指導者の育成とスポーツ団体への支援

多様なニーズに応えられるよう関係団体と連携し、スポーツ推進委員を活用するととも に、スポーツ協会・スポーツ少年団などの運営支援した。

基本施策4-4 芸術文化の振興

○芸術文化事業の推進

社会教育だよりを発行し、芸術文化に関する情報を提供した。また、町民が優れた芸術文化を体感できる鑑賞機会を提供するため、舞台芸術鑑賞事業、子どもの集い(学校公演)、心象館音楽の夕べを実施した。

〇芸術文化活動の促進

町民が自ら取り組む文化活動の中心である文化協会の運営を支援するとともに各種文化 団体の育成を支援した。心象館音楽の夕べでは、町民の芸術文化活動の場として町民コン サートを実施し、団体や個人に発表の機会と提供するとともに町民の芸術文化の振興を図った。

また、図書室の利用促進に向けて図書室の蔵書の充実を図るため、図書購入事業を実施 し、町民の読書習慣の定着や読書活動を推進するために読み聞かせ会や図書企画展を実施 した。美術館の利用促進に向けて作品の展示替えや書力フェ、ミニギャラリー展を実施し た。

〇文化遺産の保存・活用

町内の文化遺産の保存を図るため、関係機関との連携に努めたほか、町の文化遺産や資料を後世に継承し、郷土の歴史と文化に対する理解や郷土愛を育むため、ふるさと動植物写真展及び上映会を開催するとともに、生涯学習アドバイザーを配置し、郷土資料の収集と保存に努めた。

また、郷土芸能の普及と伝承を図るため、サロベツ太鼓・ど真ん中踊りの活動に対して支援した。

基本目標5 豊かな自然と安全を守る

基本施策5-1 適正な土地利用と街並みの整備

〇自然と共生した土地利用の推進

地籍調査完了後に異動の生じた土地情報を適正に管理するとともに、地籍情報を活用した地図情報システムの情報更新を実施した。

○街並みの整備

市街地における景観の向上のため、沿道の花壇整備など地域との連携による街並みづくりを促進するとともに、周辺環境に配慮した公共施設の環境整備に努めた。

基本施策5-2 道路・公共交通の整備

〇国道・道道の整備

国道 40 号天塩防災事業の早期事業完了、音威子府バイパスの整備促進及び北海道縦貫 自動車道「中川〜天塩間」の調査促進に向けた要望活動を実施したほか、通学路である道 道稚内幌延線の道路・歩道拡幅工事が実施された。

また、道道豊富遠別線で月見橋架替工事のほか、道道上問寒問寒別停車場線、道道上問寒幌延停車場線及び道道豊富中頓別線で橋梁修繕が実施された。

〇町道の整備

幌延市街地区の駅前仲通線及び幌延北進線において、道路改良工事を実施したほか、老 朽化が著しい道路センターの外壁等を改修した。

橋梁については、計画的に橋梁点検を実施するとともに、長寿命化計画に基づいて橋梁 改修工事を実施した。

○交通体系の確保

JR 宗谷本線の維持存続に向け、関係機関に対して支援措置の継続・拡充について要請したほか、極端に利用の少ない町内無人駅について維持管理を実施するとともに、バス路線を確保するため、バス事業者の生活交通路線等維持費に対する支援を行い、路線の確保維持に努めた。

また、高齢者等を対象としたハイヤー運賃等助成を実施したほか、乗合タクシー、自家 用有償運送実証実験を実施。地域に合った地域交通体系の整備を進め、地域で暮らし続け られる生活環境の充実に向けて取り組んだ。

基本施策5-3 情報・通信の整備

〇テレビ・ラジオ難視聴対策

幌延テレビ中継局の適切な管理運営に努めたほか、遠別民放ラジオ中継局を共同設置した関係町村との協議のもと、施設の適正な管理運営を進めた。

○地域情報通信基盤の整備

町民の利便性の向上と情報の地域格差を解消するため、町内全域が高速情報化に対応できるよう整備した光回線を適切に管理するため、情報通信施設運営事業を実施した。

基本施策5-4 住宅・公園・緑地・水辺の整備

〇公営住宅の整備

公営住宅の快適な居住環境を維持するため、公営住宅長寿命化改修事業を実施した。 また、特定公共賃貸住宅の入居促進のため、一定の要件を満たす入居者には原則、公営 住宅の基準家賃並みの負担で入居することができる家賃補助事業を実施した。

〇住宅・宅地供給の確保

町外からの移住者の住居を確保することを目的に整備した移住促進住宅の適切な維持管理を実施するとともに、町内での持家の建設等を促進するための助成を実施した。

〇公園・緑化・水辺の整備

名林公園、ふるさとの森森林公園、山村広場、問寒別農村公園及び総合スポーツ公園等

の適切な維持管理を実施した。

緑化思想の普及啓発を図るため、小学生の森林教室を開催するとともに、公共施設等の緑化を推進したほか、町民の自主的な活動を推進するため、花の苗等の供給を行い、道路や公園、公共施設などの景観の向上に努めた。

また、治水等災害防止のため、河川の整備等について関係機関に要請した。

基本施策5-5 上水道・下水道の整備

〇上水道の整備

安全で良質な水道水を安定的に供給するため、水道施設の適正な維持管理に努めるとともに、幌延市街地区の老朽化した配水管の更新を実施したほか、簡易水道事業の経営の効率化を図った。

農業用水道施設については、利用組合を主体に水道施設の適正な維持管理を行い、安定的な農業用水道水を供給するため、問寒別地区道営畑地帯総合整備事業及び上幌延開進地区道営畑地帯総合整備事業で整備した本管から各戸までの給水管等の整備に向けて各地区において、農業用水道施設改修事業を実施した。

〇下水道の整備

安全で確実な下水道処理施設を確保するため、下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設等の耐震化や老朽化対策を計画的に実施するとともに、公共下水道処理区域外の地域においては、快適で住み良い生活環境を確保するため、住宅の排水設備に係る工事費の助成と普及啓発により合併処理浄化槽の整備を促進した。

また、下水道事業の経営の効率化を図った。

基本施策5-6 環境衛生の向上

〇適正なゴミ・し尿処理の推進

処理容量の限界に近付いている一般廃棄物埋立処分場の延命を図るとともに、家庭等からのゴミの減量化と再資源化を進めるため、町民と事業者等にゴミの適正分別排出の周知徹底に努めた。

また、西天北五町衛生施設組合と連携し、ごみ処理施設及びし尿処理施設の適切な維持管理に努めた。

○自然環境の保全

主要道路等での不法投棄に対処するため、看板等の設置を継続したほか、環境問題や自然保護などの環境意識の高揚を図るため、森林教室や川の自然観察会を実施し、省資源・省エネルギーの普及・啓発を実施した。

〇生活環境の向上

墓地、斎場及びその周辺の環境整備に努めるとともに、施設の適正な維持管理を実施した。

基本施策5-7 消防・防災・減災体制の強化と防犯・交通安全対策の推進

〇消防・救急体制の充実

消火訓練や防火講習会などの火災予防運動や広報活動を実施したほか、防火クラブの育成と活動の充実を図り、地域における防火体制の強化を進めた。

また、迅速かつ適切な救急活動と多様化している救急需要に対処するため、救急救命士の養成と確保を図るとともに、教育訓練などにより救急隊員の資質・技術の向上を図った。

○防災体制の充実

防災情報を町広報誌やホームページにより広報・啓発を図り、災害に迅速かつ的確に対応できる防災体制の充実を図るため、自主的な防災組織の育成に努めるとともに、幌延町

防災備蓄品計画に基づき、食料や生活物資などの備蓄を進めるとともに、防災備蓄庫1棟を整備し災害への備えを強化した。

〇防犯対策の推進

犯罪に巻き込まれやすい子どもや女性の安全確保のため、新入学児童用ヘルメットの貸与等、安全で安心なまちづくり推進事業を実施したほか、防犯ステーションを 19 箇所設置して犯罪防止に努めるとともに、防犯協会や暴力追放運動推進協議会などの地域活動を促進した。

○交通安全対策の推進

交通安全意識の高揚を図るため、幌延小学校、問寒別小学校において交通安全教室を開催した。

また、交通安全指導員を中心に交通安全推進協議会や職場などと連携し、街頭指導を実施した。更には、安全で快適な通行を確保し、交通事故から町民を守るため、街路灯や区画線など交通安全施設等の整備を進めた。

3 一般会計について

(1)歳入歳出決算額の推移

令和6年度一般会計歳入歳出決算額及び過去5年間の歳入歳出決算額の推移は、第9表のとおりである。

令和6年度決算額に対する前年度比較額は、歳入が3億7,241万4千円、歳出が3億4,828万4千円増額となった。歳入については、町税や町債の増額等によるものである。歳出については、国民健康保険診療所特別会計繰出金、上幌延開進地区農業用水道改修事業の増額のほか、辺地対策事業債や過疎対策事業債の借入額の増加による公債費の増額等である。

(第9表) 歳入歳出決算額の推移

			-	Т	1	Т	1	1										
×	ζ		分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度										
歳			入	5,465,344	5,111,025	5,146,305	5,611,090	5,983,504										
		伸び率		8.7	△ 6.5	0.7	9.0	6.6										
	町		税	615,876	585,971	557,268	554,425	780,273										
		伸び翌	率	0.2	△ 4.9	△ 4.9	△ 5.4	40.7										
歳			出	5,314,893	4,877,527	4,974,785	5,419,382	5,767,666										
		伸び率		8.3	△ 8.2	2.0	11.1	6.4										
歳	入	歳出	差引	150,451	233,498	171,520	191,708	215,838										
翌	越	継続費逓次	《繰越額	0	0	0	0	0										
年度	すべ	繰越明許費繰越額		繰越明許費繰越額		繰越明許費繰越額		繰越明許費繰越額		繰越明許費繰越額		繰越明許費繰越額		9,203	99,310	20,364	8,712	50,208
へ 繰	き 財	事故繰越し	繰越額	0	0	O	0	0										
り	源	計		9,203	99,310	20,364	8,712	50,208										
実	質	取 5	支 額	141,248	134,188	151,156	182,996	165,630										
		伸び率		53.8	△ 5.0	12.6	21.1	△ 9.5										

(2) 歳入の状況

ア 款別決算の状況

歳入決算を款別に比較すると、第 10 表のとおりである。前年度より歳入決算額が増額 した款は、町税や繰入金である。また、減額した款は、地方交付税や道支出金である。

(第10表) 歲入款別決算額対前年度比較表

1	令和6年	芰	令和5年	芰		減
科目	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	金額	比率
1 町 税	780,273	13.1	554,425	9.9	225,848	40.7
2地方譲与税	95,644	1.6	91,280	1.6	4,364	4.8
3利子割交付金	157	0.0	119	0.0	38	31.9
4配当割交付金	1,503	0.0	1,116	0.0	387	34.7
5 株式等譲渡所得割交付金	2,311	0.0	1,281	0.0	1,030	80.4
6 法人事業税交付金	6,233	0.1	5,690	0.1	543	9.5
7 地方消費税交付金	67,364	1.1	65,730	1.2	1,634	2.5
8環境性能割交付金	9,028	0.2	8,358	0.1	670	8.0
9地方特例交付金	9,884	0.2	560	0.0	9,324	1,665.0
10 地 方 交 付 税	2,352,564	39.3	2,488,509	44.3	△ 135,945	△ 5.5
11 交通安全対策特別交付金	546	0.0	481	0.0	65	13.5
12 分担金及び負担金	6,722	0.1	6,817	0.1	△ 95	△ 1.4
13 使用料及び手数料	174,657	2.9	179,241	3.2	△ 4,584	△ 2.6
14 国 庫 支 出 金	498,340	8.3	482,789	8.6	15,551	3.2
15 道 支 出 金	225,813	3.8	233,066	4.2	△ 7,253	△ 3.1
16 財 産 収 入	73,361	1.2	70,587	1.3	2,774	3.9
17 寄 附 金	13,420	0.2	14,229	0.2	△ 809	△ 5.7
18 繰 入 金	352,880	5.9	255,610	4.6	97,270	38.1
19 繰 越 金	191,708	3.2	171,520	3.1	20,188	11.8
20 諸 収 入	207,496	3.5	161,688	2.9	45,808	28.3
21 町 債	913,600	15.3	817,300	14.6	96,300	11.8
22 自動車取得税交付金	0	0.0	694	0.0	△ 694	皆減

イ 町税収入の状況

(第11表)年度別町税徴収実績

(単位:千円、%)

	7	\triangle	令:	和2年	度	令	和3年	度	令	和4年	度	f.	和5年	度		令和6	年度
		IJ	金	額	指数	金	額	指数	金	額	指数	金	額	指数	金	額	指数
調	定	額	623,	354	100	594,	,209	95	566	,754	91	566	5,138	91	789	781	127
収	入	額	615,	876	100	585,	,971	95	557	,268	90	554	,425	90	780),273	127
徴	収	率		9	8.8		S	8.6		S	8.3		S	7.9			98.8

[※]各年度の指数は、令和2年度を基準とする。

(第12表) 町税税目別決算額比較表

		_	—————————————————————————————————————	育額		減	町税に占	める割合
	税		令和6年度	令和5年度	金額	 比率	令和6年度	令和5年度
1.		民 税	184,936	174,223	10,713	6.1	23.7	31.4
		現年課税分	183,647	173,985	9,662	5.6	23.5	31.4
		滞納繰越分	1,289	238	1,051	441.6	0.2	0.0
	個	人	128,934	131,966	△ 3,032	△ 2.3	16.5	23.8
		現年課税分	127,645	131,728	△ 4,083	△ 3.1	16.4	23.8
		滞納繰越分	1,289	238	1,051	441.6	0.2	0.0
	法	人	56,002	42,257	13,745	32.5	7.2	7.6
		現年課税分	56,002	42,257	13,745	32.5	7.2	7.6
		滞納繰越分	0	0	0	皆減	0.0	0.0
2.	固定	定資産税	564,703	348,412	216,291	62.1	72.4	62.8
		現年課税分	564,518	348,282	216,236	62.1	72.3	62.8
		滞納繰越分	185	130	55	42.3	0.0	0.0
	純固	記定資産税	563,019	346,927	216,092	62.3	72.2	62.6
		現年課税分	562,834	346,797	216,037	62.3	72.1	62.6
		滞納繰越分	185	130	55	42.3	0.0	0.0
	交_	付 金	1,684	1,485	199	13.4	0.2	0.3
		現年課税分	1,684	1,485	199	13.4	0.2	0.3
		滞納繰越分	0	0	0	0.0	0.0	0.0
3.	軽[自動車税	6,087	6,036	51	0.8	0.8	1.1
		現年課税分	6,028	6,030	△2	0.0	0.8	1.1
		滞納繰越分	59	6	53	883.3	0.0	0.0
4.	町/	たばこ税	24,547	25,754	△ 1,207	△ 4.7	3.1	4.6
		現年課税分	24,547	25,754	△ 1,207	△ 4.7	3.1	4.6
		滞納繰越分	0	0	0	0.0	0.0	0.0
	<u>合</u>	計	780,273	554,425	225,848	40.7	100.0	100.0
		現年課税分	778,740	554,051	224,689	40.6	99.8	99.9
		滞納繰越分	1,533	374	1,159	309.9	0.2	0.1

(第13表) 町税税目別徴収率比較表

(単位:千円、%)

		_		 令和6年度徴収率		令和5年度	徴 収 率
	税	目	調定額	収入額	徴収率	徴 収 率	増 減
1.		民 税	189,503	184,936	97.6	96.3	1.3
		現年課税分	184,200	183,647	99.7	98.8	0.9
		滞納繰越分	5,303	1,289	24.3	4.9	19.4
	個	人	132,789	128,934	97.1	95.6	1.5
		現年課税分	128,111	127,645	99.6	98.6	1.0
		滞納繰越分	4,678	1,289	27.6	5.4	22.2
	法	人	56,714	56,002	98.7	98.5	0.2
		現年課税分	56,089	56,002	99.8	99.6	0.2
		滞納繰越分	625	0	0.0	0.0	_
2.	古	定資産税	569,542	564,703	99.2	98.6	0.6
		現年課税分	565,319	564,518	99.9	99.8	0.1
		滞納繰越分	4,223	185	4.4	2.9	1.5
	純同	固定資産税	567,858	563,019	99.1	98.6	0.5
		現年課税分	563,635	562,834	99.9	99.8	0.1
		滞納繰越分	4,223	185	4.4	2.9	1.5
	交	付 金	1,684	1,684	100.0	100.0	0.0
		現年課税分	1,684	1,684	100.0	100.0	0.0
		滞納繰越分	0	0	_	_	_
3.	_ 軽	自動車税	6,189	6,087	98.4	98.3	0.1
		現年課税分	6,085	6,028	99.1	98.9	0.2
		滞納繰越分	104	59	56.7	14.0	42.7
4.		たばこ税	24,547	24,547	100.0	100.0	0.0
		現年課税分	24,547	24,547	100.0	100.0	0.0
		滞納繰越分	0	0	<u> </u>	_	_
	合	計	789,781	780,273	98.8	98.3	0.5
		現年課税分	780,151	778,740	99.8	99.5	0.3
		滞納繰越分	9,630	1,533	15.9	4.0	11.9

ウ 地方交付税の状況

地方交付税の決算額は、一般会計の歳入のうち非常に大きな割合を占めている。 地方財政の財源不足について、平成 13 年度から臨時財政対策債による補填措置がとられている。

(第14表) 地方交付税の決算額の推移

	\boxtimes		分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
普	通	交	付	税	2,018,086	2,087,770	2,071,118	2,178,626	2,040,610
		伸び	率		1.0	3.5	△ 0.8	5.2	△ 6.3
特	別	交	付	税	283,327	321,554	323,303	309,883	311,954
		伸び	率		1.2	13.5	0.5	△ 4.2	0.7
		計			2,301,413	2,409,324	2,394,421	2,488,509	2,352,564
		伸び	率		1.0	4.7	△ 0.6	3.9	△ 5.5
臨	時財	政	対 策	債	85,700	102,500	26,100	12,300	5,300
		伸び	率	Ü	1.2	19.6	△ 74.5	△ 52.9	△ 56.9

エ ふるさと納税の状況

町では、平成27年度から寄附金のうち、ふるさと納税に該当する寄附金を、ふるさと応援寄附金として採納している。

採納した寄附金は、寄附者への返戻品等経費に充当し、残りをふるさと応援基金に積立てることとしており、次年度以降に行う各事業にふるさと応援基金から繰入れて、ふるさと納税として採納した寄附金を活用することとしている。

ふるさと応援寄附金及びふるさと応援基金の状況は、第15表のとおりである。

(第15表) ふるさと応援寄附金の状況

(単位:千円)

令和6年度

			寄	附金	返礼品経費	基金積立額	令和5年度末	令和6年度	令和6年度	令和6年度末
	\boxtimes	分	件数	金額	等充当額		基金現在高	利子等積立額	基金取崩額	基金現在高
				1	2	3(1-2)	4	5	6	3+4+5-6
13	るさ	と応援寄附金	792	11,672	5,575	6,097	15,219	15	12,000	9,331
	(1)	福祉及び保健に関する事業	95	1,273	609	664	731	1	800	596
	(2)	教育及び子育 て支援に関す る事業	261	3,518	1,681	1,837	5,195	5	4,400	2,637
	(3)	産業の振興に 関する事業	112	1,490	712	778	2,325	2	1,000	2,105
	(4)	観光の振興に 関する事業	71	1,111	531	580	570	1	600	551
	(5)	文化及びス ポーツの振興 に関する事業	15	175	84	91	191	0	200	82
	(6)	あなたが守る 秘境駅プロ ジェクト「マ イステーショ ン運動」	92	2,097	1,002	1,095	1,478	1	1,600	974
	(7)	その他まちづ くりに資する 事業	146	2,008	956	1,052	4,729	5	3,400	2,386

オ 財源の構成

第16表は、「経常収支比率」を算出する資料でもある。人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当された一般財源(経常経費充当一般財源)が、町税、普通交付税のように毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源:平成13年度からは経常一般財源に減税補填債、減収補填債特例分及び臨時財政対策債を加算して算出)に対し、どの程度の割合になっているかをみることにより財政構造の弾力性を判断する。平成13年度以降、地方交付税の総額抑制により経常収支比率は、悪化傾向にあったが、一時、地方交付税の増額及び経常経費の削減により若干改善した。

しかし、平成25年度から地方交付税の減額等により経常収支比率が悪化傾向にあった。 令和6年度一般会計の経常収支比率は、前年度と比較すると臨時財政対策債の減額等の 影響により、5.5%増の82.9%となり、町村で妥当と言われている70%を超えている。

(第16表)歳入の決算状況

	科		计管宛	臨時的	なもの	差	引経常的なもの	の
	14	Н	決算額	特定財源	一般財源		特定財源	一般財源
1	. 町	税	780,273	0	0	780,273	0	780,273
2	. 地	方譲 与税	95,644	0	0	95,644	0	95,644
3	. 利	子割交付金	157	0	0	157	0	157
4	. 配:	当割交付金	1,503	0	0	1,503	0	1,503
5	. 株式	等譲渡所得割交付金	2,311	0	0	2,311	0	2,311
6	. 法人	、事業税交付金	6,233	0	0	6,233	0	6,233
7	. 地方	方消費税交付金	67,364	0	0	67,364	0	67,364
8	. 環 境	性能割交付金	9,028	0	0	9,028	0	9,028
9	. 地 7	与特例交付金	9,884	0	0	9,884	0	9,884
10	. 地	方 交 付 税	2,352,564	0	311,954	2,040,610	0	2,040,610
11	. 交通	安全対策特別交付金	546	0	0	546	0	546
12	. 分担	■金及び負担金	6,722	0	0	6,722	6,722	0
13	. 使月	月料及び手数料	174,657	31,339	32	143,286	136,690	6,596
14	. 玉	庫 支 出 金	498,340	293,039	147,329	57,972	57,972	0
15	. 道	支 出 金	225,813	125,798	54,768	45,247	45,247	0
16	. 財	産 収 入	73,361	5,878	4,596	62,887	59,989	2,898
17	. 寄	附金	13,420	13,420	0	0	0	0
18	. 繰	入 金	352,880	341,810	11,070	0	0	0
19	. 繰	越金	191,708	7,975	183,733	0	0	0
20	. 諸	収 入	207,496	116,150	72,589	18,757	18,039	718
21	. 町	債	913,600	908,300	5,300	0	0	0
22	. 自動	車取得税交付金	0			0	0	0
歳	入	合 計	5,983,504	1,843,709	791,371	3,348,424	324,659	3,023,765
	^		I = a · · · a a a					
	分和 :	5年度合計	5,611,090	1,494,495	827,198	3,289,397	361,966	2,927,431
	令和	4年度合計	5,146,305	1,149,250	792,243	3,204,812	360,464	2,844,348
	令和公	3年度合計	5,111,025	1,034,675	827,020	3,249,330	364,662	2,884,668
	令和	2年度合計	5,465,344	1,599,425	644,511	3,221,408	385,151	2,836,257

(3)歳出の状況

ア 款別(目的別)決算の状況

歳出決算を款別(目的別)に比較すると、第17表のとおりである。

2款総務管理費は基金積立金の減額、3款民生費はこざくら荘支援事業の増額、6款農林水産業費は上幌延開進地区農業用水道施設改修事業等の増額、12款公債費は辺地対策事業債や過疎対策事業債の償還年限を短縮したことによる増額である。

(第17表) 歲出款別決算額対前年度比較表

(単位:千円、%)

区分	令和	6年度		令和	5年度		増	減
区 分	決 算 額	構成比	執行率	決 算 額	構成比	執行率	金 額	比率
1 . 議会費	52,202	0.9	98.4	50,663	0.9	96.2	1,539	3.0
2.総務費	696,980	12.1	94.0	998,036	18.4	96.5	△ 301,056	△ 30.2
3 . 民生費	1,072,950	18.6	89.8	710,967	13.1	92.4	361,983	50.9
4.衛生費	308,570	5.4	94.7	313,804	5.8	96.3	△ 5,234	△ 1.7
6 . 農林水産業費	775,156	13.4	96.8	593,965	11.0	96.9	181,191	30.5
7.商工費	162,242	2.8	91.0	150,269	2.8	91.4	11,973	8.0
8 . 土木費	1,260,839	21.9	95.1	1,251,424	23.1	96.9	9,415	0.8
9.消防費	164,321	2.8	99.8	130,850	2.4	99.7	33,471	25.6
10 . 教育費	536,324	9.3	92.7	533,122	9.8	93.9	3,202	0,6
11.災害復旧費	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0,0
12 . 公債費	738,082	12.8	100.0	686,282	12.7	99.9	51,800	7.5
14 . 予備費	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
歳 出 合 計	5,767,666	100.0	94.5	5,419,382	100.0	95.9	348,284	6.4

※構成比は、小数点第1位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(第18表) 歳出款別財源構成対前年度比較表

(単位:千円、%)

			令和6年	度			令和5年	度	
	<u>х</u>	決算額	特定財源	一般財源	比率	決算額	特定財源	一般財源	比率
1	. 議会費	52,202	82	52,120	1.4	50,663	0	50,663	1.4
2	. 総務費	696,980	185,990	510,990	14.0	998,036	147,260	850,776	23.9
3	. 民生費	1,072,950	369,215	703,735	19.3	710,967	160,721	550,246	15.4
4	. 衛生費	308,570	119,343	189,227	5.2	313,804	136,148	177,656	5.0
6	. 農林水産業費	775,156	418,992	356,164	9.8	593,965	391,606	202,359	5.7
7	. 商工費	162,242	58,137	104,105	2.8	150,269	70,204	80,065	2.3
8	. 土木費	1,260,839	775,885	484,954	13.3	1,251,424	765,812	485,612	13.6
9	. 消防費	164,321	25,800	138,521	3,8	130,850	7,300	123,550	3.5
10	. 教育費	536,324	147,651	388,673	10.6	533,122	147,939	385,183	10.8
11	. 災害復旧費	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
12	. 公債費	738,082	14,674	723,408	19.8	686,282	29,471	656,811	18.4
14	. 予備費	0	0	0	0,0	0	0	0	0.0
歳	出 合 計	5,767,666	2,115,769	3,651,897	100.0	5,419,382	1,856,461	3,562,921	100.0

※比率は、一般財源の比率を示す。また、小数点第1位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

イ 性質別経費の決算の状況

性質別経費の決算状況は、第19表、第20表及び第21表のとおりである。

(第19表)年度別経費比較表

(単位:千円、%)

×		分	-	和2年	度	令	和3年	度	f	和4年	度	수	和5年	度	ŕ.	和6年	度
	<u>.</u>	IJ	金	額	構成比	金	額	構成比	金	額	構成比	金	額	構成比	金	額	構成比
消費	貴的約	径費	2,559	9,008	48.2	2,428	,974	49.8	2,51	8,101	50.6	2,595	5,836	47.9	2,94	1,546	51.0
投資	資的 約	圣費	1,123	3,247	21.1	779,7	786	16.0	1,03	1,159	20.7	1,245	5,614	23.0	1,37	4,710	23.8
そ	の	他	1,632	2,638	30.7	1,668	,767	34.2	1,42	5,525	28.7	1,57	7,932	29.1	1,45	1,410	25.2
	計		5,314	4,893	100.0	4,877	,527	100.0	4,97	4,785	100.0	5,419	9,382	100.0	5,76	7,666	100.0

[※] 消費的経費とは、人件費、物件費、維持補修費、扶助費及び補助費等である。

(第20表)性質別経費の決算状況

	;	科				決算額	臨時的	なもの	差	引経常的なも	の
		17				<i>八</i> 并 氓	特定財源	一般財源		特定財源	一般財源
消	貴的	経費				2,941,546	344,033	601,183	1,996,330	321,145	1,675,185
	人		件		費	764,241	2,125	43,533	718,583	44,656	673,927
	物		件		費	834,636	122,016	200,004	512,616	154,728	357,888
	維	持	補	修	費	364,076	21,192	19,074	323,810	42,308	281,502
	扶		助		費	128,420	3,372	22,619	102,429	77,562	24,867
	補	E	カ <u></u>	費	等	850,173	195,328	315,953	338,892	1,891	337,001
		— ž	部事	務	組合	241,451	22,427	21,219	197,805	0	197,805
		そ	(カ	他	608,722	172,901	294,734	141,087	1,891	139,196
投資		経費				1,374,710	1,130,223	244,487	0	0	0
	普	通	建設	事	業費	1,374,710	1,130,223	244,487	0	0	0
		補	助	事	業	353,571	348,741	4,830	0	0	0
		単	独	事	業	1,021,139	781,482	239,657	0	0	0
		道	営	事	業	0	0	0	0	0	0
	災	害	复旧	事	業費	0	0	0	0	0	0
そ(の他					1,451,410	297,936	295,991	857,483	22,432	835,051
	公		債		費	738,082	14,674	17,847	705,561	0	705,561
		元	利(賞道	퓦 金	737,874	14,674	17,847	705,353	0	705,353
		一時	昔入金	利子	賞還金	208	0	0	208	0	208
	積		立		金	131,479	43,410	88,069	0	0	0
	投資	受及び	出資:	金•1	貣付金	30,000	30,000	0	0	0	0
	繰		出		金	551,849	209,852	190,075	151,922	22,432	129,490
歳		出		合	計	5,767,666	1,772,192	1,141,661	2,853,813	343,577	2,510,236
	<u>令</u>	和	5	年	度	5,419,382	1,504,052	1,286,804	2,628,526	352,409	2,276,117
		In.		<u></u>	<u></u>	4074705	4.450.000	1007501	0.400.073	054000	0.004.074
	<u></u>	和	4	年	度	4,974,785	1,150,988	1,387,521	2,436,276	354,902	2,081,374
	 令	和	3	<u>年</u>	度	4,877,527	1,028,527	1,349,695	2,499,305	370,810	2,128,495
	IJ	介□	J	+	区	4,011,021	1,020,021	1,343,030	∠,433,3UU	310,010	2,120,490
<u> </u>	—— 令	和	2	年	度	5,314,893	1,635,772	1,095,027	2,584,094	348,804	2,235,290
	רו	11.0			134	0,017,000	1,000,112	1,000,021	2,007,004	U+U,UU+	۷,200,200

(単位:%)

科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	比 較 (R6-R2)
消費的経費	44.8	45.5	49.1	52.2	55.3	10.5
人 件 費	21.8	22.0	22.7	21,2	22.3	0.5
物件費	10.0	10.3	11.5	12.0	11.8	1.8
維持補修費	5.4	5.5	6.8	8.7	9.3	3.9
扶 助 費	0.9	0.7	0.9	0.8	0.8	△ 0.1
補 助 費 等	6.7	7.0	7.2	9.5	11.1	4.4
一部事務組合	6.0	6.2	6.4	6.7	6.5	0.5
その他	0.7	0.8	0.8	2.8	4.6	3.9
投資的経費	_	_	_	_	_	_
普通建設事業費	_	_	_	_	_	_
補 助 事 業	_	_	_	_	_	_
単 独 事 業	_	_	_	_	_	_
道営事業	_	_	_	_	_	_
災害復旧事業費	_	_	_	_	_	_
その他	31.6	25.8	23.4	25.2	27.6	△ 4.0
公	25.9	20.5	18.2	21.1	23.3	△ 2.6
元 利 償 還 金	25.9	20.5	18.2	21.0	23.3	△ 2.6
一時借入金利子	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
積 立 金	_	_	_	_	_	_
投資及び出資金・貸付金	_	_	_	_	_	_
繰 出 金	5.7	5.3	5.2	4.1	4.3	△ 1.4
歳 出 合 計	76.4	71.3	72.5	77.4	82.9	6.5

[※] 比較(R6-R2)は、令和6年度を令和2年度と比較していくら増減しているかを表す。

経常収支比率は、人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税を中心とする経常的な収入たる一般財源がどの程度充当されているかを見ることにより、財政構造の弾力性を判断するための指標で、次の式によって求められる。 経常経費充当一般財源/経常一般財源総額×100

ウ 町債現在高の状況

町債の現在高の状況は、第22表及び第23表のとおりである。

(第22表)事業別町債現在高

57 //	令和5年度末	令和6年度	令 和 6	3 年 度 億	賞 還 額	令和6年度末
区 分	現在高	発 行 額	元 金	利子	計	現 在 高
公 共 事 業 等 債	63,554	2,200	10,178	5	10,183	55,576
防災·減災·国土強靭化緊 急 対 策 事 業 債	50,860	0	9,369	53	9,422	41,491
一般単独事業債	3,335	8,000	1,355	0	1,355	9,980
公営住宅建設事業債	87,178	0	13,597	1,077	14,674	73,581
辺 地 対 策 事 業 債	934,948	195,300	180,270	1,837	182,107	949,978
教育•福祉施設等整備事業債	26,595	0	19,809	158	19,967	6,786
過 疎 対 策 事 業 債	1,844,357	702,800	390,518	3,351	393,869	2,156,639
財 源 対 策 債	202	0	202	0	202	0
減 税 補 填 債	1,343	0	763	0	763	580
減 収 補 填 債	2,954	0	422	0	422	2,532
臨 時 財 政 対 策 債	319,646	5,300	91,480	301	91,781	233,466
公有林整備事業債	41,471	0	3,568	760	4,328	37,903
簡易水道事業債	25,936	0	8,221	580	8,801	17,715
āt	3,402,379	913,600	729,752	8,122	737,874	3,586,227

(第23表)借入先別町債現在高

(単位:千円)

Ε ./\	令和5年度末	令和6年度	令和6年度	令和6年度末	未 償	還元	金 利	率 別	内 訳
区分	現 在 高	借 入 額	償 還 額	現在高	1.5%以下	2.0%以下	4.0%以下	6.0%以下	7.5%以下
財政融資資金	3,049,006	845,900	588,745	3,306,161	3,238,104	60,156	7,901	0	0
郵 便 貯 金	1,343	0	763	580	580	0	0	0	0
地方公共団体金融機構	182,909	0	31,826	151,083	151,083	0	0	0	0
政府関係機関貸付	41,471	0	3,568	37,903	0	34,096	1,616	1,934	257
稚内信用金庫	0	27,200	0	27,200	0	27,200	0	0	0
その他市中銀行	96,800	27,200	74,000	50,000	50,000	0	0	0	0
備荒資金組合	12,300	13,300	12,300	13,300	13,300	0	0	0	0
市町村振興協会	18,550	0	18,550	0	0	0	0	0	0
āt	3,402,379	913,600	729,752	3,586,227	3,453,067	121,452	9,517	1,934	257

エ 投資的経費の推移等

投資的経費の推移及び普通建設事業費の状況は、第24表及び第25表のとおりである。

(第24表) 投資的経費の推移

(単位:千円、%)

×				分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
投資	的経	費			1,123,247	779,786	1,031,159	1,245,614	1,374,710
普	通	建設	事業	養	1,123,247	779,786	1,031,159	1,245,614	1,374,710
	補	助	事	業	280,703	211,753	216,172	420,422	353,571
	単	独	事	業	701,494	504,143	719,863	825,192	1,021,139
	道	営	事	業	141,050	63,890	95,124	0	0
災	害	復 旧	事業	養	0	0	0	0	0
		体 に 事業			21.1	16.0	20.7	23.3	23.8
普通	建設	事業費	の増え	咸率	30.8	△ 30.6	32.2	20.8	10.4

(第25表) 普通建設事業費の状況

	7	分	事	業	費	Ę	才源	<u></u>	S F	5
		ر ا	工事請負費	その他	計	国庫支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
議	会	費	0	0	0	0	0	0	0	0
総	務	費	0	57,612	57,612	4,830	0	0	27,050	25,732
民	生	費	0	92,265	92,265	0	0	0	7,975	84,290
衛	生	費	0	0	0	0	0	0	0	0
農林	水産	業費	260,491	112,561	373,052	0	39,454	167,100	61,659	104,839
商	エ	費	0	13,359	13,359	0	0	0	13,300	59
土	木	費	594,643	88,872	683,515	173,811	0	362,100	134,778	12,826
消	防	費	0	3,335	3,335	0	0	2,800	0	535
教	育	費	33,231	118,341	151,572	0	0	20,200	115,166	16,206
	計		888,365	486,345	1,374,710	178,641	39,454	552,200	359,928	244,487

オ 債務負担行為の負担状況内訳

債務負担行為の負担状況は第8表のとおりであるが、その内訳は第26表のとおりである。

(第26表)債務負担行為の負担状況内訳

		±	債務負担行為	令和5年度末	までの支出額	令和6年度		ドログ・ 1 1 3 7 人降支出予定額
	ŧ	事 項	限度額	期間	金額	支出額	期間	金額
物件								
の								
購入		計	0		0	0		0
	1	農業経営基盤強化資金	5,711	H19~	3,439	29	~R7	14
	2	農業経営基盤強化資金	896	H21~	875	10	~R8	11
利	3	農業経営基盤強化資金	1,319	H22~	1,113	13	~R9	16
תיא	4	大家畜特別支援資金	446	H24~	325	18	~R17	103
	5	大家畜特別支援資金	6,036	H25~	4,101	210	~R19	1,222
	6	大家畜特別支援資金	147	H30~	89	12	~R14	46
	7	大家畜特別支援資金	290	R3~	56	19	~R27	215
子	8	大家畜特別支援資金	261	R4~	38	18	~R28	205
	9	大家畜特別支援資金	1,858	R5~	157	152	~R29	1,549
	10	大家畜特別支援資金	866		0	64	~R30	801
	11	大家畜特別支援資金	708		0	0	~R31	708
	12	畜産経営維持緊急支援資金	1,784	H22~	1,602	25	~R13	87
補	13	畜産経営改善緊急支援資金	2,564	H27~	1,603	137	~R21	824
	14	新型コロナウイルス対策資金	40		0	39		0
	15	新型コロナウイルス対策資金	34		0	0	\sim R7	33
給								
₩□								
		計	22,960		13,398	746		5,834
	1	新規就農者支援事業補助	13,382	H30~	12,315	11	~R8	16
	2	新規就農者支援事業補助	406	H31~	405	1		0
その	3	標準準拠システム移行事業	10,824		0	0	\sim R7	10,824
他	4	幌延テレビ中継局地上デジタル送信機更新事業	52,800		0	0	~R8	52,800
		計	77,412		12,720	12		63,640
	Ĉ	⇒ 計	100,372	H19~	26,118	758	~R31	69,474

カー人件費の状況

町長等の特別職を含む職員の人件費の状況は第27表のとおりである。 (第27表)人件費の状況

区分			令和6年	丰度		令和5年度				
	人数	給 料	職員手当	共 済 費	計	人数	給 料	職員手当	共 済 費	計
議 会 費	2	8,295	4,061	3,025	15,381	2	8,698	4,736	3,402	16,836
一般管理費	17	80,626	48,700	37,269	166,595	22	83,028	46,147	35,306	164,481
税 務 総 務 費	3	11,482	6,018	4,356	21,856	3	9,428	4,534	3,444	17,406
戸籍住基費	1	2,735	1,029	932	4,696	1	2,366	955	819	4,140
選 挙 費	_	0	1,359	0	1,359	1	0	789	0	789
統計調査費	_	0	89	0	89	I	0	9	0	9
社会福祉総務費	3	14,094	7,694	5,015	26,803	4	13,846	7,232	5,165	26,243
児童福祉施設費	10	35,709	19,522	13,417	68,648	10	33,436	17,936	13,025	64,397
保健衛生総務費	7	24,792	12,228	9,008	46,028	7	25,982	12,780	9,721	48,483
農業振興費	4	10,395	10,983	5,047	26,425	5	16,092	11,048	7,229	34,369
林業振興費	1	3,184	2,004	1,160	6,348	1	2,848	1,466	1,039	5,353
商工振興費	2	8,002	5,913	3,149	17,064	3	7,374	3,939	2,776	14,089
土木総務費	4	9,057	9,668	4,200	22,925	4	10,418	9,997	5,156	25,571
住宅管理費	2	6,327	3,149	2,319	11,795	1	4,511	2,071	1,673	8,255
事務局費	5	21,365	11,468	9,925	42,758	5	20,527	10,724	9,560	40,811
社会教育総務費	4	15,123	9,443	5,811	30,377	4	10,920	7,301	4,022	22,243
学校給食費	1	3,123	1,828	1,173	6,124	1	2,756	1,606	1,045	5,407
建設事業費支弁額	_	17,700	360	5,400	23,460	-	14,840	445	4,200	19,485
一般会計:計	66	272,009	155,516	111,206	538,731	73	267,070	143,715	107,582	518,367
特別職	3	22,320	8,931	_	31,251	3	22,320	8,633	_	30,953
一般 職	63	249,689	146,585	111,206	507,480	70	244,750	135,082	107,582	487,414
国 保 会 計	1	2,951	2,048	1,097	6,096	1	2,809	1,088	825	4,722
国保診療所会計	12	59,940	56,919	22,838	139,697	13	61,439	58,113	23,729	143,281
介護保険会計	4	14,214	9,756	5,425	29,395	4	14,016	9,581	5,651	29,248
簡易水道会計	2	7,252	4,086	2,758	14,096	2	6,898	4,035	2,682	13,615
下水道会計	1	4,465	2,282	2,465	9,212	1	8,469	2,643	2,893	14,005
合 計	86	360,831	230,607	145,789	737,227	94	360,701	219,175	143,362	723,238

(単位:千円) 附表:職員手当の内訳

			/\				————— 増	減	
	X		分		人数	給 料	職員手当	共 済 費	計
議		会		費	0	△ 403	△ 675	△ 377	△ 1,455
_	般	管	理	費	△ 5	△ 2,402	2,553	1,963	2,114
税	務	総	務	費	0	2,054	1,484	912	4,450
戸	籍	住	基	費	0	369	74	113	556
選		挙		費	ı	0	570	0	570
統	計	調	查	費	ı	0	80	0	80
社	会福	祉	総務	費	Δ1	248	462	△ 150	560
児	童福	祉	施設	費	0	2,273	1,586	392	4,251
保	健衛	生	総務	費	0	△ 1,190	△ 552	△ 713	△ 2,455
農	業	振	興	費	Δ1	△ 5,697	△ 65	△ 2,182	△ 7,944
林	業	振	興	費	0	336	538	121	995
商	I	振	興	費	Δ1	628	1,974	373	2,975
土	木	総	務	費	0	△ 1,361	△ 329	△ 956	△ 2,646
住	宅	管	理	費	1	1,816	1,078	646	3,540
事	務	i .	局	費	0	838	744	365	1,947
社	会教	育	総務	費	0	4,203	2,142	1,789	8,134
学	校	給	食	費	0	367	222	128	717
建	設事:	業費	支弁	額	_	2,860	△ 85	1,200	3,975
_	般ź	主言	† :	計	△7	4,939	11,801	3,624	20,364
	特	Ε	31	職	0	0	298	_	298
	_	Ĥ	л Х	職	△ 7	4,939	11,503	3,624	20,066
玉	保		会	計	0	142	960	272	1,374
玉	保診	療	所会	計	Δ1	△ 1,499	△ 1,194	△ 891	△ 3,584
介	護伐	录 隙	会	計	0	198	175	△ 226	147
簡	易刀	K 追	 会	計	0	354	51	76	481
下	水	道	会	計	0	△ 4,004	△ 361	△ 428	△ 4,793
	合		計		Δ8	130	11,432	2,427	13,989

令和6年度 令和5年度 金 額 金 額 扶養手当 9,425 8,602 期末勤勉手当 148,461 141,849 寒冷地手当 9,221 8,707 管理職手当 13,039 12,027 特殊勤務手当 3,769 4,515 住居手当 3,431 4,192 超勤手当 22,093 17,217 通勤手当 534 535 宿日直手当 3,255 3,486 夜勤手当 1,827 2,109 医師研究手当 15,840 15,840								
 金額金額 技養手当9,4258,602 期末勤勉手当148,461141,849 寒冷地手当9,2218,707 管理職手当13,03912,027 特殊勤務手当3,7694,515 住居手当3,4314,192 超勤手当22,09317,217 通勤手当534535 宿日直手当3,2553,486 夜勤手当1,8272,109 		ᅜ	⇔		令和	06年度	令和	05年度
期末勤勉手当 148,461 141,849 寒冷地手当 9,221 8,707 管理職手当 13,039 12,027 特殊勤務手当 3,769 4,515 住居手当 3,431 4,192 超勤 手当 22,093 17,217 通勤 手当 534 535 宿日直手当 3,255 3,486 夜勤 手当 1,827 2,109			IJ		金	額	金	額
寒冷地手当 9,221 8,707 管理職手当 13,039 12,027 特殊勤務手当 3,769 4,515 住居手当 3,431 4,192 超勤手当 22,093 17,217 通勤手当 534 535 宿日直手当 3,255 3,486 夜勤手当 1,827 2,109	扶	養	手	当		9,425		8,602
管理職手当 13,039 12,027 特殊勤務手当 3,769 4,515 住居手当 3,431 4,192 超勤手当 22,093 17,217 通勤手当 534 535 宿日直手当 3,255 3,486 夜勤手当 1,827 2,109	期	末勤	助勉 手	当	14	8,461	14	1,849
特殊勤務手当 3,769 4,515 住居手当 3,431 4,192 超勤手当 22,093 17,217 通勤手当 534 535 宿日直手当 3,255 3,486 夜勤手当 1,827 2,109	寒	冷	地 手	当		9,221		8,707
住居手当 3,431 4,192 超勤手当 22,093 17,217 通勤手当 534 535 宿日直手当 3,255 3,486 夜勤手当 1,827 2,109	管	理	職手	当	1	3,039	1	2,027
超 勤 手 当 22,093 17,217 通 勤 手 当 534 535 宿 日 直 手 当 3,255 3,486 夜 勤 手 当 1,827 2,109	特	殊堇	协務 手	当		3,769		4,515
通 勤 手 当 534 535 宿 日 直 手 当 3,255 3,486 夜 勤 手 当 1,827 2,109	住	居	手	当		3,431		4,192
宿日直手当 3,255 3,486 夜 勤 手 当 1,827 2,109	超	勤	手	当	2	2,093	1	7,217
夜 勤 手 当 1,827 2,109	通	勤	手	当		534		535
	宿		直手	当		3,255		3,486
医師研究手当 15,840 15,840	夜	勤	手	当		1,827		2,109
	医	師 6	开究 手	当	1	5,840	1	5,840
管理職特勤手当 274 96	管	理職	特勤手	当		274		96
計 231,169 219,175			<u></u> ====================================		23	1,169	21	9,175

キ 予備費の状況

予算外の支出又は予算超過の支出に充てた予備費の状況は第28表のとおりである。

(第28表) 予備費の状況

(単位:件、千円)

充 用 先 事 業 名	充	用	理	由	件数	充用額
総務管理費	人事給与システ 計上していない		減税対応)	を当初予算で	1	264
税務管理費	法人町民税等の 足のため。)確定申告	に伴う歳出	還付予算の不	3	201
会計管理費	出納係職員退職 ため。	め補充を	会計年度任	日職員とした	5	439
財産管理費	建設工事に伴う必要があるため		土置場を早	急に確保する	2	5,924
国民健康保険特別会計繰 出金	国保財政安定化 増額したため。	支援事業	に係る算み	、額が当初より	1	1,109
保健衛生人件費	人事異動により 補正予算の積算				1	24
農業用水道施設改修事業	下沼取水施設井 ことが確認され ケーシング更新	、安全な	水の供給の	ために早急に	1	4,961
商工振興管理費	施工費の高騰に 算内での発注が			が生じ、現行予	1	255
観光振興管理費	幌延町トナカイ で損壊しており め。				1	268
教育振興費	幌延町立中学校 算不足等のため		費補助金σ)交付に伴う予	2	1,160
	計				18	14,605

ク 地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられた社会保障4経費その他社会保障 施策に要する経費の状況

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費の状況は第29表のとおりである。

(第29表) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費の状況

(単位:千円)

×	分	項目	決 算 額
歳	入	地方消費税交付金(社会保障財源化分)	35,501
歳	出	社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	1,035,093

※社会保障4経費:年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化対策経費

※その他社会保障施策:社会福祉、社会保障及び保健衛生経費

							, , .	- 113/
			財源 内訳					
経費分類		決 算 額	特定財源 一般財源					
			国 庫 支出金	道支出金	地方債	その他	社会保障 財源化分 の 地 方 消 費 税 交 付 金	その他
	社会福祉事業	9,842	0	0	0	O	413	9,429
社	障害者福祉事業	101,059	32,469	15,723	Ο	Ο	2,220	50,647
会	高齢者福祉事業	231,667	0	907	0	2,529	9,585	218,646
福	児童福祉事業	204,258	27,517	6,774	0	15,424	6,490	148,053
祉	母子福祉事業	2,681	60	321	0	0	97	2,203
	小計	549,507	60,046	23,725	0	17,953	18,805	428,978
社	国民健康保険事業	29,604	2,963	9,178	0	0	733	16,730
会	介護保険事業	57,843	1,007	540	Ο	Ο	2,364	53,932
保险	後期高齢者医療事業	34,229	0	12,590	0	0	909	20,730
険	小計	121,676	3,970	22,308	0	0	4,006	91,392
保	医療事業	334,646	0	0	10,800	50,512	11,479	261,855
健衛生	予防対策事業	22,452	18	131	0	48	935	21,320
	医療提供体制確保事業	6,812	0	247	0	0	276	6,289
	小計	363,910	18	378	10,800	50,560	12,690	289,464
合 計		1,035,093	64,034	46,411	10,800	68,513	35,501	809,834

4 特別会計について

令和6年度各公営事業会計等歳入歳出決算の総括及び概要は、次のとおりである。

(1) 国民健康保険特別会計の状況

(第30表) 国民健康保険特別会計歳入歳出決算額対前年度比較表

	区分		令和6年度		令和5年	度	増減		
				決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	金額	比率
	保	険	税	62,012	19.7	61,244	18.4	768	1.3
	围	庫支出	金	0	0.0	13	0.0	△ 13	皆減
	道	支 出	金	222,735	70.6	235,961	70.9	△ 13,226	△ 5.6
歳		普通交付	金	119,244	37.8	162,481	48.8	△ 43,237	△ 26.6
		特別交付	金	103,491	32.8	73,480	22.1	30,011	40.8
	財	産収	λ	0	0.0	1	0.0	△ 1	皆減
	他	会計繰入	金	29,604	9.4	27,090	8.1	2,514	9.3
		うち法定外繰り	∖金	0	0.0	0	0.0	0	_
\\ \	基	金 繰 入	金	0	0.0	7,934	2.4	△ 7,934	皆減
	繰	越	金	1,010	0.3	573	0.2	437	76.3
	諸	収	λ	107	0.0	59	0.0	48	81.4
		計		315,468	100.0	332,875	100.0	△ 17,407	△ 5.2
	総	務	費	10,574	3.4	9,265	2.8	1,309	14.1
1		うち人件	費	7,218	2.3	6,091	1.8	1,127	18.5
歳	保		費	119,706	38.4	162,599	49.0	△ 42,893	△ 26.4
		療養給付	費	102,642	32.9	129,799	39.1	△ 27,157	△ 20.9
		療 養	費	302	0.1	179	0.1	123	68.7
		高額療養	費	14,333	4.6	30,720	9.3	△ 16,387	△ 53.3
		出産育児諸	_	2,001	0.6	1,421	0.4	580	40.8
		葬 祭	費	90	0.0	180	0.1	△ 90	△ 50.0
		そ の	他	338	0.1	300	0.1	38	12.7
	_	険事業費納付	_	88,289	28.3	91,997	27.7	△ 3,708	△ 4.0
	保	健事業	費	9,446	3.0	10,857	3.3	△ 1,411	△ 13.0
	諸	支出	金	83,673	26.8	57,146	17.2	26,527	46.4
		償還金及び還付加		275	0.1	716	0.2	△ 441	△ 61.6
出	L.	繰出	金	83,398	26.8	56,430	17.0	26,968	47.8
	積	<u> </u>	金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
		計		311,689	100.0	331,865	100.0	△ 20,176	△ 6.1
歳	7	人 歳 出 差	引	3,779	_	1,010	-	2,769	274.2

[※] 構成比は、小数点第1位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

\boxtimes	分	令和6年度末	令和5年度末	増	減
C44k F.nd	世帯数	307 世帯	312 世帯		△5 世帯
加入状況	被保険者数	485 人	494 人		△9 人

	×			分			令	和 6 年	度	令	和 5 年	度	
				JJ			調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率	
				医	療	分	41,056	40,288	98.1	40,857	40,185	98.4	
			現年	後	期	分	16,417	16,100	98.1	15,944	15,708	98.5	
			度	·			5,133	5,033	98.1	5,194	5,184	99.8	
	70会	114		小		計	62,606	61,421	98.1	61,995	61,077	98.5	
保徴	険 収 状	税況	,	医 療 分		分	6,251	433	6.9	5,756	117	2.0	
	12 1/	<i>7</i> 0	過年	後	期	分	934	121	13.0	753	38	5.0	
			度	介	護	分	413	37	9.0	425	12	2.8	
		小計				計	7,598	591	7.8	6,934	167	2.4	
	計						70,204	62,012	88.3	68,929	61,244	88.9	
1 t	1 世帯当り保険税現年度調定額					定額		203,927	円	198,701 円			
被保	被保険者1人当たり保険税現年度調定額					定額	129,084 円			125,496 円			

	X						分		令和6年度	令和5年度	増	減
				療	養	給	付	金	6,214 件	6,303 件		△89 件
				療		養		費	14 件	13 件		1 件
給	付	件	数	硘	額	療	養	費	208 件	222 件		△14 件
				出商	産育	児·	— B₹	金	4 件	3 件		1 件
				葬		祭		費	3 件	6 件		△3件

区分	令和6年度	令和5年度	増減
受診率 療養給付件数+療養件数 ×100 被保険者数×12	107.0 %	106.5 %	0.5 %
被保険者1人当り 医療費(保険給付費) 療養 諸費 被保険者	246,816 円	329,147 円	△ 82,331 円
医療費に占める保険税 ×100 保険税の割合 医療費(保険給付費) ×100	51.8 %	37.7 %	14.1 %

(2) 国民健康保険診療所特別会計の状況

(第31表) 国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算額対前年度比較表

(単位:千円、%)

	区分	令和6年	度	令和5年	度	増	減
	Д Д	決算額	構成比	決算額	構成比	金額	比率
歳	入 院 料	11,165	1.7	12,514	3.2	△1,349	△ 10.8
/	外 来 診 察 料	65,564	10.2	75,829	19.6	△10,265	△ 13.5
	その他使用料	17,567	2.7	19,271	5.0	△1,704	△ 8.8
	手 数 料	1,934	0.3	2,272	0.6	∆338	△ 14.9
	道 支 出 金	17,408	2.7	482	0.1	16,926	3,511.6
	財 産 収 入	781	0.1	743	0.2	38	5.1
	一般会計繰入金	431,420	67.1	205,479	53.1	225,941	110.0
	国保会計繰入金	83,398	13.0	56,430	14.6	26,968	47.8
	繰 越 金	100	0.0	72	0.0	28	38.9
	諸 収 入	12,610	2.0	13,780	3.6	△1,170	△ 8.5
入	国 庫 支 出 金	550	0.1	0	0.0	550	皆増
	計	642,497	100.0	386,872	100.0	255,625	66.1
歳	診療所人件費	136,437	21.2	143,281	37.0	△6,844	△ 4.8
אנוו	診療所業務費	185,297	28.9	157,665	40.8	27,632	17.5
	診療所管理費	25,830	4.0	23,984	6.2	1,846	7.7
	医療技術職員住宅整備事業	122,896	19.1	6,350	1.6	116,546	1,835.4
	医療機器等整備事業	1,743	0.3	12,056	3.1	△10,313	△ 85.5
	空調機設備等改修事業	2,948	0.5	0	O.O	2,948	皆増
	スプリンクラー整備事業	89,455	13.9	6,261	1.6	83,194	1,328.8
	診療情報システム整備事業	33,861	5.3	0	0.0	33,861	皆増
	公用車整備事業	6,826	1.1	0	O.O	6,826	皆増
	医師業務強化費	36,804	5.7	37,175	9.6	∆371	△ 1.0
	計	642,097	100.0	386,772	100.0	255,325	66.0
歳 ※構成	入 歳 出 差 引	400	_	100	_	300	300.0

※構成比は、小数点第1位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

					X		分			令和6年度		令和5年度		増減	
			歳出	総額	こ占め	る料金	金収入	.等の [:]	割合	19.9	%	32,3	%	△ 12.4	%
			給与	∌費に	占める	る料金	沒収入	等の	割合	47.1	%	47.9	%	△ 0.8	%
			人作	‡費に	占める	る料金	设収入	等の	割合	93.6	%	87.2	%	6.4	%
			病			床			数	19	床	19	床	0	床
業	務	量		_					般	4	床	4	床	0	床
** 	175	里		療					養	15	床	15	床	0	床
			年	間	入	院	患	者	数	1,012	人	974	人	38	人
				_	Е	3	平		均	2.8	人	2.6	人	0.2	人
			年	間	外	来	患	者	数	12,379	人	12,806	人	△ 427	人
				_	E	3	平		均	50.7	人	52.7	人	△ 2.0	人
			職			員			数	12	人	13	人	△ 1	人

(3)後期高齢者医療特別会計の状況

(第32表)後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算額対前年度比較表

(単位:千円、%)

						令和	6年	度		令和	105年	芰		増	減
	☒		分		決	算	額	構成比	決	算	額	構成比	金	額	比率
	後期高鮒	者医	療保険	料		19	,580	37.4		19	,341	37.1		239	1.2
歳	繰	入		金		32	,475	62.1		32	,586	62.6		△ 111	△ 0.3
	繰	越		金			237	0.5			149	0.3		88	59.1
入	諸	収		入			Ο	0.0			0	0.0		0	_
		計				52	,292	100.0		52	,076	100.0		216	0.4
45	総	務		費		6	,224	11.9		2	,935	5.7		3,289	112.1
歳	後期 高広 域 連		者 医納 付	療金		46	,068	88.1		48	,897	94.3		△ 2,829	△ 5.8
出出	諸 支	Ī	出	金			Ο	0.0			7	0.0		△7	皆減
		計				52	,292	100.0		51	,839	100.0		453	0.9
歳	入 歳	出	差	31			0	_			237	_		△ 237	皆減

※ 構成比は、小数点第1位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

X	分	令和6年度		令和5年度末		増	減	
加入状況	被保険者数	338	人	351 ,	人		△ 13	人

	₽	\boxtimes				令	和 6 年	度	令和5年度			
			分 T			調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率	
	rc v	1/51	現	年	度	19,580	19,580	100.0	19,340	19,340	100.0	
保徴		料	過	年	度	0	0	-	0	0	_	
以	42 1/1 /	ا تار		計		19,580	19,580	100.0	19,340	19,340	100.0	

(4) 介護保険特別会計の状況

(第33表)介護保険特別会計歳入歳出決算額対前年度比較表

探 映 料 42,170 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.4 3,078 17.5 39,092 17.4 3,078 17.4 3,078 17.5 22.7 17.5 22.7 17.5 22.7 22.7 23.7 24.7 2			分	令和6年	度	令和5年	度	増	減
下 下 下 下 下 下 下 下 下 下		\boxtimes	7J	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	金額	比率
展 東 文 田 並 43,380 16.8 39,006 17.6 3,874 17.8 並 金 交 付金 54,683 22.7 44,408 19.8 10,275 2 道 支 出 金 30,980 12.9 25,636 11.4 5,344 22.1 53,178 23.7 3 2.4 2.4 2.4 2.4 2.4 2.4 2.4 2.4 2.4 2.4		保	険 料	42,170	17.5	39,092	17.4	3,078	7.9
道 支 出 金 30,980 12.9 25,636 11.4 5,344 29	1 1	国	庫支出金	45,380	18.8	39,506	17.6	5,874	14.9
一般会計線入金 53,181 22.1 53,178 23.7 3 24,487 6.0 22,725 10.1 △8,238 △3 24,487 6.0 22,725 10.1 △8,238 △3 24,579 10.0 69 20 11 240,984 100.0 224,579 100.0 16,405 24,470 △3 24,470 △3 24,470 △4 24,470 △4 24,470 △4 24,470 △5 24,543 24,470 △5 24,543 24,470 △5 24,543 24,470 △5 24,543 24,470 △5 24,543 24,470 △5 24,543 24,470 △5 24,543 24,470 △5 24,543 24,470 △5 24,543 24,470 24,543	保	支	払 基 金 交 付 金	54,683	22.7	44,408	19.8	10,275	23.1
操 越 金 14,487 6.0 22,725 10.1 △8,238 △3 その 他 103 0.0 34 0.0 69 20 計 240,984 100.0 224,579 100.0 16,405 部 240,984 13.3 31,888 15.2 △2,470 △ 5 5 人 件 費 17,737 8.0 22,317 10.6 △4,580 △2 2 3 5 5 人 件 費 168,443 75.9 147,112 70.0 21,331 1 分		道	支 出 金	30,980	12.9	25,636	11.4	5,344	20.8
下			般会計繰入金	53,181	22.1	53,178	23.7	3	0.0
書				14,487	6.0	22,725	10.1	△ 8,238	△ 36.3
計 240,984 100.0 224,579 100.0 16,405	険 _入	そ		103	0.0	34	0.0	69	202.9
あ			計	240,984	100.0	224,579	100.0	16,405	7.3
議 保険給付費 168,443 75.9 147,112 70.0 21,331 1.0		総	務費	29,418	13.3	31,888	15.2		△ 7.7
#			うち人件費	17,737	8.0	22,317	10.6	△ 4,580	△ 20.5
業	事意	保	険給 付費	168,443	75.9	147,112	70.0	21,331	14.5
業			介護サーヒ、入等諸費	156,859	70.7	135,666	64.6	21,193	15.6
業			介護予防サービ 入等諸費	2,043	0.9	1,113	0.5		83.6
# 特定入所者介護サービス費 6,752 3.0 6,853 3.3 △ 101 △ で の 他 諸 費 131 0.1 120 0.1 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			高額介護サーヒ 入等諸費	2,658					△ 14.6
世	ا ببید		高額医療介護合算サーピス等費					△ 248	皆減
地域支援事業費 12,941 5.8 7,433 3.5 5,508 7.6	耒		特定入所者介護サービス費	6,752		6,853	3.3	△ 101	△ 1.5
勘									9.2
勘		地	域 支 援 事 業 費	12,941		7,433		5,508	74.1
世界 は 日本			介護予防・生活支援サービス事業費			4,593			13.1
ままり 14 0.0 14 0.0 0 14 0.0 0 14 位 2 12,286 4 10 2 11,185 5.0 11,372 5.4 4 187 4 11,185 5.0 11,372 5.4 4 187 4 11,185 5.0 11,372 5.4 5.4 5.8 3 18,996 - 14,487 - 4,509 3 10,00 11,896 11 11,185 11	勘		一般介護予防事業費			2,475			14.7
基金積立金 1 0.0 12,287 5.8 △12,286 △10 その他 11,185 5.0 11,372 5.4 △187 △ 計 221,988 100.0 210,092 100.0 11,896 点入歳出差引 18,996 - 14,487 - 4,509 3			包括的支援事業 • 任意事業費	4,894	2.2		0.2	4,543	1,294.3
定				14	0.0		0.0		0.0
定		基	# 1× #						△ 100.0
歳 入 歳 出 差 引 18,996 - 14,487 - 4,509 3		そ					5.4		△ 1.6
0.0111 - 4.0111 = 0.000 = 0.					100.0		100.0		5.7
	歳	_			_		_		31.1
	介	<u>,</u> サ	ービス収入	5,028	51.7	5,530	69.2	△ 502	△ 9.1
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一碳			·		2,465		·	89.1
		そ							皆増
[二] 計 9,721 100.0 7,995 100.0 1,726 2									21.6
	ス 歳	総							4.7
$ _{\$} ^{\infty}$ 10万人件費 7,260 74.7 6,931 86.7 329			, , , , ,	·					4.7
業 出事 業 費 2,461 25.3 1,064 13.3 1,397 13	業出	事							131.3
勘 計 9,721 100.0 7,995 100.0 1,726 2	勘				100.0	7,995	100.0		21.6
定 歳 入 歳 出 差 引 이 ー 이 ー 이	定歳	入	、歳 出 差 引	0	_	0	_	0	_

[※] 構成比は、小数点第1位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

区分	令和6年度末	令和5年度末	増減
第1号被保険者加入者数	636 人	649 人	△ 13 人

	×				\triangle	令	和 6 年	度	令	和 5 年	度
A =# /D !\Q !\Q !\Q				IJ	調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率	
介護保険料 徴 収 状 況	現	年	度	分	42,250	42,149	99.8	39,082	39,048	99.9	
	過	年	度	分	826	21	2.5	836	44	5.3	
		計			43,076	42,170	97.9	39,918	39,092	97.9	

	V 4	令 和	106年度		和5年度	増	減
	区分	件 数	給付額	件 数	給付額	件 数	給付額
	介護サーヒ゛ス	1,915	156,859	1,787	135,666	128	21,193
	介護予防サービス	257	2,043	239	1,113	18	930
保険給付費の 給 付 状 況	高 額 介 護 ・ 予 防 サ ー ビ ス	189	2,658	303	3,112	△ 114	△ 454
וויי דו ביי	高額医療合算介護・予防 サービス	1	0	11	248	△ 10	△ 248
	特 定 入 所 者 介 護 予 防 サ ー ビ ス 費	196	6,746	197	6,853	△ 1	△ 107
	その他諸費	2,194	137	2,022	120	172	17
	計	4,752	168,443	4,559	147,112	193	21,331

		分	令和	106年度	令和	和5年度	増	減
)J	作成件数	計画作成料	作成件数	計画作成料	作成件数	計画作成料
 ケアプラン の作成状況	17 - 1	介 護 入計画	332	4,416	406	5,318	△ 74	△ 902
	介 サーヒ	予 防入計画	136	612	99	443	37	169
	Ē	+	468	5,028	505	5,761	△ 37	△ 733

(5) 簡易水道事業会計の状況

(第34表) 簡易水道事業会計収入支出決算額対前年度比較表

				/\		4	3和6年	 F度		令和5年	 拝度	増	減
		X		分		決り	章 額	構成比	決	算 額	構成比	金額	比率
	営	美	Ě	収	益	4	4,826	82.2		44,565	84.4	261	0.6
収		給	水	収	益	4	4,593	81.8		44,514	84.3	79	0.2
益		受	託 工	事 収	益		108	0.2		29	0.1	79	272.4
""		そ	(か	他		125	0.2		22	0,0	103	468.2
的	営	業	外	収	益		9,698	17.8		8,247	15.6	1,451	17.6
12		— 般	会員	計繰入	金		92	0.2		37	0.1	55	148.6
収		基	金絲	燥 入	金		0	0.0		0	0.0	0	_
入		そ	(カ	他		9,606	17.6		8,210	15.5	1,396	17.0
			計			5	4,524	100.0		52,812	100.0	1,712	3.2
	営	美	Ě	費	用	5	8,706	99.7		62,156	98.9	△ 3,450	△ 5.6
収		職	員 約	给与	費	1	0,016	17.0		9,740	15.5	276	2.8
益			託二	工 事	費		103	0.2		20	0.0	83	415.0
的		そ	(か	他	4	-8,587	82.5		52,396	83.4	△ 3,809	△ 7.3
	営	業	外	費	用		168	0.3		665	1.1	△ 497	△ 74.7
支		支	払	利	息		168	0.3		68	0.1	100	147.1
出出		そ		か	他		0	0.0		597	1.0	△ 597	皆減
			計			5	8,874	100.0		62,821	100.0	△ 3,947	△ 6.3
収	益的	収支	差引	()	()	Δ	4,350	_	Δ	10,009	_	5,659	△ 56.5
	1177	玉	庫	浦 助	金	1	4,410	15.3		0	0.0	14,410	皆増
	収	町			債	Θ	86,100	38.4		26,400	45.9	9,700	36.7
資		— 船	会是	計繰入	金	4	-0,390	42.9		29,119	50.7	11,271	38.7
本			金	操 入	金		0	0.0		0	0,0	0	_
4	入	そ		カ	他		3,192	3.4		1,949	3.4	1,243	63.8
的				<u></u>		S	4,092	100.0		57,468	100.0	36,624	63.7
収	_	建	設	改 良	費	S	2,767	92.1		56,393	91.8	36,374	64.5
	支		うち	職員給与	₹		4,080	4.1		3,875	6.3	205	5.3
支			債	賞 還	金		7,906	7.9		5,051	8.2	2,855	56.5
	出	そ		<u></u> の	他		0	0.0		0	0,0	0	_
				<u></u>		10	0,673	100.0		61,444	100.0	39,229	63.8
資	本的.	収支	差引	(E		Δ	6,581	_	,	△ 3,976	_	△ 2,605	65.5
収支	差号	計(A + E	3) (C)	Δ1	0,931	_	Δ	13,985	_	3,054	△ 21.8
積	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	([))		5	_		5		0	0.0
収	支	合言	t	(C – [)	Δ1	0,936	_	Δ	13,990	_	3,054	△ 21.8

[※] 構成比は、小数点第1位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

		×	分	令和 (5年月	度末	令 禾	16 ²	丰度	令	和	6	年	度	賞 還	額	令和]6年/	度末
+44-	ᆂᄖ			現	在	ョ	発	行	額	元	金		利	子		dž	現	在	高
地現	方信在高	財政融	資資金	4	44,1	40		36,1	00		4,916	6		115		5,031		75,3	324
		銀行	等引受	2	25,3	70		2,6	600	:	2,990)		53		3,043		24,9	980
			†	(69,5	10		38,7	00	-	7,906	6		168		8,074		100,3	304

						X	4	CC CC	令和6年度	令和5年	度	増	減	
施	設	利	用	状	況	年 間 総	配	水 量	206,675 m ³	218,6	31 m ²	Δ -	11,956	m³
JUE	戓	ΨIJ	Ж	1/\	ル[年間総	有収	以水量	173,851 m ³	174,2	14 m³		△ 363	m³
						有	収	率	84.12 %	79.	68 %		4.44	%

			\triangle					令和	06年	度								令和	05年	度			
		X	分	給	水	戸	数	給	水	量	収	益 金	額	給:	火	戸	数	給	水	量	収	益	金客
用途	別給水	一般	家庭用	1	0,3	34	J	110),174	m³		26,45	54	10),61	17	戸	113	3,834	m³		27	,342
戸数、	給水量、	団体・営業用			1,7	33	J	57	7,923	m³		17,44	45	,	,69	96	口	54	l,576	m³		16	,479
収益	の内訳	浴	場用			12	J	5	5,748	m³		6	76		-	12	口	5	5,774	m³			679
		臨	時 用			4	J		6	m³			18			1	口		30	m³			14
			計	1	2,0	83	口	173	3,851	m		44,59	93	12	2,32	26	口	174	l,214	m		44	,514

		×	分			令和	6年度				令	和5	5年度			増		ì	咸		
			IJ		件	数	収益	金	額	件		数	収益	金 額	件		数	収	益	金	額
受託工事	新	設	I	事		O 件	:		0		0	件		0		Ο	件				Ο
収益の内訳	移設	没及び	増設.	工事		O 件	:		0		0	件		0		Ο	件				Ο
	そ	0	か	他		3 件	:	10	8		1	件		29		2	件			7	79
		Ē	+			3 件		10	8		1	件		29		2	件			7	79

(6) 下水道事業会計の状況

(第35表)下水道事業会計収入支出決算額対前年度比較表

	F	<u> </u>	———— 分		令和	06年	度		令和5年	度	増	減
	Ŀ	<u> </u>	ر ا		決 算	額	構成比	決	算 額	構成比	金額	比率
	営	- 1	業収	益	34,	963	17.6		35,351	17.8	△ 388	△ 1.1
収		下	水処理収	な益	34,	916	17.6		35,305	17.8	△ 389	△ 1.1
益		そ	の	他		47	0.0		46	0.0	1	2.2
的	営	業	外収	益	163,	322	82.4	1	22,447	61.8	40,875	33.4
収		<u> </u>	般会計繰り	金	90,	000	45.4		64,725	32.6	25,275	39.0
入		そ	の	他	73,	322	37.0		57,722	29.1	15,600	27.0
			計		198,	285	100.0	1	57,798	79.6	40,487	25.7
	営		業費	用	207,	396	97.9	1	74,275	82.2	33,121	19.0
1		職	員給 与		4,	695	2.2		3,435	1.6	1,260	36.7
収		受	託 工 事	費		0	0.0		0	0.0	0	_
益的		そ	の	他	202,	701	95.7	1	70,840	80.6	31,861	18.6
支	営	業	外費	用	4,	501	2.1		6,195	2.9	△ 1,694	△ 27.3
出		支	払 利	息	3,	655	1.7		4,192	2.0	△ 537	△ 12.8
		そ	の	他		846	0.4		2,003	0.9	△ 1,157	△ 57.8
			計		211,	897	100.0	1	80,470	85.2	31,427	17.4
収	泊益	1収3	支差引 (A)	△ 13,	612	_	Δ	22,672	_	9,060	△ 40.0
	п	玉	庫補助	金	22,	993	15.1		52,280	34.3	△ 29,287	△ 56.0
	収	町		債	31,	100	20.4		34,100	22.4	△ 3,000	△ 8.8
_		<u> </u>	般会計繰り	金	98,	069	64.4		87,185	57.3	10,884	12.5
資本	入	そ	の	他		120	0.1		169	0.1	△ 49	△ 29.0
的			計		152,	282	100.0	1	73,734	114.1	△ 21,452	△ 12.3
収	 	建	設改良	費	77,	976	61.1	1	26,703	99.2	△ 48,727	△ 38.5
支	支		うち職員給		7,	549	5.9		5,273	4.1	2,276	43.2
		町	債 償 還		49,	714	38.9		47,016	36.8	2,698	5.7
	出	そ	の	他		0	0.0		0	0.0	0	_
			計			690	100.0	1	73,719	136.0	△ 46,029	△ 26.5
				B)		592			15	_	24,577	163,846.7
収	支包	合計	(A+I	3)	10,	980	_	Δ	22,657	_	33,637	△ 148.5

[※] 構成比は、小数点第1位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

			X	分	令和5	年度末	令和	fil 6	年度	令	和	6 :	年	度	賞。還	量額	令和	06年月	度末
					現で	E 高	発	行	額	元	金	;	利	子		計	現	在	高
地	方		財政融	資資金	245	5,204		31,	100	3;	3,028	}	2,	818		35,846		243,2	276
現 	在	高	地方公金 融	共団体機構	44	1,745			0	10	0,848	1		748		11,596		33,8	397
			銀行等	等引受	35	5,328		1,7	700	;	5,838	1		89		5,927		31,1	190
			Ē	<u></u>	325	5,277		32,8	300	49	9,714		3,	655		53,369		308,3	363

		X		分		수 <u></u>	和6年度	Ę	令和5年	度	増	減	
	年	間:	総り	N B	里量	17	0,413	m³	163,784	· m³	6	6,629	m³
	年	間汚	泥	処	分 量	1	18.63	t	110.79	t		7.84	t
	年	度末	接	続	戸 数		936	戸	936	戸		0	戸
施設利用状況	1	日当た	こり	処 理	水量		467	m³	449	m		18	m³
	水	洗		化	率		99.12	%	97.61	%		1.51	%
		供 用	開	始	人口		1,465	人	1,470	人		△5	人
		下水道	処理	区域	内人口		1,478	人	1,506	人		△ 28	人
	合信	并処理	浄化:	槽設	置基数		146	基	143	基		3	基

[※] 水洗化率及び合併処理浄化槽設置基数については、年度末の状況である。

5 普通会計でみる決算の状況

地方財政状況調査に基づく普通会計決算の状況は、第36表及び第37表のとおりである。また、これらの調査結果から、本町の財政指標は、第38表のとおりである。

(1)決算の状況

(第36表) 歳入歳出決算額対前年度比較表

(単位:千円、%)

	X	分		令和6年度	令和5年度	増 減	増減率
歳	入	総	額A	5,715,004	5,528,790	186,214	3.4
歳	出	総	額 B	5,499,166	5,337,082	162,084	3.0
歳	入歳出差引	(/	4-B) C	215,838	191,708	24,130	12.6
翌年	丰度に繰り む	ぬすべる	き財源 D	50,208	8,712	41,496	476.3
実	質 収 支	((C-D) E	165,630	182,996	△ 17,366	△ 9.5
_	般	財	源 F	3,867,735	3,754,629	113,106	3.0
	うち歳出充	当一 彤	般財源 G	3,651,897	3,562,921	88,976	2.5
	うち経常	一般則	す源等 H	3,023,765	2,939,731	84,034	2.9
	うち経常経費	· 養充当-	般財源	2,503,255	2,272,949	230,306	10.1
経	常収支比	率	1 / H	82.8	77.3	5.5	_

[※] 経常一般財源等とは、経常一般財源に臨時財政対策債及び減収補填債特例分を加えた額である。

(2)性質別決算の状況

(第37表) 歳出性質別決算額対前年度比較表

	\Box		,	分			í	含和6	年月					f	3和5年度	Į.		決	算 額
	区		•	ر ا	決	算	額	構成	比	一般財源	充当額	決算	第 客	湏	構成比	一般財源死	色当額	増	減
人		4	牛	費	7	64,2	41	14	1.3	717,	460	714	1,20	Ο	14.5	661,	971	į	50,041
	議	員	報酬も	手当		27,0	20	(0.5		_	26	5,37	1	0.5		_		649
	委	員	等報	國		53,9	08	1	0.1		_	47	7,51	3	1.0		_		6,467
	特	別月	職の糹	給与		31,2	51	(0.6		_	30),95	3	0.6		_		298
	職		員	給	3	78,1	61	-	7.1		_	364	1,53	8	7.4		_		13,623
		基	本	給	2	39,2	62	2	1.5		_	236	6,65	5	4.8		_		2,607
			給	料	2	36,4	29	۷	1.4		_	229	9,91	Ο	4.7		_		6,519
			扶養:	手当		2,8	33	(0.1		_	6	5,74	5	0.1		_	Δ	3,912
		その	の他の	手当	1	38,8	99	()	2.6		_	127	7,88	3	2.6		_		11,016
			度 任 用 (ム) の		1	30,5	58	(2	2.4			106	6,86	3	2.2		_	2	23,695
	共	済 組	合負	担金	1	06,3	72	(2	2.0		_	100),55	8	2.0		_		5,814
	退罪	戦手≜	当組合負	担金		32,1	20	(0.6		_	32	2,87	Ο	0.7		_		△ 750
	公務	災害	補償組合	負担金		6	808	(0.0		_		79	2	0.0		_		△ 184
	そ		の	他		4,1	71).1		_	3	3,74	2	0.1		_		429

				 令和6年原	·····································	=	 令和5年B		決 算	額
	区 分		決 算 額	構成比	一般財源充当額	決 算 額	構成比	一般財源充当額	増	減
物	件	貴	834,636	15.2	557,892	723,577	13.6	476,886	111	,059
	旅	費	12,187	0.2		10,864	0.2	_	1	,323
	交 際 寶	費	837	0.0	-	962	0.0	_	Δ	125
	需 用 寶	費	169,658	3.1	1	160,882	3.0	_	8	,776
	役 務 3	費	34,981	0.6	_	36,465	0.7	_	△ 1	,484
	備品購入資	費	48,768	0.9	_	23,284	0.4	_	25	,484
	委託	枓	516,896	9.4	_	441,030	8.3	_	75	,866
	そのか	也	51,309	0.9	_	50,090	0.9	_	1	,219
維	持補修	費	364,076	6.6	300,576	302,831	5.7	265,968	61	,245
扶	助	費	128,420	2.3	47,486	134,790	2.5	58,009	Δ6	,370
補	助費	等	802,766	14.6	652,954	671,537	12.6	554,913	131	,229
	負担金·寄附金	金	267,542	4.9	_	231,399	4.3	_	36	,143
	補助交付金	金	501,921	9.1	_	409,255	7.7	_	92	,666
	そのか	也	33,303	0.6	_	30,883	0.6	_	2	,420
普	通建設事業質	費	1,374,710	25.0	244,487	1,245,614	23.3	123,827	129	,096
	補助事	業	353,571	6.4	_	395,547	7.4	_	△ 41	,976
	単独事業	業	1,021,139	18.6	_	825,192	15.5	_	195	,947
	道営事	業	C	0.0		0	0.0	_		0
災	害復旧事業	費	C	0.0	0	0	0.0	0		0
公	債 5	費	702,822	12.8	723,408	659,712	12.4	630,241	43	,110
	元	金	694,842	12.6	_	654,455	12.3	_	40	,387
	利	子	7,772	0.1	_	5,255	0.1	_	2	,517
	一時借入金利	子	208	0.0	_	2	0.0	_		206
積	$\dot{\underline{\gamma}}$	金	131,479	2.4	88,069	540,349	10.1	498,749	△ 408	,870
投	資及び出資金	金	С	0.0	0	0	0.0	0		0
貸		金	30,000	0.5	0	30,000	0.6	0		0
繰	出 第	金	366,016	6.7	319,565	314,472	5.9	292,357	51	,544
	国民健康保険特別会	ilt (29,604	0.5	_	27,090	0.5	_	2	,514
	国保診療所特別会	計	243,833	4.4	_	196,751	3.7	_	47	,082
	後期高齢者医療特別会	計	34,229	0.6	_	34,485	0.6	_	Δ	256
	介護保険特別会	計	57,843	1.1	_	55,643	1.0	_	2	,200
	簡易水道事業特別会	計	С	0.0	_	0	0.0	_		0
	下水道事業特別会	_	С	0.0	_	0	0.0	_		0
	基	金	507	0.0	_	603	0.0		4	∆ 96
ĺ	<u> </u>		5,499,166	100.0	3,562,921	5,337,082	100.0	3,468,895	162	,084

[※] 構成比は、小数点第 1 位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(3) 財政指標について

(第38表) 財政指数の状況(普通会計)

(単位:%)

		•								\	
	区分		2 年 度	令 和	3 年 度	令 和	4 年 度	令 和	5 年 度	令 和	6 年 度
	رر ا	指	数	指	数	指	数	指	数	指	数
経常収	支 比 率		76.4		71.3		72.5		77.3		82.8
財政力	5 指数		23.4		22.7		22.2		21.5		23.8
実 質 赤	字比率		_		_		_		_		_
連結実質	赤字比率		_		_		_		_		_
実質公债	責費比率		7.8		6.3		4.8		4.3		4.5
将 来 負	担比率		_		_		_		_		_

※ **経常収支比率**:経常一般財源の総額を分母とし、経常経費充当一般財源の額を分子として 得た指数で、財政構造の弾力性を示すもの。一般的には、町村にあっては

70%が妥当。

財政力指数: 普通交付税の算定で用いた基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た 数値の過去3力年間の平均値。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に伴う健全化判断比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律が平成 19 年に施行されたことにより、健全化判断比率の 4 指標を平成 19 年度決算から監査委員の審査に付した上で、議会に報告し、公表しなければならないこととなりました。この比率は以下の基準と比較し、早期健全化基準を上回ると財政健全化計画の策定が義務付けされ、また、財政再生基準を上回ると、国の管理下で再建することとなります。

(単位:%)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0	_
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	_	_
経営健全化基準		_	_	_	20.0

①実質赤字比率:普通会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率 (令和6年度決算は黒字のため(一)としています。)

②連結実質赤字比率: 普通会計と特別会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率 (令和6年度決算は黒字のため(一)としています。)

③実質公債費比率:標準財政規模に占める借金返済の割合(特別会計等の償還金の返済のため、 一般会計から繰出した繰出金なども含めて算出します。)

④将来負担比率:一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率 (一般会計のほか特別会計等の将来負担すべき負債なども含めて算出します。)

⑤公営企業における資金不足比率(簡易水道事業、下水道事業)

: 公営企業ごとの資金の不足額の事業規模に対する比率 令和6年度は、各公営企業の資金不足額は発生しておりません。

※参考 標準財政規模:地方税や譲与税など地方自治体の標準的な税収入と普通交付税及び臨時

財政対策債発行可能額の合計

(幌延町の令和6年度標準財政規模3.085.633千円)

資 金 不 足 額:簡易水道•下水道(実質赤字額)

事 業 規 模:営業収益-受託工事収益金

令和6年度 主要な事業の概要

1 一般会計 ※ 一般会計の計は、各款の決算額です。 款 事 頂 特記事項 金 額 千円 千円 1款 1 議会運営費 1. 議会活動経費(8人) 33,717 ○ 議会活動の活性化 議会費 報酬 19,522 • 職員手当 7,498 • 共済費 5,519 費用弁償 527 成 272 管内•全道議員研修会 議長会定期総会 16 正副議長研修会 147 全道議長大会 16 記念式典 24 果 その他 52 普通旅費 154 使用料 147 負担金、補助及び交付金 2 その他 (需用費等) 348 2. 議会報発行経費 535 ● 議会活動情報の 需用費 発信と住民理解 広報誌印刷経費 503 の推進 費用弁償(議会広報研修会) 16 ● 視察を活かした 34,252 課 議員活動 普通旅費 (議会広報研修会随行) 16 2 町議会議員視察 1. 町議会議員視察研修事業 2,569 研修事業 費用弁償 1,716 • 普通旅費 432 交際費(視察地へのおみやげ) 14 題 需用費(視察地での資料代) 3 借上料(小型バス借上げ) 394 負担金 (視察料) 10 2.569 計 52,202 2款 1 総務管理費 1. 町例規類集整備業務 3,781 〇 総務管理の適正 総務費 委託料 3,781 な実施 2. 職員研修業務 341 成 委託料 341 文書作成研修 42名参加 果 3. その他 17,587 報酬、手当、共済費 453 郵便料、電話料 3,944 職員健康診断料 2,285 役場庁舎警備業務 (機械警備) 1,188 課 人事評価システム利用料 1,343 宗谷町村会負担金 3.006 その他 5,368 題 21,709 1. 自治体ネットワークサーバー機器等更新 29,040 2 自治体情報セキ ○ 自治体情報セキ 成 ュリティ強化対 29,040 ュリティの確保 委託料 策事業 仮想ホスト及びUPS機器等更改 果 無害化システム更新 グループウェア更新 ● 順次耐用年数を 課 迎える機器の更 29,040 新 題 3 標準準拠システ 4,014 1. 標準準拠システム移行事業 〇 標準化基準に適 成 委託料 ム移行事業 合するためのデ 455 ータ整備 申請管理システム標準化対応業務 果 457 統合宛名システム標準化対応業務 自治体システム標準化対応業務 2,341 課 利用事務端末標準化対応業務 761 4,014 題

		事業と	経費		
款	事項	事業概	要 千円	金 額 千円	特記事項
2款総務費	4 住民自治管理費	1. 生活改善センター等維持管理費 ・ 報償費 ・ 消耗品費 ・ 修繕料 ・ 燃料費(灯油代) ・ 光熱水費 ・ 保険料(生活改善センター等) ・ 手数料 ・ 委託料 ・ 使用料(受信料) 2. 自治会活動促進経費 ・ 交付金(自治会活動)	6,506 134 30 4,974 181 861 205 20 89 12 839	H.X	○ 施設の維持管理 ○ 町内会の自主的 な活動の推進 ■ 集会施設の老朽化 ● 集会施設利活用 ・ 観
	5 産業・地域振興	1. 産業・地域振興センター運営事業	21,113		○ 施設の円滑な運
	センター運営事業	消耗品費修繕料光熱水費	79 295 10,167	J.	或 営 果
		・ 保険料・ 手数料・ 委託料	127 6 10,439	21,113	● 施設・設備の老 お化 題
	6 情報通信施設運 営事業	1. 地域情報通信基盤保守管理 • 支障移転委託業務 17件 • 新增設委託業務 5件	20,385 5,863 3,247		○ I P告知放送に よる防災・行政 情報の提供 攻
		地域情報通信基盤保守業務等 地域情報通信基盤保守 収容局寄託業務電柱添架料	5,305 3,357	Ē	果
		NTT柱 北電柱 ・管路使用料 ・鉄道用地使用料 2. その他 ・幌延センター電気料 ・手数料 ・クラウド使用料 ASPサービス利用契約 1,268件	2,595 18 4,797 1,311 6 3,480		● IP告知情報の 取得が可能なア プリの利用促進 課
	7 移住定住促進事業	1. 幌延地区移住促進住宅維持管理費 ・ 消耗品費 ・ 修繕料 ・ 燃料費・光熱水費 ・ 保険料 ・ 手数料 2. 幌延町定住促進持家住宅建設等奨	7 40 282 5 117	Ē	○ 移住定住の促進 ○ 移住促進住宅の 域 が 維持管理 ○ 移住情報PR支 援センターの運営
		・補助金 (新築2件、改修22件、取得3件)3. 移住情報PR支援センター運営・燃料費・光熱水費・通信運搬費・借上料	21,564 339 200 86 53		課題
	8 問寒別移住定住 促進事業	 問寒別地区移住促進住宅維持管理 消耗品費 修繕料 燃料費・光熱水費 保険料 手数料 	34 1,202 78 15 175	<u> </u>	○ 移住促進住宅の 維持管理果● 誘導PR対策課● 休ましの確保
		• 備品購入費	183		様 住まいの確保 ● 空き住宅の維持管理 (屋根の雪下ろし等)

						事	 業	ح	経	費						
款		事	項		Ę	F	業	概	要	千円	金 額 千円		特	===	事	項
2款 総務費	9	地域運点改修	運営実験拠 逐事業	•	地域活動 修繕料(手数料(地域活	動実験拠	点改修)	21,818 14	21,832	113	成 果	Ş	悠	動実験	
											21,832	課題			の設備	
	10	移動科 事業	4学館開催	•	消耗品費 手数料((懸垂: 新聞折:	幕) 込、給排		102 34			成果	J		術やI に対す 進	
	11	中学学			屋外イベ		吉七米斗		3,493		3,629	課題	O =		+ 4∇≢	E.O.
	11	費	討策管理	•	空家等対 非常勤公 費用弁償	策協議 務災害	補償負担		16 7 4 2,000			成果	車	Y減 ≌家等	去経費の現場	
				•	空家等除	叫又按	伸 助立		2,000		2,027	課題				
	12		ノギー関連 ス集事業	•	情報収集 協議、情 会計年度 事務用品 エネルキ	報収集 任用職 他	員人件費		1,206 4,874 167 译費			成果			研究に 解促追	
					引率職員 (東海村 委託料(委託料(事務用品	:6名、 東海村 六ケ所		生19名)	1,342 3,054 1,215 23		11,881	課題				
	13	深地層広報事	層の研究等 事業	· · 2.	広報用懸 広報用小	垂幕 冊子 掲載 検教室開	見催経費	岩 司	103 99 1,195	138		成果課	O %	する理 発地層	ギーに 解促進 研究に 解促進	直 文寸
	14	幌延廿	地圏環境研	•	新聞折込				14	2,978	1,535	題成		究費	確保に	よ
			z援事業		運営費補				2,978			及 果 課	76	3研究		
	15	婦延用	J企業立地	1	企業☆∜	切保谁				514	2,978	辞 題 成	0)啓発		
			超別事業		奨励金(514			果				
	16	ふるさ	さと応援推	1	ふろさん	一系内系分华	主 進			5,576	514	課題	O 13	ふろさ	と納税	· 学
	10	進事業		•	報償費(返礼品等 決済手数	返礼品) 送料 料)	託	2,174 1,108 199 642			成果	矛	める	実な選	囲
					ふるさと ふるさと (寄附件	納税管理	理システム				5,576	課題		対品で	目のさ 実	55

		事業と経費		
款	事項	事 業 概 要 千円	金 額 千円	特記事項
2款 総務費	17 地域コミュニティ形成事業	1. 地域コミュニティ形成事業 2,362 ・報償費 1,547 ・旅費 135 ・委託料(地域づくりビジョン推進 680 ・業務)		成 果
	18 集落支援員運営事業	 1. 集落支援員(6人)活動経費 ・報酬等 3,666 ・旅費(費用弁償) ・説費(普通旅費) ・共済長費 ・川瀬寺豊 ・治野養費 ・治野養養 ・治野養養 ・治野養養 ・治野養養 ・治野養養 ・お田野女子 ・が大きのの世界を表しているのでは、 ・大田野女子 <li< td=""><td></td><td>(A) 集落 表</td></li<>		(A) 集落 表

						事	業	٤	経	費						
款	事	Ī	Ę		\$		業	概	要	千円	金 額 千円		特	記	事	項
2款 総務費	19		修事		職員住宅補修修繕料 職員住宅47-1。 職員住宅62号屋	2号		2号、49-	5,148 1・2号屋村	5,148	113	成果課		主宅の		'K
											5,148	話題	,			_
		共交通対 遭	策管	•	地域公共交通 生活交通路線 宗谷本線活性 宗谷本線マイ 実行委員会負 無人駅等維持	バン 化 担 担 担	ス維持費剤 生進協議会 ール意識で 金	会負担金		17,276		成果	0 #	バス路 無人駅		寺
				•	バス待合所維廃止2駅(雄記念セレモニ旅費	持管信仰	管理	晃延駅)	47		17,276	課題				
		域公共交 事業		•	地域公共交通 謝礼 借上料(会場 郵送料 地域公共交通	<u>;</u>)			421 12 19	452 4,546		成) ()	会実施 地域交 導入	; :通車i	度説明 画の ド交通
				3.	謝礼(講師謝 消耗品 保険料(地域 手数料 委託料(シス 委託料(デマ その他を#	交通 テ <i>[</i> ソント	通車両) ム導入) ド交通実記		125 9 24 2 3,521 865	4,999		果課	:	システ	· - - -	λ
					車両購入費(公課費(自動 別組(調査支	車重	重量税)	<i>비)</i>	4,791 15 193		9,997	題				
				•	協働のまちご 学生合宿によ りについて考 問寒別の7月	るる	まちの賑れ 3会	ついづく	368 110	1,102		成果		新規事 支援	業推	<u>ー</u> 生の
					雄信内駅白寿				624		1,102	課題				
		6次幌延 計画策定			第6次幌延昭 策定事業 委託料	町総	合計画後	期基本計	132	732		成果	ĺ	第6次 合後期 策定の 楚デー	基本)ため(計画 の基
											732	課題				
	ے			· 2.	まちの拠点に 創生会議開催 その他			構想策定	130	130 91		成果		まちの 構想の		基本
				•	旅費				91		221	課題				

		事業と	経費		
款	事項	事業概	要 千円	金 額 千円	特記事項
2款 総務費	25 地域公共交通運 営事業	1. 地域公共交通活性化協議会 報酬 共済費 (協議会委員) 旅費 地域交通実証実験等 報酬 共済費 旅費	63 41 16 6 6,404 125 2 9	Б	○ 乗合タクシー、自 家用有償運送の実 証運行実施 ○ 無人駅維持管理
		 消耗品費 修繕料 燃料費 保険料 通信運搬費 手数料 委託料(地域交通システム保守業 委託料(地域公共交通計画推進業 	18 220 121 41 42 89 633	果 —	● 恒久的な地域公 共交通体制整備 ● 担い手確保・育成
		3 無人駅維持管理報酬謝礼旅費消耗品費(無人駅・問寒別駅前ト修繕料燃料費	1,408 231 30 28 49 147 16		R
		光熱水費手数料委託料(無人駅除雪)	27 5 875	7,875	O + 12 + 14 T M O
	26 交通安全刈束官 理費	1.交通安全指導員活動 · 交通安全指導員報酬 · 非常勤公務災害補償負担金 · 費用弁償 2.交通安全対策 · 普通旅費	1,086 972 14 100 468 37	成 果	₹
		消耗品費天塩地区交通安全協会連合会負担金宗谷地区交通安全指導員連絡協議会負担金幌延町交通安全推進協議会補助金	23 150 10 248	即 1,554	
	27 基金管理事業	• ふるさと応援基金	113,479 988 1,322 69,893 13,293 21,665 6,112	序 果 	興事業に備えた 財源確保
	28 税務管理費	 地域公共交通活性化基金 1. 町税電算処理管理費 委託料 電算処理業務 地方税電子申告サービス運用保守業務 地方税電子申告システム改修業務 使用料及び賃借料 クラウド型総合行政システム使用料 	4,216 1,461 892 506 1,357	113,479 起	○ 他のシステムと の連携による迅 速かつ正確な事 務○ データ連携によ
		2. 税務一般事務費等・ 納税通知書等・ 過年度等還付加算金・ その他	2,222 853 719 650	弱 6,438 _是	

		事業と経費		
款	事項	事 業 概 要 千円	金 額 千円	特記事項
2款 総務費	29 標準準拠システム移行事業	1.標準準拠システム移行事業 6,427 ・ 委託料 967 法人住民税システム 607 固定資産税システム 1,018 軽自動車税システム 549 収納管理、滞納管理システム 3,286	0.407	成 標準化のための データ移行・環 境構築作業の実 施課題
	30 戸籍住民基本台帳事業	 1. クラウド型総合行政システム管理 ・システム通信運搬費 ・システム使用料 2. クラウド型住民基本台帳ネットワーク システム管理 ・ネットワークシステム通信運搬費 ・存基ネットシステム保守業務 ・ネットワークシステム機器更改業 ・ネットワークシステム使用料 3. 戸籍情報総合システム管理 ・共同運用費負担金 ・戸籍附票中継サーバ使用料 4. 個人番号カード等関連事務 ・戸籍附票中継サーバ使用料 4. 個人番号カード等関連事務 ・郵送料 3. コンビニ交付サービス ・東ヨリウド基盤使用料 ・ブラウド基盤使用料 ・コンビニ事業者手数料 6. その他 ・改ざん防止用紙 ・その他 ・で報り ・では、 ・では、		成成果 保証 は は は は は は は は は は は は は は は は は は
	31 社会保障・税番 号システム整備 事業	2. マイナンバー利用事務出先機関受付業務 2,641 ・ 出先機関等消耗品 21 ・ 出先機関回線使用料 26 ・ 出先機関光回線新規敷設 48 ・ 出先機関ネットワーク構築業務 1,573 ・ 出先機関機器設置・セットアップ 590		成点点点に係る氏名の振り仮名の対応です。スイナンバーカード利用事務受付窓口の増設課
	32 社会保障・税番号システム整備事業(明許)	 出先機関等設置備品 383 1. 社会保障・税番号制度システム整備事業 8,156 委託料 住民記録・住基ネット連携システム		題

							事	業		٤	経	費	B						
款		事	項			事		業		概	要		千円	金 額 千円		特			項
2款 総務費	33		≢拠システ ∫事業	•	委託料住民記印鑑会	4 2録シス 登録シス	ステ』 ステ』	Δ			2,557 543 1,848	7	4,948	4,948	成果課題	1	標準化 データ 境構築 施	移行	• 環
	34	衆議防費	完議員選挙		令 至 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等	年10月 長員等韓 野務局師 長員等 野連用消	127日 報酬 職員B 費用 <i>對</i> 肖耗B	執行 時間外: 弁償 品等	手当	等	243 1,359 17 13 40	3 9 7 3	2,470		成果		選挙 <i>の</i> 行	適正	体な
				•	事務領印圖等 医多种	型本費 型搬費	书弁: 				42 125 174 45	5 4 6		2,470	課題				
3款 民生費	1	社会福	冨祉管理費	3. 4.	報町民社幌事外学協一年制民生委会町局国、奨会会、世局、関、対、対、対、対、対、対、対、対、対、対、対、対、対、対、対、対、対、対、	委員員 養員是 其社人人 大学年団 大学年団法 大学会法	活旅議会議会 貴婦 とう はい	費·需用会員工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	金 負担: 進 が成支	金援協請	912 117 1,043	2 7 3 0 0 0	1,808 1,043 7,420 700	0.000	成果課	0 0	民推社の介高活制 生き と福制 語名 は ままま は ままま は ままま ままま ままま ままま ままま ままま	連携 証協 は は は は は は は の で で た で た で た で た で た し た た た た た た た ま を た を た を た を た を	議会 確保 宅生
	2	国民優	建康保険特	•	幌延町 年会費 国民	nom/		別会計	操出	金	33		33	11,004	題	0 1	国民健	康保	 険特
		別会言	十繰出金		基職出財未産財主財主	定線是 第一個 第一個 第一個 第一個 第一個 第一個 第一個 第一個 第一個 第一個	出等 等金 等金 製 製 製 製 製 製	事業 担金 負担金			15,828 9,512 1,333 2,569 320 42	8 2 3 9 0 2		29,604	成 果 課 題	;	引会計な運営	-の円) : :	骨
		療所特出金	建康保険診 寺別会計繰	•	救急医不採算投資的	療確係 動性 可 解費 の 経費 の	呆分 運営す	割会計 費補助。			39,688 149,17 242,558	3 4	431,420	431,420	成果 課題		国民健 寮所特 円滑な	別会	<u>計の</u>
	4	市民後推進事	後見人制度 事業		権利 委託料	擁護業	務委	託			1,25	1	1,251		成果	0	ーアッ 委託先 専門晴 見人申 推進	プ研(で実) 配置 立て	施 で後 業務
														1,251	課題	• }	実施機 部署と 新たな の実施	:の連 :養成	隽 研修

				事 業	と 経	費				
款	事	項	\$	<u> </u>	概要	至 千円	金 額 千円	特	5 = 1	事 項
3款 民生費	5 婚活3	支援事業	1. 幌延町婚活支・補助金	援協議会	999	999	- 1	成果	町内独: 友関係:	身者の交 形成
							999	謎●	結婚へ(参加者)	
	6 冬の <u></u> 業	生活応援事	1.冬の生活応援 ・ 暖房用燃料費 96世帯	事業 問成@19,200)円 1,843	1,843	1,843	果課		世帯等の 負担軽減
	7高齢を支給を	当等交通費 事業	1. 高齢者等交流 • 利用人数(延	通費支給事業 2,580人	1,934	1,934	1,934	果	高齢者	等の移動 拡充
		為時特別給	 非課税世帯等 消耗品費 通信運搬費 手数料 委託料 補助金 	に対する臨時特	詩別給付金事業 9 52 39 1,750 19,340		21,190		物価高度 る負担 の	騰に対す の軽減
		準拠システ 〒業務	1.標準準拠シス ・ 委託料 国民年金シス		372	372		成	データ	のための 移行・環 作業の実
	10 後期高費	高齢者医療	1. 後期高齢医療	医療特別会計繰	2,066 出金	2,066 32,475		題 成 果		齢者医療 計の円滑
			事務費繰出金療養給付費網基盤安定繰出	出金 (金	6,095 17,987 8,393		34,541		A	
	11 介護的計學的		1. 保険事業勘別 ・ 介護給付費網 ・ 地域支援事業 介護予防事業 包括的支援事業 ・ 職員給与費網 ・ 事務費繰出金	出金 繰出金 出金	21,055 1,006 941 17,738 10,281	53,181		成果		険特別会 滑な運営
				料軽減繰出金 ス事業勘定繰出	2,160	4,662	57,843	課題		

		事業と	経費		
款	事項	事業概	要 千円	金額千円	特記事項
3款 民生費	12 老人福祉管理費	1. 長寿祝事業 ・ 需用費	988		○ 高齢者のふれあ い・生きがい活
八工具		• 謝礼	45		動の促進
		長寿祝い金長寿まつり参加者 90人	640		○ 介護予防施策の 推進
		祝い金贈呈者 満99歳 2人		F	☆ ○ 老人クラブの育
		満88歳 9人 満77歳 27人			へ 成と活動の促進 〇 介護サービス事
		2. 高齢者生活支援事業	3,366		業所の確保と支
		高齢者給食サービス事業 実利用者 5人	222		援 ○ 社会福祉法人へ
		・ 高齢者除雪サービス事業	3,144		の補助による運
		実利用者 24人 3 緊急通報体制等整備事業	887		* 営等の強化 O 介護サービス利
		• 緊急通報体制等整備事業	887		用低所得者の負
		実利用者 17人 4 老人福祉施設管理 17人 17	333		担軽減
		・ 下沼寿の家	333		
		5 老人クラブ活動促進 ・ 連合会補助金	321 171		 介護保険事業外
		単位クラブ(2団体)補助金 みぎせ バス恵光旅(2対策)	150		サービスの充実
		6 介護サービス事業確保対策 ・ 訪問介護事業所運営費補助金 2	21,276 21,276		・確保 ● 高齢者除雪サー
		7 介護サービス低所得者対策 ・ 利用者負担軽減補助金	10 10		ビスの担い手の 確保
		8 老人福祉入所者措置費	2,882		題
		• 老人福祉施設入所者措置費	2,882	30,063	
				30,003	
	13 こざくら荘支援 事業	1. こざくら荘支援事業 ・ 幌延福祉会運営費補助金 (141,777 58,147		○ 支援による経営 の安定
	* **	2. こざくら荘施設整備支援事業		Į.	○ 利用者の安心な
		• 設備改修支援補助金 外部改修工事	83,630	ş	悪 暮らしの確保 ● の 施設設備補修に
		7. 5. 3.12 — 3			よる適切な運営
				141,777	課
	11 陪审老师孙答理	1. 障害者支援対策	1,494		図 ○ 障害者の自立と
	14 呼音自怕仙官庄 費	• 主治医意見書作成等	1,494 27	•	社会参加の促進
		• 一般相談支援事業 2. 障害者自立支援扶助費	1,467 54,344		○ 障害者相談支援 体制の推進
		• 障害者介護給付·訓練等給付費 :	51,087		或
		実利用者 22人 • 障害児通所給付費	2,296		
		実利用者 7人			
		・ 障害者自立支援医療給付費 給付件数 41件	835		
		• 身体障害者(児)補装具給付費	126		果
		給付件数 3件 3. 地域生活支援事業	974	.	
		• 移動支援事業委託料 実利用者 2人	95		
		• 日常生活用具給付費	879		
		給付件数 15件 4. 療育推進対策	3,135		
		・ 子ども発達支援センター負担金			課
		実利用者 7人 5.身体障害者福祉協会補助金	135		
		補助額	135		
		6. その他 ・ 身障者給付費等国庫・道費負担金	6,139 5,941		題
		精算返還金			
		・ その他	198	66,221	

	T .					\$	業	٤	経	費						
款		事	項		\$		業	概	要	系 千円	金 額 千円		特	5	事	項
3款 民生費	15	重度心医療管		•	重度心身障害 消耗品費 手数料 使用料及び賃 クラウド型総合 重度心身障害 対象者 56 給付件数 1,69	借料 行政シ 者医: 人	/ステム係	使用料	8 133 990 3,133	4,264	4,264	成果課題	1	受給者 呆持及 曽進		
	16				心身障害者等通院交通費助 実利用者 13人	成費		重費助成	271	271	271	成果 課題		心身障 经済的		
	17	放課後ブ運営			放課後児童/ 幌延放課後児 スタッフ 4人 1日平均利用児	童ク 、開所	ラブ賃 fB数 2	金等	5,612	5,612	5,612	区 成 果 課 題	ì	子育て 進 スタッ		
	18		金及び養質支給事業	• 2.	出産祝金 6件 養育手当 38件				1,050 1,808	1,808	2,858	成果課	3	子育て 支援実 主活の	施に	
		支援事 定業務	業計画策 3	•	子ども・子育 委託料			計画策定	業務 2,365		2,365	題成果課題	(子育て の計画	i的な	推進
	20	児童手業	当支給事	•	児童手当支約 改正後児童手 3歳未満(15 3歳未高校生 3歳~高校生 3歳~高校生 3歳~高校生 3歳~高校当法 被用者 3歳 3歳~ 3歳 3歳~ 3歳 4 3歳 4 3 4 3 6 4 3 6 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	当子以代代	分 子) 译) (1子·) (3子以	以降)	11,685 975 630 6,720 3,360 15,350 1,995 945 7,080			成果	1	欠世代 旦う 見る できる できる かいかい いっぱい かいいい でんしょう がいい かいい かいい かいい かいい かい かいかい かいかい かいかい	童の	健全
				2. 3.	3歳~小学校(被用者中学生	多了的 総合行 料	前(3子 テ政シス	子以降)	2,220 2,970 140 159 966	159 966	28,160	課題				
	21		当制度改配円滑化事	•	児童手当制度 需用費 役務費 委託料	改正第	実施円流	骨化事業	465 30 1373		1,868	成果課題		見童手		度改正 支給

・ 報信費(講師等談礼) 90			事業と			
R生性 子ども医療的() ・給料 2,228	款	事項	事業概			特記事項
- 子とも極層期間東立上平数		子ども医療給付	給料職員手当共済費消耗品費手数料	2,228 562 361 5		保持及び福祉の 増進 成
対域を 251人 会的性数 2417性 ・未熟児護育医療費 対域を 0人 治的性数 0件 9,066 9,066 23 認定こども園管理費 全部の年度入園実人員 51人 ・ 報酬 19,352 ・ 職員手当 8,041 ・ 投資費 (議師等謝礼) 90 ・ 旅費 (課師等級者) 1,595 ・ 修繕料 101 ・ 燃料費 (単刈り除雪用) 3 ・ 光熱水費 (論別 1,595 ・ 修繕料 101 ・ 燃料費 (解料 1,00 ・ 燃料費 (解料 1,00 ・ 原料 (解上 知会) 708 ・ 要託別 (那的 田級保育关系 他) 993 ・ 使用料 (形上 知会) 726 ・ 原材料質 (砂場用) 438 ・ での他 (負担金等) 438 ・ での他 (負担金等) 83 49,692 24 25 25 25 25 25 25 2			子ども医療費調査支払手数料 ・ ひとり親家庭等医療給付費 対象者 親 18人 子 36人 給付件数 259件	149 551	_	
理費			対象者 251人 給付件数 2,417件 • 未熟児養育医療費 対象者 O人			
- 報酬 1,694 19.352 成 取組の推進 19.352 以						
・ 報償費(講師等謝礼) 90		世 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	報酬給料職員手当	1,694 19,352		よる幼保小接続
- 光熱水費 3,969			報償費(講師等謝礼)旅費(研修等旅費、通勤手当)消耗品費(保育教材等)修繕料	90 38 1,595 101	:	个 内容の充実
 ・ 原材料費(砂場用) ・ 備品購入費(保育図書、保育室用) ・ その他(負担金等) 24 問寒別へき地保育所管理費			光熱水費賄材料費(給食材料等)役務費(保険料、入園児健康診断料等)委託料(消防用設備保守業務、他)	3,969 5,273 708 993	i	
育所管理費			・ 原材料費(砂場用)・ 備品購入費(保育図書、保育室用)・ その他(負担金等)	90 438 83		
 ・ 燃料費 ・ 光熱水費 ・ 賄材料費(給食材料等) ・ 役務費(入所児健康診断等) ・ 委託料(浄化槽保守点検業務等) ・ 備品購入費(保育室用) 25 認定こども園補 (保育室用) ・ 需用費(修繕料等) ・ 需用費(修繕料等) 26 問寒別へき地保 1. 問寒別へき地保育所補修事業 ・ 別等別へき地保育所補修事業 ・ 別等別へき地保育所補修事業 			令和6年度入所実人員 7人 ・ 給料 ・ 職員手当 ・ 共済費 ・ 報償費(講師等謝礼) ・ 旅費	5,119 1,896 1,324 15		の充実 成 〇 職員が充足したこ と
25 認定こども園補 1. 認定こども園補修事業 2,772 成 ○ 安全な保育環境の 果 整備 2,772 課 2 2,772 課 2 2,772 課 2 2,772 ま 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			燃料費光熱水費賄材料費(給食材料等)役務費(入所児健康診断等)委託料(浄化槽保守点検業務等)	233 256 187 370 58	!	課
修事業 ・ 需用費(修繕料等) 2,772 果 整備 2,772 課 2,772 課 週						
26 問寒別へき地保 1. 問寒別へき地保育所補修事業 968 成 0 安全な保育環境の					2,772	果 整備 課
育所補修事業 • 需用費(修繕料) 968 果 整備 968 課 5 5 5 5 6 5 6 5 7 5 8 5 9 5 8 5 9 5 5 5 6 6 7 6 8 7 8 7 9 8 9 8 8 9 8 8 9 8 9 8 8 9 8 8 9 8 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 <					968	成 〇 安全な保育環境の 果 整備 課

						3	業 業	ے	経	事						
款		事	項			事	業	概	要	千円	金 額 千円		特	= S	耳	
3款 民生費		房設	福祉施設冷 備整備事業	•	給料 共済費				480 180	660	660	果課題	備	の着手		
	28	房設	福祉施設冷 備整備事業 計)	•	委託料	(実施語	受計)		7,975	7,975	7,975	果	備(の着手		
	29		で支援セン連営費	•	令和6年 ひろ1 一時 預か 時間2	手度 年 ば等支援 預かり保 り保育 外保育 日保育	R育事業 事業 事業		2,388 927	4,543		成果	の	定着	の充実	
				•	共済費 報償費 旅費 消耗品	(講師語 費 (賠償 (講師多		以等)	756 110 12 70 18 198 64		4,543	課題	要子が対し	と思わ) の利 象者数	援が必 れる親 用促進 減少に 内容の	
	30	ポー	ミリー・サ ・ト・セン ・運営事業		令和6年 まか・ 両方: おね;	手度 会員 せ会がい度 会員 手費 会員 の 手費 会員の	資登録数 員 員 リ用実績 R険料)			160	160	成 果 課 題	○ 会!● 利!	員数の 用促進		
	31	標準	準拠システ 行事業		標準準 委託料	≦拠シス	テム移行	事業	606	606	606	以 果	デ	ータ移	ための 行・環 業の実	!
4款 衛生費	1	公衆	浴場管理費	•	報職共消燃光修印保納到	当 費(管理 (憩い <i>0</i> 費 本費	祉センタ 里用消耗品 D湯)	一(憩いの 品)	6,286 1,201 1,007 2,201 5,475 4,071 277 66 29	21,655	1.072.950	成果課	安 施 施	定化 設及び	運営の 機械・ 老朽化	
					委託料その他	(B坯ii	メ州ザノ		1,001 41	_	21,655	題				

			事	業	ح	経	費					
款	事	項	事	業	世概	要		金額		特記	事	項
							千円	千円				
4款	2 予防事	業	1. 予防接種	- 101			11,902			予防技	妾種の	随時
衛生費			• 定期予防接種委託			8,233				実施		<i></i>
			• 四種混合 (延)	7人						感染症	Eの流	行予
			• 五種混合 (延)	44人						。 6 が * * * * *		<u>↓</u>
			・ヒブ(延)	1人						新たな		
			・小児肺炎球菌(延)							体制の	カ構築	
			• BCG	12人					戍			
			• MR混合 I 期	9人								
			MR混合Ⅱ期風疹抗体検査	10人								
				2人								
			水ぼうそう(延)・ 本海点	14人								
			・二種混合・高齢者肺炎球菌	17人 5人								
			• B型肝炎(延)	30人								
			日本脳炎(延)	84人					果			
			・ロタウイルス(延)									
			• HPV (延)	19人								
				385人 (6	5歳以上)							
			新型コロナ 246/									
			 負担金・補助金 	. (00/////		3,669						
			(任意予防接種)			0,000						
			・おたふくかぜ	18人								
			• 高齢者肺炎球菌	0人								
			インフルエンザ(型	E) 601人								
			・新型コロナ	111人								
			• 帯状疱疹(生)	2人								
			• 帯状疱疹(不活化)	16人								
			(償還払い)									
			インフルエンザ(型	<u>E</u>) 15ノ					課			
			• 新型コロナ	7人(65	歳以上)							
			• HPV(延)	5人								
			• 日本脳炎(延)	0人								
			ロタウイルス(延)									
			・ヒブ (延)	0人								
			• 肺炎球菌(延)	0人								
			• B型肝炎(延)	0人					8주			
			• 四種混合 (延)	0人					題			
			• 水痘	0人								
			・BCG C 東紫笠田豊	0人			100					
			2. 事業管理費	= CD 1/N \		100	182					
			予防接種システム(使 電田事 処み事等	と用料丿		132						
			需用費、役務費等 3.返還金			50	1 065	13,149				
			∪• 烃烃亚				1,000	10,149				

		事業と	経費		
款	事項	事業概	要	金額	特記事項
4款	3 母子保健事業	1.補助金	<u>千円</u> 1,430	千円	〇 安全で安心な出
衛生費		妊産婦健康診査助成事業 新生児聴覚検査助成事業	887		産への支援
		新生児聴覚検査助成事業 不妊治療費等助成金	40 503		○ 不妊治療への支援
		妊婦届出数 4人	333	F.	□ 健全な発達への
		不妊治療申請者数 5人	004		支援
		2. 乳幼児健診関係 ・ 歯科衛生士謝礼	901 8		
		• 言語指導講師謝礼	4	<u> </u>	
		• 需用費(消耗品•薬品費)	99		
		• 役務費(股関節脱臼) • 委託料(乳幼児健診•歯科検診)	49 749		
		3. 育児支援事業(子育て支援事業)	469		
		• 妊産婦教室講師謝礼	120		
		• 作業療法士委託料 • 需用費(食材費)	329 20		
		・ 高川貝(民州貝) 4.産後ケア事業	420		
		委託料	420	=	果
		5. 事業管理費	896		
		母子保健システム改修委託料 母子保健システム使用料	444 165		
		• 管理車両費(車検、燃料、保険等	287		
		6. 旅費・会議費	101	是	夏
		旅費 会議費	101		
		7. 返還金	119	4,336	
	4 / 口冲状生声类	4	100		
	4 保健推進事業	1.健康增進計画関係 - 公務災害	129 11		○ 町民の健康課題 の明確化
		需用費	118		〇 生活習慣病予防
		2. 問寒別地区食生活改善推進協議会	72		の継続支援
		• 補助金 3. 特定健診等委託料	72 685	ا ا	○ 各種疾病の早期 発見と早期治療
		後期高齢者健診59人	000	Į.	茂
		30代健診8人			
		・ 肝炎検査 18人4. がん検診委託料	2,729		
		胃がん検診92人	2,120		
		肺がん結核検診 179人		<u> </u>	果
		・ 大腸がん検診 169人・ 子宮がん検診 85人			
		・ 乳がん検診 101人			
		前立腺がん検診95人	000		
		5. その他検診 ・ エキノコックス検診	889		
		ピロリ菌検診 1人			● 健診、精密検査
		 骨粗鬆症検診 			受診率の維持向
		・ 歯周病検診 40人 ・ 脳ドック検診 85人			上
		6. がん検診推進事業	252		
		子宮がん検診11人・乳がん検診18人・大腸がん	検診15人		
		• 需用費 • 役務費	22 20	ā	果
		• 委託料	210		
		7. 健康運動教室講師謝礼	412		
		8. いきいきブルピーポイント事業 9. 会計年度職員給与等	126 2,755		
		10 旅費	168		
		11. 事業管理費	726	뒫	題
		・ 管理車両費(保険、修繕料等) ・ システム利用料	313 314		
		・ システム利用料 ・ 負担金	33		
		・ 報償費(学生インターンシップ)	22		
		・ 需用費	44	8,943	

		事業と	経 費		
款	事項	事業概	要 千円	金 新 千円	特 記 事 項
4款 衛生費	5 健康増進策定事業	1. 役務費(アンケート) 2. 策定業務委託料	167 5,555		成 O 町民の健康目標 の明確化
				5,722	題
	6 出産・子育で応 援事業	1. 出産・子育て応援ギフト事業 ・ 需用費(消耗品) ・ 扶助費 出産応援給付金 2人 子育て応援給付金 11人 ・ 返還金	1,560 78 650 832		成 成 子育てまでのの 上た相談支援 の 出産育児関連用品 の購入費等の負担 軽減
					課題
	7 標準準拠システ ム移行事業	1.健康管理システム標準化対応業務・ 委託料	8,323		成果
				8,323	課題
	8 幌延町立歯科診療所運営事業	診療業務•管理業務•保守点検	62,663 53 70 51,078		○ 歯科衛生の向上 成 ○ 施設維持の安定 継続 果
	O 25 P. W. T. W.		11,462	62,663	
	9 簡易水道事業 会計補助金	1. 簡易水道事業会計補助金	40,482 4382 36,100		○ 簡易水道事業会 成 計の円滑な運営 果
				40,482	題
○ + ¹	4 # 314.15 (6) 1 1 55 55			308,570	O 4 = 2+2\-1
6款 農林水 産業費	1 農業振興対策管理費	 負債対策・資金融資支援対策 負債対策 資金融資支援対策 事務費 鳥獣農業被害対策 鳥獣被害対策実施隊 報酬 	1,085 660 52 373 185		○ 負債の軽減 ○ 経営の安定促進 ○ 経営改善の推進 ○ 生産性の向上 ○ 酪農振興の推進 ○ 鳥獣被害の減少
		・共済費3. 中山間農業地域環境保全基金・ 積立金	18 217 217		● 改善計画等の推 進 ● 駆除従事者の確 保 題
	担い手づくり	1. 生産施設における施設の補修、機械装置の更新補助	22,630		成 ○ 施設の更新 ○ 生産施設の維持 果
	支援事業	機械装置の更新等 11戸・12件		22.630	課題

		事業と	経費		
款	事 項	事業概	要 千円	金 新 千円	特 記 事 項
6款 農林z 産業	と 接支払事業	1. 中山間地域振興対策 対象農家戸数 78戸 交付対象面積 54,951,847㎡ 事業主体 幌延町広域集落協定 事業期間 令和2年度~令和6年度 ・ 事務費 ・ 交付金	82,465 37 32,428	Ę	○ 農業生産の維持 ○ 耕作放棄地防止 立 分面的機能増進 ○ 農作業の共同化 ○ 環境意識の醸成 ○ 連帯意識の醸成 ○ 事業進捗の円滑 化 ● 担い手不足によ
				82,465	
	4 担い手対策事業	1. 就農支援対策 幌延町酪農担い手育成センター負担金	2,100		○ 就農支援 ○ 第三者継承支援 艮
				2,100 _是	● 1D燃/J來
	5 多面的機能支払 事業	1. 多面的機能維持対策 対象農家戸数 80戸 交付対象面積 59.574.898㎡ 事業主体 幌延町広域活動組織 事業期間 令和2年度~令和6年度	7,744		○ 多面的機能増進 ○ 農地維持 ○ 地域資源の質的 向上 ○ 施設の長寿命化
				7,744 是	の維持
	6 農業支援員活動 事業	 第三者継承希望農家への農作業支援、新規就農者受入れに係る活動農業支援員 給料 職員手当 共済費 	2,400 1,185 869	F.	
		・ 旅費・ 需用費・ 役務費・ 使用料及び賃借料	0 228 42 462	5,186 是	● 支援員の確保 駅 ● 事業の拡大
	7 幌延町農業経営 継承奨励事業	1. 農業後継者の主体的な経営参画の 促進 ^{奨励金の交付} 2件	2,000	fi F	以 ○ 経営継承の促進 果
		4 117様世にもけって原子原体によっ	45.500	2,000	<u>項</u>
	8 幌延町辰作物寺 収量減少緊急支 援事業	1. 収穫期における天候不順等による 農作物等の収量減少及び品質低下、 生産量低下による経済的損失の 軽減するための交付金の交付 (1) 耕作支援対策 対象農家戸数 72戸 対象面積 6.342.5ha (2) 生産量維持対策 対象農家戸数 57戸 対象頭数 乳用牛:6.288頭 肉用牛:350頭			

		事業と経費		
款	事項	事 業 概 要 千円	金 額 千円	特記事項
6款 農林水 産業費	9 町営牧場管理費	1. 町営草地開発施設管理業務 52,138 町営草地開発施設の維持管理及び放牧牛の管理 放牧面積 823.3ha 放牧頭数 544頭 51,300 ・ その他 838		○ 夏季間の預託放 牧による育成牛 管理の省力化と 効率化 ○ 草地基盤の補完
			52,138	● 利用戸数の減少 による預託頭数 の減少 ・ 草地改良整備
	10 問寒別地区草地 畜産基盤整備事業	1. 生産基盤整備の推進 11,716 草地造成: O.Oha、草地改良: 13.05ha 用排水施設整備: 6.24ha 全体事業費 27,185千円		成 用飼料自給率の 向上 果 〇 経営の安定と向 上
			11,716	課題
	11 農業機械整備事業	1. 町営草地で使用する農業機械の導入 25,300 導入台数 トラクター1台		成 の 町営草地における 高場管理の省果 力化と効率化
			25,300	課 題
	12 幌延町酪農ヘルパー補助事業	 経営改善、ゆとり等の創出による 3,750 生活の向上 専任ヘルパー 3名 補助ヘルパー 0名 稼働率 89.18% 		○ 農休日の創出 ○ 生活環境の改善 果
		組合員数 53戸 事業主体 幌延町農業協同組合 全体事業費 45,960千円	3,750	● ヘルパー人員の 課 確保
	13 畜産共進会出陳	1.乳牛改良推進 487	3,750	
	経費補助事業	道北ホルスタイン共進会 22頭 北海道林スタインナウョナルショウ 13頭 事業主体 幌延町農業協同組合組合 全体事業費 道北 855千円	487	果
	14 乳牛検定組合補助事業	全道 1,910千円 1. 乳牛改良推進・乳質改善 1,500 乳牛個体能力の検定 牛群能力の向上・平準化 組合員戸数 43戸		題
		事業主体 幌延町乳牛検定組合 全体事業費 13,254千円	1,500	
	15 生乳成分検査事業	1. 乳質改善対策 生乳成分検査 検査頭数 28,530頭 事業主体 幌延町乳牛検定組合 全体事業費 1,726千円		成 の 飼養管理の改善 果 の 乳質の改善
		THE WEST	863	課

					業	٢		費				
款	3	事項		事	業	概	要	千円	金 額 千円		特記	事項
6款 農林水 産業費		私道除雪対策事業	防 防 事	圣期間におけ 余雪実施戸数 9 余雪延長 1,850 事業主体 幌延昭 全体事業費 73)戸 Om I農業協同組合(365	365	戍	○ 円滑なる交通確保○ 生活利保	呆
		幌延町草地生産 性向上対策事業	章 神 神 対	自給粗飼料の 飼料費の低減 地改良・草地更助 助 象戸数 27戸 地更新面積 28	。 新に係る牧草種			3,768	3,768	成 果 課	自給粗額産・利用草地更新負担軽減	用拡大 新費用の
		農業施設補修事業	排 横	幌延町広域集 扩水路改修実施 断管補修 L=6 前助金	施に対する補		715	715	715	成果課題	〇 農地開発 維持・f	
		かんがい排水配 水管路移設事業	道架配	道豊富遠別線に 替工事に伴う管 水管(仮配管) し 記託料	架かる月見橋 (路移設工事	(字開進)		13,629		成果	公共工事件う管理併う管理・施設の網	洛移設
	00	88œm∩↓↓↓↓ c= ∉₽₩¥		業務 事請負費 安牛配水管	管路移設工事	ī	3,355 10,274	1.10.150	13,629	課題	管理	
		問寒別地区農業 用水道施設改修 事業	道管総職共需使	営事業整備外 オ 路工 L=1698 計料 戦員手当 は済費 問用費 5月料及び賃付 工事請負費	天端管路・配水管 3.8m	言等工事 言等工事	5,100 240 1,470 200 240 141,900	149,150	149,150	成果課	○ 良質で 営農飲な 確保 ● 更新施語 及び管理	推用水の
		上幌延開進地区 農業用水道施設 改修事業	配農計総職共需使委	水池増設に係る 業用水道から簡 業務 L=315n 治料 最計算 費 調用料(調用料(で管路 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	旧緩速ろ過浄水 易水道移行に係 n 昔料	、場の解体 系る元町調! 売) i : 場解体		54,354		成果	○ 良質で 営農飲 確保 ● 更新施語 及び管理	唯用水の
			• 委	事請負費	進工) L=250	Om E 管路	実施 3,850 47,850	51,700	106,054	題		

							ے		費				
款	事			dla		業	概	要	千円	金 額 千円		特記	事項
合款 農林水 産業費		强延町地図情報 更新事業		幌延町全 ⁵ 航空写真打 委託料					18,568	18,568	成果課題	をデるの及な対応 ・ であるののでは ・ であるでは ・ である。 ・ でる。 ・ でる。	るしをで比民が地経及び出最共、、へ図物年が、、へ図物年びのす政率速る地化、変対のは、変対のはないのでは、変対のないのでは、変対ののでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、これが、のでは、これが、
	23 農	· 漢用水道管理 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· 2. 3. 4. 5. 6. · 7. ·	農水上上上下下制開水上北北雄雄開農光農薬農通農建臨農委施上上下農上使土北富重水(業道問幌幌沼沼御進源問進進興興進業熱業品業信業物時業託設問幌池業問用地大士機源ケ用施寒延浄漏ポ盤浄池寒水水区区地用水用費用運用共水用料電寒延区用寒料使天元借池ナ水設地水水水ン各水は浄源液水水水道、水水水道、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	部区原建筑场银外以外,通道的流道,连通道,连通道,这种开京科队的配地,建筑强力,以外,通道的流道,连通的,连通,大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	を管理発 卿、ス云過ココ333、双電 薬 通 呆 设 呆質質決倹維計4・木換凍道電 盤回コ及池掃掃砂砂水気 品 信 険 保 安系計戸討持料件雪地及結路機 ・転一び砂除除洗洗口料 費 費 料 守 業保保緊支管)印先び修補動 位才グ掃洗(で)浄浄沈 ・ 業 務守守急援理 メ	里多用 計点多余争与火業業役 手 傍 (点点メ業業 ブエ蓄 不確理 期期務務槽 数 6 検検ラ務務 ミ事池 良認))春秋掃 料 力業業調 ルラ 変 調修 季季掃 りうう かり 発達 音理 りうり	616 1,386 86 173 73 50 242 264 220 352 341 297 299 2,155 432 462 248 165 701 3,465 759	2,155 432 462 413 19,357			●配水管の	水の確保
		養業用水道施設 双修事業	•	農業用水流 消耗品 修繕料 下沼浄水 下沼地区取水施 工事請負	場シー _{設M:2井}	-ケンサ!	更新工事	425 4,345 4,928	16,364		成果	() 安全な	
						聚查用量水	器更新工事	€ 6,666		16,364	課題	● 施設機制	器の老朽化

		事業と	経費		
款	事項	事業概	要 千円	金 額 千円	特記事項
6款 農林水 産業費	25 問寒別地区草地 畜産基盤整備事 業(明許)	1. 生産基盤整備の推進 草地造成: 0.0ha、草地改良: 25.00ha 用排水施設整備: 0.0ha 全体事業費 20,000千円	8,618		○ 粗飼料自給率の 向上○ 経営の安定と向 上課題
	26 林業振興管理費	 ・ 手数料 景観林等下刈作業 2. 山火事予消防対策費 ・ 謝礼 山火事予防巡視 16人 3. 各種協議会負担金等 ・ 負担金 ・ 補助金(ほろのべ猟友会) 4. 有害鳥獣駆除費 ・ 手数料 鳥獣処理 ・ 委託料 駆除委託 5. 森林環境譲与税基金 	946 946 192 192 685 635 50 14,679 4,063 10,616 17,025 17,025 149 31 118		● 日本
	27 民有林整備支援事業	 帆延町民有林整備支援事業 (令和6年度からの事業) 補助金 保育間伐 73.93ha 下刈 131.51ha 間伐 7.47ha 殺鼠剤空中散布 69.05ha 原木運搬 2734.227㎡ 除雪 707m 	3,032 3,032		成 ○ 民有林施業の負担軽減 ○ 森林施業の停滞 防止 課 題
	業	保育間伐 24.55ha 枝打ち 14.12ha 下刈 6.99ha 更新伐 13.00ha 林道維持 28,489m 林業専用道補修 1路線	16,968 2,255 82 14,631		○ 民有林の保育 ○ 民有林における 森林現況の改善 果 課 題
	木製品贈呈事業	手数料原材料費	272 220 44 8	272	成 〇 地域材の活用 〇 木育活動の取組 課 題
	30 豊かな森づくり 推進事業	 豊かな森づくり推進事業 補助金 	3,166 3,166		成 日 民有林施業の負担軽減果 ○ 森林施業の停滞 防止 課題

						事	業	٢	経	費						
款		事	項		事		業	概	要	千円	金 額 千円		特	= 2	事	項
6款 農林水 産業費	31	町有	林整備事業	•	町有林整備 需用費 野鼠駆除剤 委託当 人工 り で り で り で り で り で り で り で り で り り で り	散布	37. 18. 37.	10ha 50ha 19ha 50ha 77ha	93 3,113 4,433 6,589 138 225	14,591			O E	町有林町有林森林現	にお	ナる
	32		記報延線 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		林道北幌延紅工事請負費 林道北幌延紅				5,016	5,016	5,016	成果課題	O ;	通行の	安全	生確保
	33		道雄興問寒別 前装補修事業		林道雄興問第 工事請負費 基幹林道雄興				3,740	3,740	3,740	成果課題	O ;	通行の	安全	生確保
	34	林道業	植橋梁点検事		林道橋梁点林 委託料 林道橋丹成林	喬塗膊		務	514	514	514	成果課	• 5	P C B ない事 定期的 維持管	の確認	
7款 商工費		成事		•	補助金				10,097	10,097	775,156 10,097	以 果 課 題		怪小辰半キ夬匕事後業営規興走ャ済 業進継 一型ツな ・	事業を受ける。	者の 他 ルス T の 事
	2		スタンプラリ		幌延町商工 補助金 開催期間 応募加房 参加募総数	: 11, : 11, : 21(/1~1/; /1~2/ [;] 件(※貮	31 7 R食11件	1,000	1,000	1,000	成果	; ; ;	京高はいいます。京漁にはいません。または、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	より付え 一元小	5送 売店 の利

		事業と経費			
款 	事項	事 業 概 要 千円	金 額 千円	特記事項	
7款商工費	3 地域内消費拡充 プレミアム商品 券発行事業	 地域内消費促進緊急対策 プレミアム商品券発行事業 補助金 11,249 プレミアム率は共通20%・飲食50% 使用期限:9/1~1/31 		○ 地元消費者の購買意欲の向上 買意欲の向上 ○ 影響著しい飲食店への誘客促進果	
		共通商品券2,740セット 飲食店専用券2,000セット 計4,740セット (換金率99.84%) 共99.79%、食99.95%	11,249	● 加盟店の減少 ● 券の額面等の仕様変更による事務軽減及び利便性向上	
	4 幌延町中小企業融資事業	1. 幌延町中小企業融資事業 30,000 • 貸付金 30,000	30,000	成果の中小企業の活性果	
	5 幌延町商工業経営安定対策事業	1. 幌延町商工業経営安定対策事業 334 • 補助金 334		題 成 ○ 小規模事業者の 果 経営安定 課	
			334	題	
	6 幌延町商工業等 振興促進事業	1. 商工業等振興促進事業 1,850 • 補助金 1,850 改修1件		成果 ○ 地元商工業等の 活性化	
			1,850	課 ● 申請要件及び補助対象の拡充	
	7 幌延町商工業経営力強化実装支援事業	1. 商工業経営力強化実装支援事業 11,509 • 補助金 11,509 既存事業者5件:作業設備3/作業機械1/車両1 新事業展開9件:作業設備2/車両2/車両改造5	11,509	成 果 性化と経営力の 持続的向上 課 ● 需要額の把握 題	
	8 幌延町商工業人 材育成支援事業	 幌延町商工人材育成支援業事 300 補助金 300 4件 大型一種2件、大型特殊2件 	300	成果 ○ 地元商工業における人材育成 果 ● 申請要件の拡充 題	
	9 幌延町商工業雇用促進事業	1. 商工業雇用促進事業 8,900 • 補助金 8,900 27件 1年目20件、2年目5件、3年目2件	8,900	成果 ・ 地元商工業における雇用の促進 ・ 雇用者の地元企業への定着 ・ 申請事務簡略化	
	10 幌延町商工業事業承継奨励事業	 幌延町商工業事業承継奨励事業 2,000 補助金 2,000 2件 	2,000	成 ○ 地元商工業の事業継続による持続と発展 課	
	11 商工業経営支援 資金利子補給事 業	1. 新型コロナウイルス対策資金 360 融資利子補給事業 360・ 補助金	360	成 成 経営基盤の安定 強化、資金繰り 支援 課 題	

				事業		費			
款	事	項	事	業	概要	千円	金年	特	記事項
7 親光費		ナカイ観光牧 花壇管理事業	共済費消耗品費修繕料燃料費光熱水費役務費委託費	費 .871,360円 16,049円 385,972円 135,487円 168,670円 78,197円 19,926円 436,590円 368,060円 50,197円	1,871 16 386 135 169 78 20 437 368 51	3,531	3,531	成果 •	観光客等の誘致 促進 景観の向上 花壇をPRする 為の工夫 花壇の開花情報 発信
	観	延町トナカイ 光牧場管理委 事業	1. トナカイ観光牧 ・ 委託費	双場管理委託事業	€ 26,615	26,615		成	指定管理制度導入により、業務 において柔軟な 対応が可能。
							26,615	課 • 題	トナカイ観光牧 場の集客方法の 検討 施設の経年によ る老朽化対応 トナカイの飼養 体制構築に向け た人材の育成
		ろのべ名林公 まつり事業	1. 名林公園ま ・ 補助金	つり開催事業	6,928	6,928		成果	通常開催となり 地元住民をはじ め、多くの来場 を見込め、賑わ いの創出が出来 た。
							6,928	題	来場者への配慮 や受入環境整備 の為、仮設トイ レの増設を検討
		ナカイホワイ フェスタ事業		48,000円 47,021円	7開催系 148 147 100	395		果	冬期間における 施設利用の向上 送迎バスの増便
							395	題	や第2駐車場の 設置等の検討に よる駐車場混雑 の緩和
		延町観光PR 進事業	普通旅費修繕料印刷製本費広告宣伝費委託費借上料 13	名PR促進事業 450,000円 313,540円 88,000円 2,154,199円 224,000円 949,312円 3,090円	450 314 88 2,154 224 950 133 1,400	5,713		成果〇	町外における積極的な観光PR 極的な公園記記に 国立への参照と 会話を選問では る話連次の 包括連次の 包括団体の と も間が を は は は は は は は は は は は は は は は は は は
							5,713	課	観光ガイド等に 携わる人材が不 在
		延町観光協会 成事業	1. 観光協会育 • 補助金	f成支援	1,220	1,220			地元企業等の連 携によるイベン トの開催
							1,220		観光産業の育成 観光推進体制の 強化

				事	業	ے	経	費					
款	事	項		事	<u>术</u> 業	概	要	千円	金 額 千円	!	持記	事	項
7款 観光費	18 スノー 会誘致		1. スノー ・ 補助金	カイトオ	(会開催3	乏援	100	100		成果		秀致に 月散期 辰わい	にお
									100	課題		加向上	
	19 幌延町 広域観: 業		1.幌延町・號 • 負担金	豊富町広域	観光促進協語	議会負担金	1,000	1,000		成果	ルティ 催事!	可能な ィグッ 出店	ノベ ズや
									1,000	課題	参画	事業	者の
	20 食ブラ 事業	ンド創出	1. 幌延町 • 委託料	食ブラン	ノド創出業	養務	1,485	1,485		成果	用法な	で採れき産品などに可能性	の活 つい
									1,485	課題	がる(及び5	連携に 品開発 本制の 上産者 長考究	に繋 構築 への
	21 商工観	光振風支	1. 地域お	こし協力	一隊活動さ	7揺		12,398	.,) 各分野		
	援活動		商工分野	5、観光		ーデン)	、トナカ· : (3名)	ŕ		成	人材? ことで が明る	え い い い い い い で に る と で え で え で え で う れ り れ り れ り れ り れ り れ り れ り れ り れ り れ	した 目的 り、
			給料制料制料共資費報費消耗將修繕	当 1,27 93 15 64 貴 13	90,434F 72,729F 82,689F 55,000F 46,760F 84,300F 65,936F	9 9 9 9	5,390 1,273 933 155 647 134 266			果) 町の資 用に。		利活 域振
			印刷製燃料費被服費役務費借品購	本費 16 29 46 2,55 入費 7	6,600 63,384F 94,298F 66,292F 54,100F 72,308F	円 9 9 9	7 163 294 466 2,554 73			課題		が卒業 こ向け	後の
			負担金	計	13,000F	9	43		12,398 162,242				

		事業と	経費		
款	事項	事業概	要 千F.	金額 千円	特記事項
8款	1 道路維持管理費		6,974		○ 道路側溝の整備
土木費		• 排水施設清掃工 管渠清掃工 ø200~1,000 L=778	6,974		○ 泥土の堆積排除 ○ 排水機能の確保
		管案清掃工 φ200~1,000 L-776 側溝清掃工 U450 L= 90n			〇 冬期間の交通安
		图渠清掃工 □450~1,000 L= 26i			全確保
		桝清掃工 雨水桝 N= 56筐			○ 冬期交通障害の
		2. 除雪業務(単価契約)	146,329	9	│ 解消 │ 道路附帯施設と
		• 幌延地区(春)(執行率 0.00% 除雪延長 L=70.623m) 234		路盤整備
		(町道76路線、公共施設22箇所)		向	
		雪割り延長 L=94,850m			化
		(町道42路線、公共施設7箇所)幌延地区 (執行率 95.48%)) 106,352		
		除雪延長 L=70,623m) 100,332		
		(町道76路線、公共施設22箇所)			
		排雪延長 L=16,054m			
		(町道37路線、公共施設8箇所) • 問寒別地区(春)(執行率0,00%) 195		
		除雪延長 L=41,210m) 130		
		(町道27路線、公共施設8箇所)		 果	
		雪割り延長 L=36,412m		 	
		(町道16路線、公共施設3箇所) ・ 問寒別地区(執行率 90.79%)	34,924		
		除雪延長 L=41,210m	0 1,02 1		
		(町道27路線、公共施設8箇所)			
		排雪延長 L=2,889m (町道9路線、公共施設3箇所)			
		- (回道9路線、公共地設3箇別) - 浜里下沼線(春)(執行率 0.00%) 147		
		除雪延長 L=8.6km	, , , ,		
		(道道1路線)) 4404		• +00++ o +7+T/L
		• 浜里下沼線 (執行率 71.49% 除雪延長 L=8.6km	4,191		● 機械の老朽化● 補修箇所の増加
		(道道1路線)			
		• 雄興4号線除雪業務	286		
		3. 消防用設備保守点検業務・ 道路センター消防設備保守点検	102 102	2	
		4. 道路維持管理業務	50,831		
		維持補修 (執行率100.1%)	50,831		
		路面工 L=144.6km (町道・林			
		砂利補修 O-80mm 142.0m ³ (5) 草刈工 L=293.8km(町道・林			<u> </u>
		5. 防雪柵設置撤去業務	11,440		
		• 設置撤去 L=1,598.10m	11,440		
		6. 構造物等復旧調查業務業務 • 調查設計業務(上幌北進線外)	13,233 7,953	3	
		• 調查設計業務(中間寒4号線)	7,955 5,280		
		7. 除雪車運行管理システム運用	業務 2,090		
		• 委託料	2,090		
		8. 防雪柵点検業務 • 4路線 L=2.9km	8,690 8,690	ή Ι	
		9. 道路維持管理費	55,290		
		需用費		題	
		消耗品費 修繕料	1,483 45,541		
		修結料 光熱水費	45,54 i 1,565		
		役務費			
		保険料	146		
		手数料 ・ 使用料及び賃借料	639 3,621		
		使用科及U負目科原材料費	1,869		
		公課費	426	294,979	

			事業と	2 経	費				
款	事	項	事 業 概		<u> </u>	金額	特	記 碧	事項
					千円	千円			
8款 土木費	2 町道図 事業	区画線補修	町道区画線補修工事 区画線工 実線 L= 6,515m(外側線)	2,607	2,607		果	車両交通 と幅員表 交通安全	示 対策
			破線 L= 6,176m (中央線)			2,607	課題	補修箇所	ⅳ沙塔加
	つ 町済金	1. 本本は本本	1. 町道舗装補修事業		9,801			交通の安	今來但
	業	· 交 州 沙 学	田道舗装補修工事 舗装補修(オーバーレイ工) 車道(幌延1号線外) A=876 歩道(幌延1号線外) A= 32		3,001		成○	水溜りの段差の解	解消
			舗装補修(打換え工) 車道(開進1号線外) A=674				課	補修箇所	が増加
						9,801			
	4 町道中線道路	問寒4号 路補修事業	1. 町道中問寒4号線道路補修事工事請負費町道中問寒4号線道路補修工事		3,052		灰	道路附带 路盤整備 道路交通	j
			袋型根固め(2t級層積) 35袋 L=24 河川土工、法覆護岸工、法面工、仮記 一式	4.0m			<u>-</u> ●	化 補修箇所	で増加
			— ±V			3,052		施設の老	5 不 51匕
	5 道路也 補修事		 道路センター補修事業 工事請負費 車庫 	44,880	44,880		成果	施設機能	の確保
			外壁・外部サッシ改修、雪囲い新設、 グレーチング改修、電気設備改修 第774				■	補修箇所	
			管理棟 外壁他改修、電気設備改修、機械設備	請改修		44,880		施設の老	₹ ↑ ⊃1G
		マイス できます できます できま できま できま できま できま できま できま でき でき でき でき でき でき でき でき かい	1. 町道駅前仲通線道路改良事業	1,920	106,889		0	路面整備交通安全	
	() () () () () () () () () () () () () (以及尹未	• 共済費 共済組合負担金	240			成	火 烟 火 ±	ニ♥クルΕ/木
			需用費 消耗品費委託料	600			果		
			施工管理業務 • 工事請負費	1,499					
			町道駅前仲通線道路改良工事 事業期間 R5~R6 進捗率 100%(改良延長) 工事延長 L=127.75m 施工済延長 L=261.08m	102,630			課		
			車道幅員 W=7.50m 歩道幅員 W=2.50m			106,889	題		

			事業と		 費						
款	事	項	<u> </u>		<u> </u>	金額		焅	記	車	頂
201)	~	F A B	yu <u> </u>	千円			ניו	00		-7.
8款	7 町道	晃延北進線	1. 町道幌延北進線道路改良事業	<u> </u>	132,192	113		OB	各面整	備に	よる
土木費		收良事業	給料	2,100					を通安		
			共済費				_15				
			共済組合負担金	690			成				
			• 需用費								
			消耗品費	200							
			委託料				果				
			施工管理業務	1,498							
			• 使用料及び賃借料	F00							
			借上料 ・ 工事請負費	500							
			上書請具員町道幌延北進線道路改良工事	127,204							
			型追溯延礼進禄追陷以民工争 事業期間 R5~R7	121,204							
			事 ま 期间 R3~R7 進捗率 69.58%(改良延長)				課				
			工事延長 L=217.49m								
			施工済延長 L=450,50m								
			車道幅員 W=6.75m				題				
			歩道幅員 W=2.00m (片側)			132,192					
	8 橋梁5	点検事業	1. 橋梁点検事業		23,925		成		点検に		
			委託料				果	â	多所の	洗い	出し
			橋梁点検業務(26橋)	23,925			*		N		
							課		甫修筐	別の	優先
						23,925	題	JI	頁位		
-	9 橋梁县	三寿念化	1. 橋梁長寿命化改修事業		314,978			○ t	高梁の	/『古 < < <	• 🛱
	り 個条式		• 給料	4,260	314,970				®乗り 全の硝		• 4
	UXIIDE	产木	共済費	4,200				-	上り間		
			共済組合負担金	1,680			成				
			 旅費	172			,,,				
			需用費								
			消耗品費	620							
			委託料				果				
			橋梁補修設計(旧北進橋外)	15,125							
			橋梁補修設計(大礼橋外)	19,107							
			施工管理業務	8,718					士 ルフ ケ ケ	55E 17	+ 24 + r
			PCB処分業務 • 使田料及び賃件料	3,597				→ ₹	甫修笸	(טדעונ	追川
			使用料及び賃借料 借上料	700							
			使用料	200							
			• 工事請負費	200							
			北斗橋橋梁補修工事	47,047							
			橋長L=13.00m、有効幅員W=7.5m				課				
			景流橋橋梁補修工事	44,528							
			橋長L=8.40m、有効幅員W=5.0m								
			昌栄橋橋梁補修工事	44,869							
			橋長L=6.00m、有効幅員W=6.5m								
			茂楽橋橋梁補修工事	59,477			p				
			橋長L=13.44m、有効幅員W=6.5m				題				
			久喜橋橋梁補修工事 	50,028							
			橋長L=14.60m、有効幅員W=4.0m								
			久喜橋橋梁護岸補修工事 護岸 -115㎡ 英昭 -24 22m	14,850		314079					
			護岸L=115㎡、道路L=24.23m			314,978					

		事業と	経_ 費		
款	事項	事業概	要千円	金 年 円	特記事項
名款 土木費	10 公園管理費	 公園管理費 消耗品費 修繕料 光熱水費 保険料 手数料 委託料 山村広場トイレ清掃管理 ふるさとの森森林公園トイレ等清掃管理 	6,381 47 291 388 56 664 4,904		○ 施設機能の確保 ○ 良好な公園環境 の確保 成
		公園草刈作業 (名林公園・山村広場・ふるさとの森森林公園) ・ 材料費 ・ 苗購入費	1 30		課題
	11 山村広場ステージ補修事業	1. 山村広場ステージ塗装・ 修繕料	2,552 2,552	J	の 施設の維持・保 成 全 果
	12 名林公園環境	1.名林公園環境整備	700	2,552	題 ② 良好な公園環境
	整備事業	手数料委託料名林公園内枝払い・伐木	7 693	<u> </u>	成の確保果
				700	
	13 下水道事業会計補助金	1.下水道事業会計補助金 • 収益的収支不足分 • 資本的収支分	188,069 90,000 98,069		○ 下水道事業会計 成 の円滑な運営 果
	4.4.小尚序宁竺Ⅲ载	1.公営住宅維持管理等経費	21,617	188,069	課 題 ○ 適正入居の確保
	14 公名住七官珪真	消耗品費修繕料印刷製本費光熱水費保険料手数料委託料	104 14,575 79 770 489 2,737 2,160		○ 快適な居住環境 の維持 成
		消防用設備等検査 エレベーター保守点検 ・ 使用料 ・ 材料費 2. 公営住宅入居者選考委員会経費 ・ 報酬	535 168 81 73		★● 家賃滞納者対策● 入居者の善良な
		共済費費用弁償3.特定公共賃貸住宅入居促進経費特定公共賃貸住宅家賃補助金(28人)	5 3 2,443 2,443		維持管理 ● 建物の老朽化
				24,141	

		事業と	経費		
款	事項	事業概	要 千円	金 額 千円	特記事項
8款 土木費	15 公営住宅長寿命 化改修事業	1.公営住宅改修修繕料工事請負費宮園団地1号棟屋上防水・内外壁補修	56,783 705 56,078	<u> </u>	式 ○ 住宅の維持、長寿命化課 ● 建物の老朽化
					課
O +h	4 U.GD++\\\\D+\\D	======================================	450,000	1,260,839	
9款消防費	1 北省明治的組合 負担金	1.消防体制の確保 ・ 北留萌消防組合の円滑な運営	158,229 158,229	f.	○ 円滑な運営による 地域住民の安心・ 安全の確保
	2 防災対策事業	1.避難所の設置、運営体制の強化	1,495		関 ○ 災害に対する備蓄
	2 以及以宋争未	・ 災害用備蓄品(生活用品等)・ 災害用非常食・ 防災用備品(暖房器具)	1,048 1,048 294 153		成 の強化 果
				1,495	● 備蓄品の適正な維 課 持管理 題
				1,100	
	3 防災備蓄庫整備事業	1. 防災備蓄庫の整備・ 防災備蓄庫用消耗品 (照明器具)・ 防災備蓄庫用ステッカー貼付け・ 防災備蓄庫設置 コンテナ スチールラック	3,335 32 168 3,135	٤	○ 備蓄品を適正に管理する保管庫の整備 の構蓄品配付作業の効率化 ● 備蓄量に対する保課
		ā †		3,335 [‡]	題
1 〇款 教育費	1 教育振興費	 教育委員会主催事業の実施 少年少女陸上記録会 少年少女文化祭 教育費の助成 中体連参加経費の助成 児童生徒就学援助 修学旅行費の助成 教職員研修の実施 幌延町教育研究所 校内研修 教職員福利厚生 	153 61 92 4,707 1,958 2,310 439 908 584 324 714	,	○ 町内児童が親睦を 深める教育活動の 実施 ③ 低所得者世帯等の 保護者負担の軽減 ○ 地域と連携した学 校運営
		 教職員健康診断 人間ドック負担金 ストレスチェック 教育相談等 就学指導 学校運営の住民参加 学校運営協議会委員 各種負担金 中体連負担金 特別支援教育関係 その他教育振興に係るもの 旅費等 	674 36 4 2 2 363 363 126 61 65 810 810		● 小中一貫教育に向けた学校行事を含む教育課程等の検討課

		事業と	経 費		
款	事項	事業概	要千円	金 額 千円	特記事項
1 O款 教育費	2 情報教育研究推進事業	1.情報教育センターの運営及び研究・保守委託料2.学校問遠隔会議等の実施・役務費(通信料等)・使用料及び賃借料(使用料)		11	 ○ 情報教育の推進 ○ 1人1台端末等の学校ICTの運用環境の維持 ● 先進地視察等の計画的かつ効果的な実施 ● よりよい遠隔授業
	3 特別支援教育支援員配置事業	 特別支援を要する児童への支援推・共済費・報酬等(支援員3人)・報償費・需用費(消耗品) 	進 3,794 60 3,691 9 34	J	実施環境の検討
				3,794	
	4 外国語教育推進事業	 外国語指導助手等より生きた言語 共済費 給料等(支援員1人) 旅費 報償費 消耗品費 食糧費 	835 3,549 45 120 23 6	J	○ 外国語に親しむ 機会と国際教育 の拡充 ○ 支援員の配置に よる外国語教育 活動の充実と教 員の負担軽減
		• 委託料(指導助手1人)	5,597	10,175	
	5 子どもの心サポート相談事業	1.生徒が心のゆとりを持てる環境のi ・ 報酬等 ・ 共済費	是供 447 445 2	<u> </u>	成 O 生徒が不安や悩み を相談できる環境 プくり 課
				447	
	6 児童生徒学力向 上支援事業	 漢字・英語検定の検定料の助成・ 漢字検定助成・ 英語検定助成・ 英語検定助成・ 学習支援活動団体の運営費の助成・ 運営費助成・ 	130 59 71 71 1,200	11.	○ 各種検定受験に よる児童生徒の 学習意欲向上 ・学習者の検定料 負担軽減 ・町内児童生徒の学 習機への活動支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	7 ***		0E7# 5.004	1,330	
	7 学校支援事業	1. 地域おこし協力隊(学校支援員) ・ 給料等(地域おこし協力隊1人) ・ 旅費 ・ 消耗品費 ・ その他(借上料)		<u> </u>	成 児童生徒への学習 果 支援体制の充実 課
				5 G()1	題
	8 教員住宅補修事業	1. 幌延地区教員住宅36・37号屋根、壁塗装補修・需用費(修繕料)	4,477 4,477		○ 教員住宅の老朽箇所の改善財の改善
					● 他教員住宅における老朽箇所の計画 の修繕

		事業と	経_ 費		
款	事項	事業概	要 千円	金 額 千円	特記事項
1 O款 教育費	9 教員住宅整備事業	 教員住宅建設工事実施設計 給料(起債事務) 需用費(消耗品) 役務費(手数料) 委託料 建設用地取得 委託料(土地分筆測量調査) 公有財産購入費 	20,247 420 55 102 15,510 1,650 2,510	<u> </u>	○ 新規教員住宅整備 成 に向けた建設工事 実施設計の完了 果
	10 小学校総務費	 学校の経営・運営 事務補助報酬等 需用費(消耗品他) 各種サービス等使用料 備品購入費 学習用備品(各校) その他 学校施設の維持管理 	9,857 2,336 2,527 1,449 1,416 2,129 35,205	Į.	○ 学校の管理運営 及び学校環境の 安全確保
		 技術員給料等 需用費(修繕料他) 学校施設保守委託料 学校衛生環境管理費 その他 スクールバス運行業務 委託料 需用費(修繕料他) その他 	7,994 21,716 2,237 550 2,708 38,073 37,013 855 205		● 小中一貫教育に係る校舎建替等を見通した計画的な施設修繕や物品整備
	11 幌延町小中一貫 校整備事業		77,912 63 57 77,792	F.	○ 地域住民や学校現成 場のニーズを取り 入れた新校舎建設 工事の実施設計の 完了
				77,912	
	12 小学校教師用指導書購入事業	1.小学校教師用指導書等購入	6,294 6,294	Į į	○ 教育課程の適切な 実施に必要な環境 整備
					果題
	13 中学校総務費	 学校の経営・運営・事務補助報酬等・需用費(消耗品他)・各種サービス等使用料・学習用備品・その他 学校施設の維持管理・技術員給料等 	7,490 1,233 1,687 1,781 1,324 1,465 25,449 5,768		○ 学校の管理運営 及び学校環境の 或 安全確保 果
	4 4 4077 - 244-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4-4	・ 需用費(修繕料他)・ 学校施設保守委託料・ その他	17,223 2,078 380		● 小中一貫教育に係る校舎建替等を見通した計画的な施設修繕や物品整備
	14 幌延中学校補修事業	1. 体育館外部補修工事 ・ 工事請負費	33,231 33,231	<u> </u>	○ 体育館の老朽箇所の改善による安全課 確保
				33,231	題

				事業	ے	経	 費						
款	事	項	事	業	概	要	.	金額		特	記	事	項
1 〇款 教育費		生涯学習	報償費統費消耗品費修繕料燃料費光熱費役務費	学習センタ・	一施設運営	65 0 33 451 400 11 4,312 343	<u>千円</u> 7,867	<u>千円</u>	成果	○ 読 い	(化活動 書計) (大図) (大図)	画に基	きづ
			 委託料 使用料及び 備品購入費 図書備品・D 負担金 補助金 幌延文化協会 	√D		363 1,091 551 7 240		7,867	課題				
		生涯学習	1.問寒別生涯 ・需用費 ・無耗品費 ・終料費 ・投務計費 ・投務・費 ・使用材料 ・原材料費		運営管理費	5,747 206 1,580 91 3,870 209 346 30 10	6,436		成果課		(化活動) (音で) (音で)		
		育振興管	備品購入費1. 成人教育	(図書購入)		94	1,759	6,436	題		広い		
	理費		 記念品の数字 注えれり 生されり 生さがい数を を性性数数 料費 おびい数 おびいの おび	 生きがい教室: 13	57	5 43 10 50 0 28 60 1,500 63			成果		· 習機。 活動。		是供
				会: 50 1,562	2,027人			1,759	課題				

			事業(<u>と 経 費</u>		
款	事	項		概 要	金額	特記事項
4 O ±/n	40 ま小ケギ	h Z S+E (8)	4 丰小ケガム	千円		○ 白婦仕野江動の
1 ○款 教育費	18 青少年費	双角振興	 青少年教育 記念品成式書初め展 謝礼 式 サッシ教室朝活形劇 旅港報告 と	2,176 104 101 5 102 22 120 2 112 69 39 24		● 自然体験活動の 充実 ○ 朝活事業実施に より夏休み中の 子どもたちの規 則正しい生活が図 られた
			 委託料 町内子どもの集い 負担金 補助金 幌延町子ども会育成連絡協議会 ワラベンチャー問寒クラブ 文化大会参加(全道・全国) 	420 10 360 135 551	_	課
	40 th:m/s	<i>⊋ \</i>	【各事業の決算額】 チャレンジ教室:254 少年の主張:1 町内子どもの集い:420 二十歳の集い(成人式):113 町内書初め展:112 朝活事業:22	6200		題
	室推進		 放課後子ども教室開催・報酬 報酬 運営委員 会計年度任用職員 共済費・報償費・旅費・消耗品費・没務費 	629 26 478 24 15 7 44 35		○ 子供たちの安全 安心な居場所を 提供 成 果
			【幌 延】 登録児童数 22人 開設日数 25日 延利用数 204人 【問寒別】 登録児童数 10人 開設日数 38日 延利用数 366人			■ スタッフの確保課

事 集 現 要 十四 十四
1 () 数 () 社会体育振興管
補助金 1,083活動 176全国・全道 847

		事業	と経費		
款	事項	事業	概要	金額	特記事項
4 O #b			千円		
1 O款 教育費	21 体育館管理費	1. 総合体育館維持管理費 • 報酬	21,580 30		〇 安心して利用で きる環境整備
		● ¥QB州● 糸合米斗	5,470		この現児登開
		職員手当	2,200	成	
		• 共済費	1,833		
		消耗品費	607		
		• 修繕料	1,226	果	
		燃料費	4,994		
		• 光熱水費	2,967		
		役務費	765		A 15-01
		委託料体用WR 7 (年)(N)	812		● 施設の計画的な
		・ 使用料及び賃借料	214	04 500	補修が必要
		• 備品購入費	462	21,580 課	(老朽化等)
	22 総合体育館トレ		機器整備事業 6,365		(50000
	ーニング機器整		499		
	備事業	• 備品購入費	5,866	題	
				6,365	
		<u></u>			
	. = .	<u>=</u>		536,324	Ta .=
12款	1 元金	1. 臨時財政対策債繰上償還	11,070	成	○ 将来の財政負担
公債費		• 長期債償還元金	11,070	果	の軽減
				11,070 課	
				題	
		āt a salaharan salah		738,082	l

令和6年度 主要な事業の概要 ※各公堂事業会計等の合計額は、人件費等を含めた会計全体の決算額です。

<u>2 国民健</u>	康保険特別会計			事業会計等			費等を含め	た会	計全体の決算額です。
		liol	業		経費				
款	事項	事	業	概	要	千円	金 額 千円		特記事項
2款 保 険 給付費	養給付費		,214件			102,642	102,642	成	○ 被保険者の健康 の保持等
	2 一般被保険者療養費	• 支給件数	14件			302	302	果	
	額療養費		及び交付金 208件 			14,333	14,333	木	
	4 審查支払手数料	• 診療報酬明細書		女料		338	338	課	
		1. 負担金、補助及 • 支給件数	4件			2,001	2,001	題	
	6 葬祭費	1. 負担金、補助及 • 支給件数	3件			90	90	烬	
3款 国民健 康保険	医療給付費分	1. 負担金、補助原				61,522	61,522	成	会事務事業等の
事業納付金	期高齢者支援金 等分	1. 負担金、補助及				19,429	19,429	果	健全な運営
	3 介護納付金分	1. 負担金、補助原	及び交付金			7,338	7,338	課題	
5款 保 健 事業費	1 特定健康診査等 事業費	特定健康診查等業務特定健康診查等受診			1,089 721	1,810		成	○ 被保険者の健康 状態提供と把握 及び管理指導
				数 121人		786		果	
		受診率 33 3. その他 ・ 印刷製本費、手	.2% 目標受診 数料等	率 60%	102	102		課	
							2,698	題	
	2 疾病予防費	 表託料 保健事業等委託料 その他 			6,567	6,567 181		成果	○ 被保険者のQO Lの向上
		手数料等			181		6,748	課題	● 事業参加者の増加 加
			+				311689	ĺ	

3 国民健	康保険診	療所	事業と	経費			1
款	事	項	事業概	<u>単 見</u> 要 要	金 額 千円	特記	事 項
1款 診療所 費	1 診療所	業務費	1. 備品購入費 厨房備費 ・扇風機 事務機器 ・ノートパソコン 2台 ・資格認証システム機器 派遣看護師備品 ・FFストーブ等一式 2. 心療内科運営費 ・報酬	1,660 4 600 144 912 12,000 10,018	j		機器購入に 医療サービ 句上
			・旅費 3. その他診療所業務費 ・報酬 ・給料 ・職員手当 ・共済費 ・族青 ・病用費 ・変務費 ・委託料 ・使用料及び賃借料 ・公課費	1,982 1,71,637 2,598 43,902 21,042 15,701 357 40,036 2,405 40,380 3,681 1,535		● 医療行 保 課	だ事者の確
	2 診療所	管理費	1. 備品購入費 一般備品 ・電話装置 一式 ・脚付ボード 施設管理用備費 ・加湿器 4台 2. その他診療所管理費 ・報酬 ・給料 ・職員手当	3,716 3,586 58 72 22,114 2,433 2,249 1,131			
	0 5 5	(P* Trèb □	 ・共済費 ・交際費 ・需用費 ・役務費 ・委託料 ・使用料及び賃借料 ・負担金、補助金及び交付金 	612 7 11,604 1,665 1,599 511 303		年数i 課 故障、 対応	設備の耐用超過による取替えの
	3 医療技	術職員 8備事業	 医療技術職員住宅整備事業 給料 職員手当 共済費 需用費 委託料 使用料及び賃借料 工事請負費 	1,320 120 360 1,150 3,520 321 116,105	<u> </u>	式 供給 果 ● 医療 保	従事者採用 う住宅安定 従事者の確
	4 医療機	器等整備	1. 備品購入費 ・ベッドコール・コードレス ・手押し車 ・コンプレッサー式ネブライザー ・錠剤粉砕機 ・心電計 ・心電図レコーダー	72 22 15 90 867 677	<u>۽</u>	或 伴う! スの! 果 ●	機器購入に 医療サービ 句上

		事業と	経費	
款	事項	事 業 概		金額 特記事項
1款 診療所 費	5 空調設備等 改修事業	1. 空調整備等改修事業 • 需用費	2,948	成 〇 待合場所等の 環境改善 課 題
	6 スプリンクラー整備事業	 スプリンクラー整備事業 給料 共済費 需用費 委託料 工事請負費 	1,200 360 940 3,575 83,380	成成果 (1) 院内火災発生時の被害抑制 果 (1) 課 (1) 要 (1) 要 (1) を
	7 診療情報システム 整備事業	1. 備品購入費 ・パソコンカート 一式 2. その他診療情報システム整備事業 ・電子カルテシステム導入委託	795 795 33,066 33,066	成 検査や画像データ
	8 公用車整備事業	1. 公用車整備事業 ・役務費 ・備品購入費	182 6,644	成果 の 出張診療時やワク
	9 医師業務強化費	1. 出張医 ・報酬 ・職員手当 ・旅費 ・使用料及び賃借料(ハイヤー) 2. 常勤医師医療技術向上 ・旅費 ・使用料及び賃借料(ハイヤー) 3. その他医師業務強化費 ・共済費 ・報償費 ・交際費 ・需用費 ・役務費 ・使用料及び賃借料(ハイヤー) ・寄付金	33,523 26,057 5,160 2,268 38 1,252 31 1,998 22 550 230 404 276 16 500	確保 成 常勤医師医療技 術研究の充実
		<u></u> 合 計		642,097

4 後期高齢者医療特別会計

<u> 4 俊期尚</u>	<u> 断有医浆特别云声</u>					
	+ +	事業と	経費			
款	事項	事業概	要		金額	特記事項
4 ±b	4 60.55TE	4		千円	千円	
1款	1 一般管理費	1. 使用料及び賃借料		2,336	J	成 ○ 住基・税との情
総務費		クラウド型総合行政システム使用料2. 委託料	2,336	3,489	!	プ 報連携による事 果 務の効率化
		・ 標準準拠システム移行	3,489	0,400	<u> </u>	
		3. その他	0,400	307	ら 1 マクL	課
		• 通信運搬費等	307		, , ,]	題
	2 徴収費	1. 役務費		92		○ 被保険者への迅成 ホケウ書連絡
		通信運搬費	68			かる 人 音 注 心
		手数料	24		!	果
					F	
					į	課
					92	題
					,	医
2款	1 後期高齢者医療	1. 負担金、補助及び交付金	4	16,068		〇 後期高齢者医療
後期	広域連合納付金	• 北海道後期高齢者医療広域連合療養	47.007		J	成の広域的な運営
高齢者		給付費負担金	17,987		l,	果
医療 広域		 北海道後期高齢者医療広域連合保険 料等負担金 	28,081		1	未
医 療 広 域 連 合		村守兵也並	20,001		F	
納付金					l	課
				4	16,068	題
		=1			-0.000	
		計		5	52,292	

5 介護保険特別会計(保険事業勘定)

<u> 5 介護保</u>	<u>:険特別会計(保険</u>	<u> </u>		
款	事項	事業と経費 事業概要 千円		特記事項
1款 総務費	1 一般管理費	1. 一般管理 4,813 ・ クラウド型総合行政システム使用料 3,177 ・ 保険者業務端末ライセンス料 3 ・ 役務費 113 ・ 需用費 66 ・ 保険者ネットワーク負担金 46 ・ 介護予防奨励金 1,400 対象14名 8	が 4,813 _集	転入 〇件 〇 アンケート基礎 調査結果を踏ま えた、新たな計
	2 標準準拠システ 移行事業	1.介護保険システム標準対応 4,605委託料	4,605	
2款 保 険 給付費	1 居宅介護サービ ス給付費	給付件数 1,030件	53,091	○ 介護サービス受 給者数 (令和6年度末)
	2 施設介護サービ ス給付費	給付件数 282件	72,557 成	居宅介護サービス 受給者 54人 地域介護サービス
	3 居宅介護福祉用具購入費	 居宅介護福祉用具購入費 給付件数 2件 	68	受給者 14人施設介護サービス受給者 25人
	4 居宅介護住宅改修費	給付件数 1件	48	(内訳) 介護老人福祉施設 25人
	5 居宅介護サービ ス計画給付費	給付件数 463件	6,586	₹
	6 地域密着型介護 サービス給付費	1. 地域密着型介護サービス給付費 24,509 給付件数 137件	24,509	

				事	業	と概	経	3			-1-			
款	事	項		事	業	概	要	千円	金 額 千円			記		項
2款 保 険 給付費	ス給化	寸費	1. 介護予照給付件数	119件				1,135	1,135			介護さ 提供体		
	8 介護		1. 介護予照 給付件数	O件				0	0					
	改修		1. 居宅予開給付件数	2件				295	295	課				
	ス計画	画給付費	1. 介護予照給付件数	136件		費		613	613					
	ス費		1. 高額介語 給付件数	189件				2,658	2,658					
		ごス費	1.高額介護 給付件数	1件				0	0	題				
	サート	ごス費	1. 特定入院給付件数	196件				6,746	6,746					
	予防1	ナービス費		2件	がけービ	ごス費		6	6					
				2,192件				131	131					
3款 地		予防・生活 ナービス事	1. 介護予欧 デイサービ ヘルパー利	ス利用	接サービ 169人 65人	ス事業		4,761		成		介護の手利状の音子を受ける。	援を過 きるよ 合わt 防サー	適切に うに、 せた
									4,761	果				
	2 介護 ネジ 費	予防ケアマ メント事業	 需用費 	方ケアマネ	ネジメント	·事業	2 126	432						
			役務費借上料(車両)			27 277		432	課題		相談窓を継続		
	3 一般分業費	介護予防事	1. ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	派遣委託 向上教室 者送迎車 コジー謝 士謝礼 向上教室	料 委託料 両運行業 礼 謝礼		1,421 509 197 26 11 469 177 27	2,840		成果	0	高の検事体送参・お握・参能に対す	、支持対のによりでは、数のによりでは、数のでは、数のでは、数のでは、数のでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	援等の よる身 寺 事業
			対象者 (運動・ロ 13回実施 (閉じこも	212人 回腔機能向上 を機能向上 も参加者2 り予防教室	75歳以上ア 別収率 100 教室「はつ! 24人(延2) 26人(延1	% 6つ教室」 36人)			2,840	課題		参加者 より、 が手犯 いる	開催	場所

款	\$	項	事業と 事業機	経費要	夕 宛	н⊐	·····································
	_	- 1		千円			
3款 地 域援 事業費	4 包括的3 ・任意§		1. 総合相談事業 ・ 需用費 総合相談件数 653件 2. 権利擁護事業 ・ 需用費 ・ その他 3. 包括的・継続的ケアマネジメン ・ 共済費(運営委員) ・ その他 4. 生活支援体制整備事業 ・ 生活支援コーディネーター人件 ・ まちいちカフェ講師謝礼 ・ 旅費	5 41 4,785 費 4,398 30 3		成果)生活支援体制整 備第を20保 開催も参りつ交流 を20保 に見がした。 を20保 を20保 を30のでででででででででででででででででででででででででででででででででででで
			 ・ 需用費 ・ 役務費 ・ 備品購入費(オーブンレンジ) 5. 認知症支援総合事業 ・ 旅費 ・ 需用費 6. 任意事業 ・ 需用費 	305 8 41 45 33 12 5		課	在宅生活が継続できるよう、関係機関との連携体制で当事者との家族を支援する体制が必要する体制が必要
			令和6年度末 第1号被保険者数 所得段階別內訳 第1段階 第2段階 第3段階 第3段階階 第4段階階 第6段階階 第6段	95 人 66 人 57 人 84 人 100 人 84 人 24 人 7 3 2 人 10 636			
			令和6年度末 要介護認定者数 要支援1 要支援2 要介護2 要介護2 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5 合計	13 人 17 人 18 人 14 人 18 人 6 人 104 人	190,783		

6 介護保除性別会計(介護サービフ事業助定)

6 介護係	以下,	話しい語	<u> (サービス事業勘定)</u>								
款	事	項	事業	悪 と 概	<u>経</u> 費	千円	金 額 千円	4	寺 記	事 項	
2款事業費	1 介護支	泛援事業費	1. 介護支援事業費 ・ 消耗品費 ・ 通信運搬費 ・ 借上料(ケアプラン作成: ・ (地域包括支援センター・ 使用料(データセンター) ・ 委託料 (ケアプラン作成用シス・ ※ 居宅介護計画費収入 4,416 介護予防計画費収入 612	-システム) テム機器更 ^{F円}	330 1,380	2,461	2,461	成果	ス計 最少 最多 平均2	23件/月 32件/月 27.7件/月 予防サービ	件目目引い件月目
			計				7,530				

7 簡易水道事業会計

/ 間易水	(道事業会計	事業と	経費		
款	事項	事業概	要	金額	特記事項
款 1 簡水事費	事 項	事業機関・1. 原外では、	要 5,477 30 2,449 2,755 0 243 7,123 237 1,643 168 93 3,554 149 1,265 13 1 103 103 19,146 10,016 0 0 20 111 249 47 395 2,552 2,614 2,136 885 95 26 26,857 25,470	千円 万	での非にでいる。 ・ でのは、 ・ でいる。 ・
		• 無形固定資産減価償却費	1,387	58,706	
	2 営業外費用	1.支払利息及び企業債取扱諸費 企業債利息	168 168	168	
1款 資本的 支出	1 建設改良費	1. 原水及び浄水設備建設改良費 ・ 人件費 ・ 備消品費 ・ 燃料費 ・ 透託料 ・ 要託料		序 男	漏水の予防
		2. 配水及び給水設備建設改良費	,	#in	● 道路改良工事を 伴わない老朽配 水管の更新
		町道駅前仲通線配水管布設工事町道幌延北進線配水管布設工事3. 固定資産購入費水道メーター購入費(129基)	11,286 12,210 2,347 2,347	题 92,767	百
	2 企業債償還金	1.企業債償還金	7,906	15	
	3 基金積立金	1.基金積立金	5	7,906 ^男	*
				5 ^匙	
		ā†		159,552	

8 下水道事業会計

<u>8 下水道</u>	事業会計							
	+ -	事業と	経費					
款	事項	事業概	要	金額		特記	事	項
4 ±h		4 英海弗	千円	千円	ļ.,	O #:		↑ 75¥
1款	1 営業費用	1.管渠費	21,009			〇 生活		
下水道		• 備消品費	268			〇 豊た		
事業		· 修繕費	990			の係	末王	
営業		• 通信運搬費	72			(D 7	○ □·	+\
費用		委託料エル党等の###等用業務	10.070			(R7.		木ノ
		下水道管路維持管理業務	19,679			〇水流		0.400/
		2. 処理場費	48,506 83	2		〇普及		9.12%
		• 備消品費						3.39%
		光熱水費燃料費	5,305 307			〇 浄(
		•	46			〇 尹1	し作音りだ	3基
		• 手数料	2,763			午日	≠≠≣∴:	るを 置基数
		• す 数科 • 委託料	2,703			+12	⋜∕⋀⋻又∣	^{旦 至 奴} 146基
		管理センター維持管理委託料	38,742					140至
		産業廃棄物運搬委託料	610					
		その他委託料	295		4			
		賃借料	12		戍			
		保険料	343					
		3. 個別排水施設費	10,738	3				
		● 修繕費	746					
		手数料	1,086					
		委託料						
		個別排水施設運転管理委託料等	8,906					
		補助金	Ο					
		4. 総係費	48,059	9				
		人件費	4,695					
		• 旅費	141					
		• 備消品費	0					
		• 燃料費	0					
		 印刷製本費 	74					
		手数料	388					
		委託料地方公營企業会計運営支援業務	1740		果			
		地方公営企業会計運営支援業務	1,742					
		幌延町公共下水道事業経営戦略改定業務 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	9,570 9,130					
		・院延町行足環境休主公共下小垣計画寺変更素務(第8次) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・						
		幌延町公共下が道ストックマネラスフト計画東正外東新(第2所)幌延町公共下水道台帳補正業務	2,948					
		• 賃借料	2,948 21					
		· 保険料	16					
		• 負担金	84					
		5.減価償却費	79,084	. l				
		有形固定資産減価償却費	78,045	· [
		無形固定資産減価償却費	1,039	207,396				
	2 営業外費用	1.支払利息及び企業債取扱諸費	3,655					
		企業債利息	3,655					
		2. 消費税及び地方消費税	846	6				
		消費税及び地方消費税	846					
				4.501				

款	事 項	事業 <u>業</u> 事業概	経 <u>費</u> 要 ・	金 額 千円	特記事項
1款 資本的 支出	1 建設改良費	 管渠建設改良費 人件費 燃料費 委託料 町道3条仲通線・駅前仲通線定点観測業務教職員住宅汚水桝設置詳細設計業務町道駅前仲通線定点観測業務その2 賃借料 工事請負費町道駅前仲通線下水道管路改修工事駅前交差点下水道管路改修工事駅前交差点下水道管路改修工事町道駅前仲通線・駅前交差点既設下水道管残置工事ポンプ所6箇所通信端末装置LTE化対応工事・補償費 個別排水施設建設改良費・人件費・備消品費・燃料費・工事請負費 1国定資産購入費・有形資産固定資産購入費・デザインカラーマンホール作成購入等 	68,515 6,885 28 3,190 1,683 418 1,275 24,365 22,880 1,980 4,026 1,650 135 8,309 664 27 26 7,592 1,152	是 77,976	● 公営企業会計の 適切な運営に向 けた技能知識の 習熟
	2 企業債償還金	1.企業債償還金	49,714	Þ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
				49,714 ^月	
		āt		339,587	<u> </u>